

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
1	Hnn	「もったいない」を減らそう	1	ゴミ出しの場所を広くして、ゴミ出ししやすいようにし、ゴミでも綺麗に見えるようにしたい。線路際に生えている雑草をいつも綺麗な状態にしたい。	食品ロスを減らして、もったいないが無くなるようにしたい。また、環境を良くして、過ごしやすい世界にしたい。飢餓の人々を無くし、世界中の人々がご飯をしっかりと食べて、健康であるようにしたい。SDGsがしっかりと達成された世界にしたい。	2日間の昼・夜ご飯で実施。もったいない部分を減らせる料理を作る。1日目はお好み焼きとドライカレーと卵スープ。2日目は焼うどん、野菜炒めとポトフを作った。計5種類の「もったいない」を減らすことができた。料理も簡単にできるので、長続きできると思った。また、一石二鳥だと感じた。飢餓で苦しんでいる人々に比べて、私たちは毎日ご飯が食べられる幸せな環境にいると改めてわかった。食べ物のありがたさを感じれた。	2	15	
2	キキ	地球温暖化を防止するために	1	地球温暖化が進む原因である気温上昇に関係しているヒートアイランド現象、温室効果ガスの排出などを防ぐ活動を行っていきたいです。	地球温暖化が進んで起こっている気温上昇や動植物などの生態系への悪影響を防ぎ、動植物が住みやすい世界になったら良いと思います。また、一人一人が地球温暖化について関心を持ち、地球温暖化対策を行う世界になってほしいです。	地球温暖化の気温上昇に関係しているヒートアイランド現象を緩和するために家のベランダに植物を植えて窓からの日光を防ぎ室内の温度を下げることや大量の水を使わないように米を洗った水を捨てるのではなく植物にその水を与えるなど大量の水を使わないように心がける。	13	14	15
3	まーちゃんひーちゃん	生ゴミと飢餓のない世界へ	1	ゴミ捨てに行った時に年々生ゴミの量が増えていると感じていたので、一人一人が出来るだけ食べれるものを捨てないように意識し食品ロスをなくす。	残食として捨ててしまうものを減らして、調理する前に飢餓で苦しんでいる人たちが地域に寄付したりしていけるような世界になるといいと思います。飢餓で苦しんでいる人の数を減らし、残食の量も同時に減らせる世界が実現してほしいです。	まず生ゴミとして捨ててしまう部分を少なくする取り組みで、じゃがいもの皮を剥かず芽だけ取り除いて塩茹でしました。ブロッコリーは茎や葉の部分捨てずに一緒に茹でました。□ 次に残食を出さないために人数分の分量を計算して測ってから材料を切るようにしました。□ 最後に生ゴミや残食として捨ててしまう部分を少なくするために期限の近いものを手前に置いて期限の近さに分けて付箋の色を変えてつけました。	2	12	16
4	ほしいも	栄養を摂るとともに食材の無駄をなくす	1	最近、出るごみの量が年々増えてきているので、食材を無駄にすることに抵抗を感じ、生ゴミを出す量を減らそうと考えてくれる住民が増えてほしい。	野菜の皮などの、普段は廃棄してしまうところで料理をして食すとう活動を実践することで、家庭から出る生ゴミの量を減らす	まず一週間で出た野菜の皮、へた等を集めて重さを測定する。すると450gだった。次に野菜の皮、へた等集めたものを活用できるレシピを探し、そのレシピで調理をした。そのレシピは、ヘジプロス、カボチャの皮のきんぴら、キャベツの芯の漬物である。どれも栄養があり、美味しかった。最後に、調理後のごみの量と、最初に量った野菜の皮やへたの量を比較すると、200gごみを減らせたことが分かった。かさも大分減らせた。	12		
5	さかまき	Check Food	1	生ゴミの量を減らす。	今よりもだいぶ食品ロスが減っていて、飢餓がゼロに近づいている姿。	家にある物や、消費期限が近いものを把握してその材料を使って料理する。	2	13	
6	あかり	グレープフルーツの皮でピールを作る	1	ゴミの中でも、衣服や食べ物が無駄になることがあります。なので、地域では、給食の残食をなくしたいです。さらに、インターネットを利用して、リサイクルできる用品を売れたいののかなと思います。	まずは、一人一人が、SDGsの存在と知識をもち、身近に感じて欲しいです。そのうえで、行動を起こすことが大事だと思います。これから、どんどん持続的な開発を進め、SDGsの項目を少しずつ達成し、今の平和な世の中を保てれば良いなと思います。	主に、グレープフルーツの皮を使って、ピールというお菓子を作った。まずは、インターネットを使って自分に出来ることを調査した。そのうえで材料を集めた。レシピとしては、まず、実と皮を分けある程度筋を取り、川に着いたオイルを塩でもみ洗いを。そしたら鍋で3回程茹でこぼし、残った筋を取る。次に、水と砂糖と皮を鍋に入れ皮が透き通るくらい煮込む。後は、網などに移し半日乾かす。最後にグラニュー糖をかける。	12	2	
7	ゆで卵	人參丸ごとスープ	1	食べ物を無駄にしない意識を持ち食品ロス削減の必要性について認識した上で生産、製造、販売、家庭での買い物、保存、調理の各場面において食品ロス発生や消費者事業者に求められる行動を理解し、具体的な行動に移す	食べ物を無駄にしない意識を持ち、食品ロス削減の必要性について認識した上で生産、製造、販売、家庭での買い物、保存、調理の各場面において食品ロスの発生や消費者、事業者に求められる行動について理解し、可能なものから具体的な行動に移す。	世界では食品生産量の3分の1の約13億トンもの食料が毎年廃棄されていて、食品ロスが多いと環境悪化や人口増加による食料危機に対応できなくなる、処理する際のCO2で、地球温暖化に繋がるので、少しでも廃棄量を減らすために、人參、水、ニンニク、コンソメ、で出来るスープを作りましたレシピは人參をラップに包600Wで9分熱し、熱したら荒く切り、みじん切りしたニンニクを油で炒めそこに人參水コンソメを入れ煮て完成	2	1	
8	ことみ	捨てないで	1	食べられるはずなのに捨てられてしまう食品ロスを減少させ、処理されるために排出される二酸化炭素による環境への悪影響を減らす。	食べられるはずなのに捨てられてしまう食品ロスと、食品ロスの処理により排出される二酸化炭素が地球温暖化や、水中の温度の上昇を起こし、水中などの生物が危険だと聞きました。そこでこの問題を少しでも多く減少させ、人間も水中などの生物も共存できる世界にしたいです。	食品ロスの中でも半分以上が食べ残しや、皮の剥きすぎなどもったいない理由で捨てられてしまっています。そこで作った料理をリメイクして他の料理にすれば味に飽きたりせず、次の日も食べようと思えたり、皮ごと食べれるものを入れた料理を作りました。	12		
9	くじら	フードマイレージを減らそう	1	地球温暖化を原因とする気候変動によって、干ばつによる飢饉や集中豪雨による洪水、海面上昇による海岸浸食など、人々の暮らしに大きな影響が現れ始めていることです。□	目指す将来の姿は、地球温暖化対策が進んだ低炭素社会や、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会です。□ 温室効果ガスの排出量を減らすために、地産地消を意識した買い物をし、私たちにとっては、環境にとっても優しい社会にしていきたい。	食材の輸入に伴う環境への影響を数字で表した「フードマイレージ」を減らすために、地産地消を意識した買い物をし、その食材で、5日間料理を作って食べるという活動です。5日間のうち買い物へは、2回行き、地元で獲れた食材のみを購入します。□ 今回の活動では、「豊橋産」のみの食材を購入し、5日間使うことをポイントに加えました。	8	11	13
10	ふーたん。	廃棄物を減らすために□	1	・廃棄物についてあまり考えたことがないと思うので、飢餓の人の事などを知ってもらおう。□ ・廃棄物を無駄に出すことをそまていけないと思っていな人が多い。	ご飯を食べることができず、苦しい思いをしている人がいなくなりみんなが美味しいご飯を食べれる将来。□ 食べ残し（まだ食べられるもの）がなくなっ欲しい。□ 一人一人が食べ残しについての意識を高め、廃棄物削減の為に自分に出来ることのできる未来。	1. 1日間（夜ご飯）の残ってしまった物のグラムを量る。□ 2. 同じ材料（+するのの有）で余りが減るように考えて献立を立てる。□ 3. 2日間（2回目）の余ってしまったもののグラムを量る。※バランス良く献立を考える（栄養素など） □ 1回目・816グラム残ってしまった。□ 2回目・261グラム残ってしまった。□ 減らすことが出来ました！	2		
11	ゴマ団子	世界の子どもたちへ編み物作品を贈ろう	1	貧困(アフガニスタン)	貧困によって防寒具を充分に買うことのできない子どもたちを寒さから守る。また子どもの防寒具を買うために貯めていたお金で親自身のものも買えたいと思う。	ウール70%以上の毛糸を準備する。□ 今回は費用と時間を考えて子ども用マフラー3本を編むことにしたので9玉準備した。□ 学校から帰ってからや、休みの日の時間を使って少しずつ編んで7月中には編み終わった。送る際も廃棄量を少なくするために梱包材も最小限に抑えた。	1		
12	さっきー	コーヒーかすの循環	1	ゴミの排出量を減らすこと	循環型社会への取り組みの一つとして、ゴミの排出量を減らし地球温暖化を抑制することができる。SDGsの達成目標としては13番の「気候変動に具体的な対策を」を達成できる。	毎朝、父が飲んだインスタントコーヒーのコーヒーかすを入れ物に入れる。これを1週間続けて、1週間後にどれだけ溜まったを計量はかりで測り記録する。使い終わってすぐの湿ったままのコーヒーかすを撒くとカビが生える原因になるため、日が当たる場所でしっかりと乾燥させることがポイント。乾燥させたコーヒーかすをあらかじめ除草されている場所に撒く。	13		
13	愛知県立豊丘高等学校	フードバンクについて	1	食品ロスや食べ残しなどが多い中、世界で見ると7人に1人が十分な栄養が取れずに苦しんでいる人たちがいる。	飢餓を終わらせ、全ての人が1年を通して栄養のある十分な食料を確保できるようにし、持続可能な農業を促進する。そして食べ物が多すぎる所は少ないところに訳あたるなどみんなが助け合ってフェアな社会を作っていくことが出来るが良い。	フードバンクに家にある食べない食品（家庭内の保存食、乾物、缶詰、レトルト食品、調味料等、醤油、味噌、塩、食品油、お米、お菓子、飲み物など）を寄付する。賞味期限2ヶ月以上のも。他にも食品の問題やフードバンクについて、家で手軽にSDGsに貢献出来ることを調べる。	2	1	12
14	ツキ	我が家の食品ロスを無くそう！	1	少しでも食品ロスを無くしていきたい。□ 現状、我が家では食べ残しや調理の際に出る本来なら食べられる排気部分、賞味消費期限切れなどが多いです。なので、解決していきたいです。	自分自身、食品や物を購入する際消費方法などの食品ロス対策を考えながら家庭での食品ロスを無くしていき、最終的には貧困により満足に食べ物を得られていない多くの人々の将来のため、少しでも貢献したいです。そして、貧困、飢餓が原因で命を落としてしまう人がいない世の中になって欲しいです。	まず初めに、我が家のストック棚、冷蔵庫の中の食品をだし、賞味期限、消費期限が切れているもの、腐っているものを探します。□ 次に、どうして期限切れが出てくるのか、どういもの多く切れているかなど系統を見つけます。□ そして、私が見つけた解決法はこまめに切れているものがないか確認すること、買ったらずくに小分けにして、冷凍するという方法です。	1	2	13

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
15	み	手作りマスクでエコ活動	1	豊橋駅や豊橋駅市内などの使い捨てマスクのポイ捨てやすぐにマスクを捨ててしまう人を減らすこと、使用後のマスクの用途。	新型コロナウイルスの流行の中でも、環境問題が深刻化することなく、環境にやさしい世の中。現状の解決だけでなく、数年後のことも考えて行動できる世の中。ポイ捨てが減り、今よりもっと綺麗になり活気溢れる豊橋市。	手作りマスクを作り、手作りマスクを使うことによる利点を考えました。利点は、自分で作ったマスクなので、愛着が湧き、むやみに捨てたりすることはなくなるかなと思いました。そして、布なので紙は一度使ったら捨てないといけませんが、布なら繰り返し使うことができるのも嬉しいなと感じることも少なくなると思いました。それに、紙なら布と違って簡単にポイ捨てしようと思えないので、ポイ捨ての削減にもなると思っています。	12		
16	ももか	フードロスの少ない献立を考える	1	フードロスを減らす。	世界中の人が誰も食べ物に困ることのない世界をつくりたい。それは、先進国が食べ物を独り占めしないということでもある。食べ物を無駄にせず、みんなが平等に美味しいものを食べられるようにしたい。	始めに、世界と日本のフードロスに対する現状について調べた。とても深刻な状況ということが分かった。その対策として、食材を無駄なく使うことが有効だと考えた。今回のプロジェクトではきんぴらごぼうの皮をむいたばあいとむかなかった場合を比較した。結果は、8グラムの廃棄物を抑えることが出来た。しかし味や見た目の質が下がってしまった。次回行う時には、味や見た目とエコの両立を考えて料理したいと思う。	2		
17	サカナ君	節電で無駄な消費電力を0に	1	多くの家庭で、誰もいない部屋なのに電気がつかっぱなしになっていたり、使っていないのにコンセントにコードがさったままだったりと思うので、限りあるエネルギーを無駄にしている。	大勢の人が節電を実施することで、将来的に現在、電力が乏しい発展途上国の人々にも安定して電力が供給される世界になってほしいです。また、意識してなくても節電をすることが当たり前になって世界になってほしいです。	誰も見ていないのにテレビがつかっぱなしなことが多くあるので、番組表を確認し、見たい番組だけを見るようにしました。また、炊飯器の保温を長時間利用すると、多くの電力を消費します。ご飯は電子レンジで再加熱の方が消費する電力量を抑えることができるため、余ったご飯は冷凍するようにしました。待機電力の発生を防ぐため、コンセントからコードを抜くように心がけました。	7		
18	白身魚	お風呂の水を再利用	1	川や海の水が昔よりも汚れているので、廃棄する水を少しでも減らす	川や海が昔のように綺麗になり、水に住む生き物たちに影響がなく暮らせるような水にする	生活用水に着目し、お風呂で使った水を自分の家にある紅葉にあげる	14		
19	翅	美味しく無駄なく	1	豊橋市の表浜海岸は希少なアカウミガメの産卵場所となっているが、海岸にゴミが捨てられていたり車の轍で子ガメが海にたどり着けないことがある。	限りある資源を上手く活用してもっと先の未来でも暮らして行けるような持続可能で動物なども共存できるような社会	普段捨ててしまうような部分を使って料理を作る。ピーマンのわたや種ごと使ったナポリタンと、ブロッコリーの茎と大根の皮を使ったきんぴらを実際に作ってみる。	12	2	3
20	いーはる	夏を涼しく過ごそう！	1	地球温暖化を少しでも抑えれる対策を見つけて実践すること。	エアコンをあまり使わないで夏を快適に、そして異常気象による災害もないような未来。	夏を涼しく過ごすための工夫はどんな事があるのかを調べて自分のできる範囲で実際にやってみる。	3		
21	かばおライス	生ゴミを減らすためにできること	1	家庭から出る生ゴミをなるべく減らし食品ロスを少なくする。飢餓で苦しんでいる人たちに少しでも力になれるように努力する。	家庭から出る生ゴミの量を少なくし、食品ロスを減らすため一人一人が食べ残しをしないようにしたり、調理法を変えるなどする。食品ロスが減ると、燃やすゴミが減り地球温暖化を予防できる。飢餓で苦しんでいる人たちが毎日お腹いっぱい食べれる。	生ゴミを減らすために今、私たちが出来ることは何か調べて実行する。そのため、朝、昼、夜ご飯を3日間作り、合計で何グラムの生ゴミが出たか計り、家庭から出る一人が1日に出す生ゴミの量を調べ、比較する。生ゴミを減らすために野菜を切るときに、いらぬ所はなるべく小さく切ったり、野菜くずを使ってだし汁をとるなどする。	2	1	3
22	マイマイ	食材を無駄なく使う	1	最近、食材の廃棄の量が増えていること。まだ食べることができるのに捨てているなどの食品ロスが増えていること。	誰もがつくる責任とつかう責任を持って行動する姿。食べ物を粗末にしたり、まだ食べられるのに捨ててしまうことがない姿。使わないものや不要だと思ったものをすぐに捨てるのではなく、これは他に何かに使えないかななどの意識を持っている姿。	食材の普段捨てている部分も使った料理を3品作る。1品目はじゃがいもの皮を剥かずに調理するじゃがいものこってり煮つ転がし。2品目はエビの殻を使ったエビの殻の素揚げ。3品目は人参の殻を使った人参の皮のきんぴら炒め。残飯を利用するために、残飯を玉ねぎを入れてあったネットの中に入れて、それを使い台所のシンクについている水垢をとる。	12		
23	ななな	環境に良い事を	1	レジ袋有料化されても自分のバックを持って行かずにお店で買っている人を見かけるのでそういう人たちを少しでも減らしたいと思いました。	プラスチックごみによる海洋汚染問題を無くして少しでも住みやすい環境にしたいです。地球に優しい取り組みができるようにしたいと思いました。	自分が着なくなっていらなくなった服の布を使ってトートバッグを作りました。新しく布を買うのではなく、着なくなっていらなくなった服の布を再利用する事ができて環境にもいいと思いました。	13	14	15
24	めだまやき	人参まるごとスープをつくらう！	1	消費期限切れの食べ物を捨ててしまったり、皮を必要以上に捨てて、生ゴミをたくさん排出したりする食品ロスをなくしたい。	食品ロスを削減することで、食料資源の有効活用や、地球温暖化の抑制ができる。また、発展途上国を中心に、8億人以上が、十分な量の食べ物を口にできず、栄養不足で苦しんでいる。そのような人達にも、十分に食べ物があるような将来になるといいと思う。	人参をほとんどまるごと使ったスープをつくれた。食べられなかったところは芯だけだった。芯は、火を通して、柔らかくならず固くて、食感が気になったので取った。人参スープの材料は、人参、ニンニク、顆粒コンソメの3つだけなので、手軽につくることができた。食べた感想は、人参の皮を剥かなくても、美味しく食べることが出来たし、栄養も多量摂ることが出来るので、人参の皮は剥かなくて良いと感じた。	1	2	16
25	M	エコフード	1	食品の皮などでもまだ食べられるものがあるが捨ててしまっている。生ゴミはカラスが寄ってきて袋を空けてしまうことがある。道が汚れたりして環境が汚れてしまっている。	現状の日本の食品ロスは総数8550万トンにも及びその内612万トンは家庭から出ている。簡単に食べ残したり過剰除去をせずに、世界には、飢餓で苦しんでいる人が9人に1人(およそ8億2100万人)も居ることを知り、食品を大切にしている。	毎日の料理で出る廃棄物を使って料理をする。□ 1つ目 大根の皮を使ったきんぴら□ きんぴらに入れるピーマンも廃棄を減らすために種のとり方とへたの切り方を工夫する。□ 廃棄を少なくするために残りに廃棄が出てしまった。□ 2つ目 スイカの白い部分サラダ□ 料理が苦手な人でも火を使わないので簡単に出来る。□ 1つ目と違い、廃棄が出なかった。	12	2	15
26	シロクマ	持続可能な形で生ゴミ削減	1	豊川でしじみ取りをした時、金属の何かや、布切れなどが埋まったり落ちてたりしたので、その辺りや港町公園側の豊川清掃を地域の人でやるのはどうかなと思いました。	豊橋市全体が、ゴミ廃棄率が去年より下がっているという状況を作りたいです。どの家庭でも生ゴミは干して捨てていたり、土に埋めて肥料として使ったり、色々な工夫をして生活している町になっていたら、それが他の地域に伝染していくかなと思います。	野菜の皮や卵の殻などを3日ほど干して、それを細かく砕きます。そしてそれらを土に混ぜ、トマトを育てる用の土にします。5日経過後トマトを見てみると、ただの土との変化はありませんでしたが、ちゃんと伸びていて普通の土として利用出来ました。	7	12	13
27	トマト	食品ロスをなくそう！	1	地域のスーパーなどではすぐ食べるならなるべく賞味期限の近いものや値引きされている野菜を選んで買って、食品ロス削減を目指したい。	食品ロスを無くして、その分の食糧が飢餓に苦しむ人達に行き渡すことが出来たら、飢餓ゼロに繋がると思うので、買い物に行く前に冷蔵庫を確認したり、賞味期限の近いものから選んで買うなどして、目標を達成させることができる。	まずスーパーなどお店で賞味期限、消費期限が間近で廃棄されている商品があると思い、スーパーに行った。スーパーに行くと品質管理、商品入替のためおとめ品となっている野菜を見つけた。ここに売られていたトマトを使い、玉ねぎ、鶏ガラの素、塩、胡椒を入れてよく混ぜ、その後にごま油ごまを入れて混ぜて冷蔵庫で冷やし、トマトの中華風サラダを作った。	2	12	
28	抹茶ラテ	捨ててしまう生ごみを再利用したい	1	食べられるのに捨ててしまっている野菜の皮や葉が生ごみの日に捨てられていることに市民一人一人が「もったいない」と思えるようにする。	一人一人が食品に対しても、もったいないと思えるようにする。できるだけ家庭内などでの食品ロスを無くす。そのために一人一人が野菜の皮などにある栄養価の高さを知り食べられるものを捨てずに再利用出来るように工夫をして環境に優しい料理をする。	一般的によく使う野菜の皮や葉などを5日間貯め、料理や、(コロナ禍で家庭内菜園をする人が増えたため)肥料として再利用する。□ 料理は、大根の葉と皮、人参の皮を数日間野菜くずを貯めて冷凍保存にし、食料として料理に再利用する。□ 肥料は、育てている花や野菜のプランターの土の近くに埋める。	12		
29	ひーちゃん、まーちゃん	表浜の海岸を自然豊かに	1	ゴミが海によって流されてきてしまうので日本全体でゴミを捨てるのを無くしていきたいです。□ アカウミガメが安心して産卵できるような砂浜にしていきたいです。	きれいな浜になることや海の生き物とも交流できたりする海岸。地域の方たちだけでなく多くの方に表浜海岸はきれいな所とってもらえる事。ウミガメが安心してたくさんの赤ちゃんを産めるようになること。□	まず最初に浜に危険なものがないか調べる。できるなら自分で掃除する。□ こまめにボランティアの方達が掃除をしてくださっているのを一緒にやった。各自でゴミを持って帰ってもらうために表示版を貼ってみた。夏休みなので海岸でバーベキューや花火をしている方が多かったです食べ残しもあったので食品ロスにも繋がって来るなど思ったので表示版にも注意を書きました。	12	14	15
30	飢餓をなくし隊	飢餓を無くす為に、、、	1	食品ロスを少なくすること。□ ゴミ出しの日にゴミを見てみると、まだ食べられる食料が丸ごと捨ててあったりするのをなくしたい。	世界中の方が飢餓に困らず、安全安心に笑顔で満足した食料が行き渡り、健康な暮らしができるような誰もが幸せな未来にしたい。食品ロスをなくし、飢餓で困っている方もいない、そんな未来になれるように頑張りたい。	買い物に出かける前に、冷蔵庫等の在庫を確認したり、食べられる量だけの食材を買ったり、好き嫌いをしない、作りすぎない、などの活動をする。□ 自分の家庭だけではなく、友人の家でも食品ロスを減らすためにのために呼びかけたり、みんなが見れるようなアプリで【インスタなど】でたくさんの方に呼びかける。などの活動をする。	2		

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
31	ナオ	油の使い道	1	わからない	今と同じ様に貧困がなく男女差別もほぼなくみんなが幸せで環境が豊かな将来	廃油を使ってキャンドルを作りました。	12		
32	sena	なぜゴミの分別があるのか	1	ゴミの分別が徹底されていない。□燃えるゴミの量が多い	ゴミの分別が徹底されていてリサイクルができるものがきちんとリサイクルされる社会。	豊橋市はゴミの分別の項目が豊川市と比べて多い。それは3年前まで燃えるゴミの量が全国の平均以上もあり燃えるゴミの量を減らすために生ゴミと燃えるゴミは別々に集めるようになった。そして回収された生ゴミはバイオマス発電として使われるようになりクリーンなエネルギーに。ゴミの分別の項目が多いのはそれだけ再利用可能なものを再利用していた。なので私は自分の家にある再利用可能なものを集めて回収箱に入れる活動をした。	11	12	
33	まーるゆらゆら	ハンドメイドと3Rの世界！	1	物が汚れてる、身に合わない＝使えない、廃棄という固定観念をハンドメイドまたは、3Rの行動に変えていき、ゴミを減らして環境にやさしい社会を目指す。	物が汚れてる＝使えないという考えではなく、まだ使える！リメイクしよう！という気持ちにさせるようなハンドメイドやリサイクルショップを利用することで、支え合って生活していく環境をつくる。そして物を大切にできる行動力を身につける事で、ゴミを減らして環境にやさしい社会を目指していく。	1日目は自分の身の回りにはどのような物が大切に使い続けられているのか調査していくと、色あせたタオルとリサイクルショップで購入した洋服について追跡したいと思いました。2日目はその色あせたタオルを雑巾にハンドメイドでリメイクしました。ミシンでとても簡単に作ることができました！リサイクルショップの洋服は今最先端の流行りの服で気に入ってます！	12	11	1
34	ほの	廃棄量を減らそう！	1	530のまちを、食品ロスもゼロのまちにしたいです。	日本の家庭から発生する家庭系食品ロス量を減らす。	人参とさつまいもを使ったきんぴらを2種類作りました。1つは皮付き、もう1つは皮を剥いたものです。皮付きの方はヘタの部分だけを廃棄するので12gでしたが、皮をむいた方はヘタの部分と皮を廃棄するので28gでした。皮ありとなしとじゃ16gも変わるということがわかりました。またブロッコリーの茎の可食部を取り除いたら148gから99gに廃棄量を減らすことが出来ました。	2	12	1
35	はるか	食品ロスを減らすために	1	食べ残しや手つかず食品の廃棄によるごみ処理費用の増大と焼却処理による二酸化炭素の排出や灰の埋め立てなど環境にも負荷を与えていること。	日本の食品ロスが世界の中で少なくなり、貧困生活で満足に食べられない子が一人もいない姿。家庭による食品ロスが必要以上にせずに、国民の一人一人が正しい賞味期限や消費期限、食品の保存方法を知っていて直接廃棄が少ない姿。	食品ロスの現状…事業系食品ロスが328万t、家庭系食品ロスが284万tになっている。国民一人当たり1日約132g、年間では48kgに相当する量。□食材の適切な保存方法…肉類は冷蔵庫の低温度室に、野菜は冷蔵庫の野菜室に入れる。□食品ロスを減らすためにできること□買い物に行く前に冷蔵庫の中を見る、食べきれない分だけ作る、適切な保存方法で保存する、食べられる分だけ注文する。	12		
36	吉	着なくなった服を再利用	1	無駄にする資源の量をできるだけ、少なくなれば良いと思います。使わないものをすぐに捨てるのをなくしたいです。	リユース、リデュース、リサイクルがすべてのものに実現できれば良いと思います。再利用できなくて1回で捨てられてるというものもまだあると思うからです。そういうものが無くなれば資源が無駄にならないと思います。	着なくなった服を裁断して、巾着袋に変えました。今回は背中部分だけを生地にして巾着袋をつくったのですが、そでや前の部分はリメイクすることが出来ず、無駄になってしまいました。そでの形や、前の部分の柄などをいかして、リメイクすることが出来ればよかったと思います。使わなくなったものをまた使えるものに変えることができなで良かったです。	12		
37	りんご	家庭廃棄量を減らすために残った皮で1品！	1	ゴミの日にたくさんゴミを出す人が多いので少しでも努力したり工夫したりして少なくして欲しいです。	私は、家庭調理で出た廃棄物でもう1品作る活動を実践することで12番の「廃棄物発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅削減する」を達成できる。	日本では年に2550万トンの食品廃棄物がでており、そのうち600万トンが家庭での食品ロスとなっています。□そこで私は少しでも廃棄量を減らしたいと思い、処分してしまう皮で調理をしました。私は大根とにんじんの皮できんぴらを作りました。また夏の旬でもあるスイカの皮を利用し、漬物を作ってみました。世界では苦しんでいる方も多いのでこの工夫が伝わると嬉しいです。	5	8	6
38	あっちゃん	セーターをリメイク	1	私は、ゴミゼロと食品ロスを特に解決したいと思いました。一人一人が少しずつでも意識していくことで改善できると思います。	私は、セーターのリメイクをすることで、12番のつくる責任・つかう責任の目標を達成できると思いました。12番では、持続可能な生産消費形態を確保することを目的としているので、リメイクをすれば資源の有効活用が出来ると思ったからです。	私は、たわし・コースター・鍋敷きなどにリメイクしました。たわしはアクリルで作り、コースターや鍋敷きはウールで作りました。たわしをアクリルで作った理由は、アクリルは、洗剤が不要・肌にやさしい・とてもエコというメリットがあります。また、アクリル特有の性質で細かい汚れを書き出して取り込んでキレイにしてくれるのでたわしにとでも向いています。編み方は、細編み・玉編みで作りました。	12		
39	せと	スカートがトートバッグになったよ	1	少子高齢化	他の人がやってるからではなく、自分から積極的に行動する	着なくなったスカートをトートバッグに作り替えた□スカートを裁断し、ミシンで縫い合わせた□使いやすいように見栄えがよいように糸始末を全て布地の裏にした	12		
40	モノ	海の環境の現状	1	プラスチックを海に捨てるとプラスチックは海を汚しながらマイクロプラスチックに分解をし、魚がそれを摂取すると食物連鎖に入り込みそれを人間が食べている。実際には人間がプラスチックを食べてしまっている。	私は、海岸に落ちているプラスチックを減らせば、人間がプラスチックを食べずに済み、海にいる生き物も海の豊かさを守ることができ14番の海の豊かさを守ろうを達成することが出来る。	豊橋市にある伊古部海岸に行きゴミを拾う活動と、皿に残っている汚れを拭き取り海に汚れを残さないという活動をした。1日目にゴミを拾いに行った時、ビニールやプラスチックの破片が多くあった。新品のロウソクや、サンダルが捨ててあった。2日目は、プラスチックはもちろん、その中でもペットボトルが多くあった。中には飲み物が入っている状態の物も多くあった。3日目は、台風で行けなかったで汚れを拭き取る活動を中心に	14		
41	なはち	母の夕食作りサポートプロジェクト	1	料理を作っていく中で廃棄を減らすなどの工夫をすることで食品ロスを削減する。	毎日忙しいのは母も同じなので、ごはんを作ることの負担を少しでも軽くしてあげられたいなと思います。私自身も将来のために料理を少しずつ覚えていけたらいいなと思います。作る時になるべく廃棄が出ないような切り方などを工夫して、少しでもゴミを減らしていければいいと思います。	まず1週間分の夕食の献立を考える。家族の食の好みや踏まえて、栄養バランスやメインと副菜のバランスを考えて計画を立てる。献立が決まったら、母と一緒に必要な食材を買いに行く。母が夕食の準備をしているのと並行して私も担当の食材の下ごしらえをする。母に見てもらいながら私が作り、盛り付けのお皿や盛り付け方を考えながら配膳する。配膳したら記録として写真を撮る。どれだけゴミが出たかも記録する。	2	14	15
42	せふん	食品廃棄を減らそうプロジェクト！	1	野菜のヘタや根っこ部分などを少し多めに切って捨てる人が多いので食べられる部分は食べるなどして少しでも食品ロスを減らせたらと思う。	今回は母を手伝うという形なので、あくまで私はサブですが、将来いつかは自分一人で1食分の料理を作れるようになるのが目標です。□同時に食品廃棄率を減らすのも今回の課題なのでなるべく食品ロスが減るように工夫して作りたいです。	7日間、母と一緒に夜ご飯作りをして母を助けると共に食品ロスを減らすために少しでも食べられる部分は食べる。	2		
43	mi	ペットボトルフラワーを作る	1	ペットボトル製品を使用したあと、道に捨てたり、海に捨ててある、という状態をなくすことです。ゴミがない街はとてもいい気分になるからです。	マイボトルを持ち歩くことを習慣化できるいいと思います。マイボトルを持ち歩くことでペットボトルを作る必要がなくなるからです。また、海にゴミを捨ててしまうと、生態系にも悪い影響が出て、海に住む魚を我々人間が食べる事で大きな被害が予想されるので、ペットボトルは使わない、リメイクするいいと思います。	家にあったペットボトルでペットボトルフラワーを作りました。□普通は数時間で作れるものですが、私は2日間に分けて作りました。1日目はペットボトルを五角形に切った後、花形にして2つ穴を開けました。2日目は花をトースターで焼いて、花を4〜6個針金で繋げました。これで完成です。□今までは捨てていたペットボトルが花になったのでとても嬉しかったです。	11	12	7
44	しおのすけ	泥水から泥を取り除き、使える水にしよう！	1	水を綺麗にするための装置は簡単ではないと思うが、雨水やため水を少しでも綺麗にして使うことができれば、様々なことに役立つと考える。	雨水やため水を少しでも綺麗にして使うことができれば役立つことが増えると思う。泥水だったりの泥の部分を取り除くことができれば、飲み水だけでなく花や野菜の水やり、選択をするための水にも使えようとする。	汚れた水をろ過して、綺麗な水にするには何をを使うと良いかを考えそれぞれ11つのものを考えた。それぞれろ過した時に1番水が綺麗になったのはコーヒフィルターである。ろ紙の部分として用いられたコーヒフィルターの所に細かい泥が多く残り、ろ過したあとの部分では透明に近い綺麗な水になっていた。残りの10個も同じようにやり、一通りの結果を見て更に2つのものを組み合わせて同じことをやる。	6		
45	玲奈	リサイクル活動に取り組む	1	私のように、分別出来るごみや、リサイクル出来るごみを、そのまま燃えるごみなどに入れてしまっている人もいますので、燃えるごみを減らし、雑がみに出来るようにしたいです。	私は、資源ごみのリサイクル活動を実施することで、15番陸の豊かさを守ることを達成できると考えました。リサイクル活動を行うことで、自分自身もごみの分別やリサイクルについて知ることが出来ると同時に、燃えるごみを減らすことができると思いました。	お菓子の箱やティッシュの箱、トイレットペーパーの芯などの、いらぬ雑がみは雑がみ分別袋や紙袋の中に入れて取っておく。袋に入れる前に、お菓子の箱は、トレーなどがある場合はトレーを燃えるごみに出し、ティッシュ箱はビニールを剥がして、プラスチックごみに出すなどの、資源ごみ、リサイクルに分別をする。分別出来るごみを事前に調べておく。	14	15	11
46	みさき	フェアトレードで人を助ける	1	まだ子どもなのに働いたり、たくさん働いているのにそれに合わない少ないお給料しか貰えないなど、不正取引や低賃金労働。	低賃金労働や不正取引を無くし、全ての人が公平にお給料を貰い、幸せに生活ができる。	フェアトレードの商品を探してみると、いがいと近くにありました。コンビニのセブンイレブンや、マックスバリュなど、私たちが良く行くお店にも置いてありました。チョコレートやコーヒーが中心でした。いがいと身近なところにあるけど、数はすごく少なかったです。1店舗にそれぞれ種類ずつの商品が置いてあるくらいでした。	1		

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
47	まひ	ペットボトルリメイク	1	私が解決したい地域の課題は、みんながゴミを減らす意識を高めることです。	一人一人がゴミを減らす意識を高めることでこれから先の地球環境は守られると思います。	1つ目は、電球にしました。ペットボトルをきり、真ん中に電球を入れました。2つ目は、置き物を作りました。ペットボトルの中に造花を入れました。□	14		
48	マユノ	海を守ろう！	1	人が陸で捨てたゴミが海に流れていくからそれを無くすためにゴミのポイ捨てをする人がいなくなる必要がある。でも登下校中などに見てみるとゴミがよく落ちている。これを解決したい。	プラスチックの生産量を減らし、3Rを行い、ゴミのポイ捨て、漏洩、投棄などをなくし、ごみの影響でうちの生き物が傷つけられたり死んだりすることがなくなって、綺麗な海で安心して暮らせるようになった海をめざしたい	海洋プラスチックゴミは、人が陸で捨てたゴミが海に流れたり、洗剤や歯磨き粉等に含まれているスクラブに利用されているマイクロビーズ等が排水溝を通じて海に流れ出たりして海に行っている。□ このゴミを減らすために、マイバックを使用する、紙のパッケージの製品を買う、ゴミのポイ捨てをしない、ゴミの分別をする、3Rを行う、などをやっていく。	14		
49	たんたんめん	ティッシュ箱第2の人生	1	ゴミを少しでも減らしたりお金を少しでも節約できるようにしたい	節約ができ、ゴミも少なく再利用もできる素晴らしい街	空になったティッシュ箱を、2つ以上(偶数の数)用意して本をしましう棚の大きさ似合うように切る。それだけで強度が足りないのの中にいらなくなった紙やお菓子の箱を詰めて強度を強くする。ふたつのティッシュ箱を繋げてテープで固定すれば完成。	12	15	
50	ここ	つくる責任 つかう責任	1	食品廃棄物が多い	SDGsの目標12「つくる責任つかう責任」は持続可能な生産消費形態確保することを目的としています。持続的開発を阻む要因の1つには、食品廃棄や有価物の投棄など資源の浪費が挙げられます。少ない資源で、良質でより多くのものを得られるように生産や消費ができる形態を求められています。	私は、「無駄」や「勿体ない」を少しでも削減するためにその時必要ない食品は買わない、要らなくなった衣服などはリサイクルしてまた新しく使えるようにするなど計画を立てました。一人一人がSDGsの課題にもっと積極的に取り組み、多くの人を救えるし廃棄物も削減されて環境にも優しいので、今回の活動で学んだことを生かしてこれからも生活していきたいと思っています。	12	10	1
51	ひよこ	男女差別を軽減し生活しやすい社会を目指す	1	男女差別を軽減する。	この活動をきっかけに、多くの人が家事を分担し男女差別を軽減してほしい。実行するのはすごく簡単だし誰でも出来ると思うから、色々な人に動めていきたい。これが当たり前になれば少しは男女差別が軽減されると思う	最初に、家族のなかで誰がどの仕事をするのかを決め、真っ白な紙に書いてまとめておく。次に、自分のする仕事が決まったら、やらなくなるのを防ぐために仕事をするだいたいの時間を決めておく。そして、その決まった時間にタイマーをセットして忘れないようにしておく。あとは普段通り生活し、タイマーがなったら家事をするというシンプルなもの。	5		
52	スチュアート	いらなくなった衣服の行き先。	1	最近衣服の消費が激しいと感じ、わたしの家を断捨離したところ、大量に出できてこれらをもっと有効活用し資源をもっと大切に作る課題。	いらなくなった衣服たちを、もし綺麗な場合は、親戚の幼い子や友達の妹などにおふるとして渡したり、汚れなどが目立ったら汚れ以外のところを切り取ってリメイクしたり、UNIQLOやGUなどで行なっている、リサイクルボックスを活用するなど、簡単に捨てる物を大切にできる姿。	3Rとしてまずユニクロのリサイクリングボックスは、ユニクロやGUで買ったものでいらなくなったものを入れることができます。大きな穴が空いていても燃料などに变身するので大丈夫です。2つ目は比較的綺麗で襟元が汚れてないものや一回も着ずに終わったものなどは幼い子に譲りました。3つ目は汚れが目立った服は、汚れてない部分を切り取り、マスクを作りました。	12		
53	前田	お手軽、バケツでコンポスト作り	1	給食での残飯を減らしたい。私が通っていた小・中学校は、友達が平気で給食を残すような学校で、毎日沢山の残飯が出ていて食品ロス問題が悪化するから。	環境のことを考え、すぐにものを捨ててしまうのではなく、できるだけ再利用することを心がけた社会にしていきたい。再利用が「特別な心がけ」ではなく、「当たり前の行動」になるような、リサイクル精神が日常と一体化していく将来にしたい。	百均で購入したバケツを使い、コンポストを作成した。バケツの中にピートモストくん炭という、発行を促してくれるものと土を混ぜたものを入れ、生ごみを投入し、1日1回混ぜて堆肥を作った。混ぜるのを忘れそうになったりと危ういことはあったが、順調に作る事が出来た。かなり手軽に作れるため、小・中学校でも給食で出た生ごみを使いこの活動をして、再利用の大切さを早めに知ってもらいたいと思った。	12		
54	たた	食料ロス削減！野菜の皮で作るきんぴら	1	貧困や飢餓	飢餓や貧困が少しでも減ること	野菜の皮をきんぴらに料理する	1	2	
55	ゆうき	代替的なエネルギー源へ	1	今食料自給率が非常に低く、フードマイレージの総量が多いため二酸化炭素の排出量が多いこと	18世紀半ば以降の経済活動は今もなお石炭・石油・天然ガスといった有限の化石燃料に大きく変化しています。2030年までに太陽光・水力・風力・地熱・バイオレスなど再生可能で効率的なエネルギー利用の構築を望んでいます。	日本は食料自給率が他の先進国と比べて非常に低いです。そのため、輸入が多くなりフードマイレージの送料も多くなっています。これを減らすためになるべく国産の食料品を買うことを心がけました。□ また、二酸化炭素の排出量を減らすために外出時の移動は車ではなく自転車で移動するように生活を変えてきました	7		
56	きんちゃく	牛乳パックでリサイクル	1	紙パックの回収率が年間34.9%という低い数字な事と、原紙使用量の増加を解決したい。□	家庭内でのリサイクルの精神を広めて家庭内の紙パック回収率を上げる事で、ゴミの削減と購入費の節約をし、森林保護や原紙使用量の減量を目指したい。	牛乳パックを花台に作り替えるリサイクル方法を紹介します。□ まず、洗って乾かした牛乳パックを長方形になるように切り、折り曲げて三角柱を6つ作ります。その三角柱を六角形にホチキスで繋ぎ、側面を業務用の頑丈なテープで巻きます。その上から、さらに黒い布テープで巻き強度を高めます。分厚い空き箱の蓋を天板として貼り、完成です。□ 合計で15分しか掛からず、家にある物だけで作れます。□	12	15	17
57	なーか	食品ロスで飢餓をゼロに！	1	まず、日本で食品ロスをゼロにし日本から他の先進国へ残食ゼロを広め、食べれるものを捨ててしまう習慣を無くす。	日本のような先進国が食品ロスの原因になっているため、先進国から食品ロスをゼロに発展途上国で食料が苦しい子供たちの尊い命を救う。	食品ロスをゼロにするために料理の時に出来る生ゴミの中でも特に野菜の皮を薄くむくことで食品ロスゼロに近づき飢餓で苦しみなから亡くなる人を減らす。	2		
58	いちごみるく	着なくなった服をリメイクしてエコバックに	1	世界でも問題になっているプラスチックによる海の環境破壊を守るため、年間800トンも海に流出してしまっているプラスチックを減らし、海の生き物達を守ること。ごみを減らして資源を有効に活用すること。	持続可能な開発のために海洋、海洋資源を保全し、持続可能な形で利用すること。陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止、回復および生物多様性の損失を阻止すること。そしてなにかに活用できそうな物は捨てずに活用すること。	まず着なくなった服の中から、エコバックに適している生地を選びました。選んだ生地は伸縮性がありなおかつ丈夫な生地を選びました。そして機能性を高めるためにポケットを作ったかったので、ここでも着なくなったポケット付きのデニムのジーンズのポケット部分を切り取り、エコバックに縫い合わせました。デザイン性も高めたかったので底の部分をヒラヒラにしてみました。	14	12	
59	さえ	風呂敷、スカーフをエコバックにしよう	1	スーパーなどでレジ袋を使うこと。□	プラスチックゴミの削減により、海の豊かさを保てる世界。□	家で使われていない風呂敷、スカーフを、折ったり、結んだりして袋状にすることでエコバックを作る。	12	14	
60	神村弥姫	未来に美しい海を残す	1	ペットボトル、プラスチックストロー空き缶、空き瓶、レジ袋のポイ捨て。浜辺でのタバコの吸殻、花火の残骸を置きっぱなしにする。マイクロプラスチック。	青い海を保ち、サンゴが多く生息し、人間の影響によって生態系が崩れてしまわない海。海に来た人が不快な気持ちにならないような浜辺。海に来た人が積極的にごみ拾いをする。	浜辺に落ちているゴミをペットボトル、空き瓶、空き缶などを分別してゴミ袋にいれる。タバコの吸殻、花火の残骸などは火が消えていること確認してから捨てる。波打ち際の流されそうなゴミを優先的に拾う。マイクロプラスチックは小さすぎるため除去が難しい。	7		
61	あいな	日常生活でできること	1	ゴミ袋などが道路や歩道の隅などに落ちることやコンビニエンスストアやスーパーマーケットなどでもらうレジ袋を減らし誰もがエコバックで生活することです。	ゴミ袋、食品のゴミが海や道端に捨てられているのを防ぎどんな生き物でも快適に暮らすことができる将来です。□ そしてゴミを減らし、地球温暖化を防ぐことができる将来です。	始めの3日間でコンビニやスーパーで出るレジ袋やはしがどのくらいか調べ次の3日間でエコバックやマイ箸を使ってもらわないように家族から協力してもらう。□ 1日目は箸2膳、レジ袋2枚で2日目はレジ袋3枚で3日目はレジ袋2枚でした。次の3日間で袋や箸をもらうことなく過ごせました。この結果から私たち4人で1日平均レジ袋が2枚出るのでこれを1年で計算すると720枚も出てしまうことが分かりました。	12		
62	ふく	食品ロスを減らそう	1	ご飯屋さんに食べ残しが出たら、持ち帰る袋が置いてあるけど使う人が少なかったり、生ゴミの量が多かったり、食品ロスに関しての意識が低いこと。	食品ロス全体量の約半分が家庭から出ているのが占めているから普通の生活から意識して家庭から出る食品ロスを少しずつでも減らしたいって、最終的にはゼロにする。今回やる野菜丸ごと使い切りなど、普段の家庭でも参考にして実践して食品ロスを減らす。	普段捨ててしまいがちな人参の皮も丸ごと入った栄養満点人参ケーキを作りました。人参ケーキの上にクリームチーズをのせたいと思ったけど買ってもしきれなくて、気づいたら冷蔵庫の奥で期限切れになりそうだなと思ったから、自分の欲しい分だけ作れるクリームチーズ風水切りヨーグルトを作りました。水切りヨーグルトを作ったら、沢山ホエーが出てきて栄養満点で捨てるのはもったいないから、頑張り飲みました。	12		
63	どんどんどん	服のリサイクル支援活動	1	服がなくて困っている地域や外国の人たちへ着なくなった服を支援し助けたいと思っています。	服のリサイクル支援活動を行うことで貧困問題や作る責任使う責任などを達成することができます。	8月20日 服の片付け□ 8月21日 服の選別をしGUとユニクロに服をわけの□ 8月22日 GUへ行き回収ボックスにいれる□ 8月23日 GUやユニクロのホームページで回収品の支援先などについて詳しく知る	1	12	8

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
64	1028	家庭菜園	1	地産地消です。豊橋市の特産物は、ヤマサのちくわ、うずらの卵、次郎柿、しそなどたくさんものがあります。□ せつかく自分の住んでいる地域にすてきな食物がたくさんあるなら自分たちで消費したいなと思います！	全国の人たちが、全員自給自足をしてほしいわけではないけれど、家庭菜園やさまざまなことを通して心が豊かになつたらいいなと思います。家庭菜園の他にも、家庭それぞれでいいと思うので、自分たちのできることから始めてほしいなと思います。	育てる上で、気をつけたことがいくつかあります。□ その1:土づくり□ 作物の多くは通気性の良い土を好み、通気性の悪いと腐ってしまう可能性があるため、水を上げすぎないようにした。□ その2:植え方□ たくさん植え付けてしまうと生育が悪くなり、収穫量が減ってしまうため間隔をとりながら植えた。□ それ以外には、植物によっていろいろ工夫しながら育てました。	12	3	13
65	ふじ	自分たちで変えていけること	1	メインは今の日本の大きな問題の一つである食品ロスが今も尚減っていないことと、いろんな面での無駄遣いを減らすこと	地球全体として、無駄遣いが減って欲しいです。私たちの世の中には削減可能なエネルギーが山ほどあると思います。その無駄を除いていき、住みやすいまちにしていこうと。それと、個人としても今回行う活動を継続していき、ずっと貢献をしていきたいです。	食品ロスに着目し、家庭内での食品ロスを減らすために冷蔵庫の中を工夫しました。消費期限切れで捨ててしまうことがないように、期限が短いものなどに蛍光マーカーを引き、目につきやすくしました。さらに家族に協力してもらい、期限が近いと感じたものはみんなが見えるホワイトボードに書き出してもらいました。結果的に初めてから今までの間で廃棄した食品はありませんでした。他にも食品トレーを集めました。	12	2	15
66	三々サンバ	530発祥地から530の地へ	1	外を歩くと、ペットボトルや空き缶等のゴミが落ちていて私はあまりいい気持ちになれません。豊橋市はごみゼロ運動の発祥地だと誇れるようなきれいな街にしたいので、ゴミが落ちていているという課題を解決したいです。	町にゴミが落ちていたのは、豊橋市に限らずいろいろなところで問題になっていると思います。高速道路や山の中でもゴミを頻繁に見かけます。ゴミ拾い活動を通して陸の豊かさを守り、綺麗で住み続けられる町を将来の日本にも残していけるようにしたいと考えました。	通学路に落ちていたゴミがどんなものなのか調査をしたところ、小さいビニールや紙のゴミが多いことに気づきました。そのため小さなゴミが拾いやすいようにつかまものを割り箸とせんたくばさみを使って制作しました。そして通学路のゴミ拾いをしました。実際に活動してみるとゴミ拾いは1人で行うのは容易なことではないと気づきました。周囲の目が気になったり、ゴミが多くて拾いきれなかったりしました。	15	11	
67	ぼんだ	捨てるものをリメイクしよう！	1	使えなくなったものをすぐにゴミとして出すのではなく、積極的にリメイクをして資源を大切に使える地域にしたいです。そうすればゴミの量も少し減るとおもいました。	家庭の中でいらぬものが出て、これは何かリメイクできないかと考えて、家庭の中でリサイクルができれば良いと思いました。また、1つのものが生まれ変われば新しいものを買う必要も減ると思うので、そうしたエコな社会になって欲しいです。	着なくなった服やいらぬ布をコースター、ペットボトルを傘立て、ペットボトルのキャップをマグネットとスマホスタンドにリメイクしました。傘立ては、ペットボトルの底を切り抜いて切り口をテープで補強して作りました。傘から垂れた水がペットボトルに溜まり、キャップを開けると水が出せるので衛生面においても綺麗に保てると思います。	11	12	14
68	ひな	冷蔵庫に余ったもので料理	1	冷蔵庫に余っている食材から料理を作ることによって食品ロスを減らし、どの家庭でもそういう工夫をすることで食品ロス減らしていく。	どの家庭でも余った食材で料理をしたり、食品が傷まないような正しい保存方法をしたり、買すぎ・作りすぎに注意するなど、家庭から発生する食品ロスを減らしていくために工夫をしていくのが当たり前になること。	冷蔵庫にあってる食材(違う料理に使ってあまっているもの、使い道が決まっていなないもの、賞味期限が近いものなど、)を探しその中で作れそうなメニューを考える。実際に作ってみる。	10	12	
69	ポプ子さん	規格外食材 de クッキング!	1	豊橋市は農業が盛んなので、規格外のものだったり、売れ残ったものを捨ててしまうことが多そうだな、と思ったので、このような課題を解決したいと考えました。	規格外や売れ残ってしまった食材を使って調理したものを残さず食べることで、12番の「つくる責任つかう責任」を達成できている将来。□ 食材ロスや食品ロスの減少、いつかはゼロになっている将来。□ 廃棄するために必要なエネルギーを削減し、エコでクリーンな将来。	祖父母にまだ食べれるけど捨ててしまうものはある?、と聞いたところ、規格外の卵とマンゴーを頂いたので、プリンを作りました。□ 材料や作り方は長いので省きますが、湯煎をしたり、こしたり、ということとはなかったため、とても簡単にできました。□ 冷蔵庫に入れて冷やす時間を省けば、45分程と、そこまで時間をかけずに作る事ができました。	12	7	
70	ホームプロジェクト	洋服の有効活用	1	私の家の近所では、たまにゴミが地面に落ちています。誰が捨てたのか、そもそも意図的に捨てたのかなど何もわかりませんが、目に見えてしまうゴミを少しでも減らしたいと思いました。	綺麗な町をつくり、過ごしやすい町であることをアピールしたいです。また、明らかに私が小学生の時よりも小さい子が減っているように感じます。そこで、社会問題にもなっている少子高齢化にブレーキをかけ、賑やかな町を作りたいです。	今回の活動で、計3着の服をリサイクル出来ました。1着目のスカートで袋の形を作ります。2着目のジーパンを切り取って折り曲げ、肩掛けの紐を2本作ります。3着目のズボンも切り取って、足首の方の一端を縫って袋の形を作り、ポケットを作ります。これらの3つを組み合わせ、エコバックは完成です。また、スカートに元々着いているポケットの口にマジックテープを貼り、中に物を入れられるようにしました。	12		
71	愛知県立豊丘高等学校	食品ロスを減らして、つかう責任をとろう	1	私はこの活動を通して、少しでも食品ロスを減らし、なおかつゴミを減らしたいと思っています。なので、ゴミを減らすことが地域の課題だと思います。	私がこの活動を通して目指す将来の姿は、食品ロスが少ない未来と、ゴミが少ない未来です。食品ロスを減らすことは、ゴミを減らすことにもつながると思います。普段捨ててしまいがちな、食材の一部も使って料理をすることで、この2つの課題を解決できると思います。	食品ロスを減らすということで、私はにんじんとごぼうのきんぴらを作りました。にんじんとごぼうは、2つとも皮をむかずに皮も一緒に食べることを意識しました。これをするので、にんじんからはへたの部分だけ、ごぼうからは、ひとつもロスが生まれませんでした。また、ロスが生まれないので、家庭からのゴミを減らすことにも、つながったと思います。	12	14	
72	藤	少しの工夫で減らせる食品ロス	1	生ゴミを出す日はゴミステーションに多くの生ゴミが捨てられている。そして、よくカラスがつついて荒らしているのが悪臭が広まってしまうこと。	各家庭が、野菜の皮や芯などは細かく切って食べたり、食べ残しは食べ残しが出ないように調整してよせい、もし余ったなら冷凍保存などをして作った分を食べ切る、そういう少しの工夫で今よりも家庭からの食品ロスを減らす行動を取ることができること。	毎日のお弁当作りは生ゴミが出る1つの原因でもあるので、お弁当作りでの生ゴミを減らそうと取り組んだ。野菜の皮や芯は細かく切って捨てずに使うようにしたり、また少し作りすぎてしまったので、冷凍保存をして別の日に作った分を食べ切るようにして、生ゴミを出さないようにした。	1	2	12
73	あかり	公園のゴミ0を目指そう	1	ゴミを正しくない場所に捨てている人や、それを見つけても何もしない人存在しており、現状として公園などの公共の場所に捨てられているということ。そしてそれが、火災などの社会問題の要因になり得るということ。	今は見かけたゴミを拾ったりして減らすことしかできないけど、それだけでは今の現状を変えることはできないので、将来はまずゴミを適切でない場所に捨てない、ということをし少しでも多くの人に意識してもらえるように伝えていける。	部活が終わった後、ゴミ袋や軍手を用意して学校から近い運動公園に、正しくない場所に捨てられているゴミを拾いに行くことを3日間連続して続けました。ゴミは、ペットボトルや空き缶などの飲み物の要因ゴミが多かったです。ゴミが捨てられていた場所も自動販売機の近くが多かったです。その日に拾ったゴミの総量を3日間と比較してみたところ、1日目は袋がいっぱいになる量で2日目は袋の半分で3日目は袋の3分の1でした。□	15		
74	紫川結衣	長く大切に服を着るために	1	直したらまだ使えそうなのに、壊れたらすぐに捨ててしまうところを改善し、ごみの量を今よりも減らしていく。	買ったものが壊れたら新しいものを買うのではなく、リメイクしたり、修理したしするなどの工夫で長くそして大切に使う努力ができるようになる。使う責任を持って買った、使い続けたりできるようにする姿。	1.捨てようとしている服を集める。□ 2.捨てようとする原因の調査をする。□ →半分が工夫したら着続けられそうな服□ 3.シミの取り方を調べる。□ →食器用洗剤、漂白剤、重曹を混ぜ、乾いた布にシミのある部分を乗せ、歯ブラシでシミを叩く。□ 4.シミを取るために必要な材料を集める。□ 5.シミ取りをする。□ →きれいにとれた。	12		
75	食品ロス減少	「食品ロス」を減らそう	1	調理の際に出してしまう残った食材や食品、食べ切れず残ってしまった料理や期限が切れた物の廃棄など、家庭からでるゴミの減少。	「食品ロス」に対する取り組みを今回のような機会がなくとも、普段から持続的にやるようにして、少しでも家庭か、出してしまう食材や食品の残り物や期限切れの物を減らして、家庭ゴミの増加を防ぎ、逆に減らしていきたい。	調理をする際に野菜などを使っていると、皮や茎、種などは食べられないからと思われてそのまま捨ててしまうことがあります。今回は普段作っているカレーと、野菜の皮などを残したままにしたカレーを作って、その2つを比べてみるという活動をしました。□ 結果は、味、見た目は特に違いはなく、食感だけ、野菜の皮が残っているので少し違いますが、特に気になりません。野菜の皮を使っている時は捨ててしまう物の量も減りました。	12	2	1
76	和田慎太郎	二酸化炭素を減らそう	1	解決したい地域の課題は二酸化炭素が多く排出されているのでそれを削減することが地域の課題だと自分は思っています。	自分が目指す将来の姿は、二酸化炭素が少しでも減ったならこの活動は成功だと思っているので少しでも減っている環境になっていたら良いなと思います。	自分が庭に植えたいと思う植物を買い、その植物を植えます。□ そして、その植物が枯れないように適度に水をあげ続けることです。	1	13	
77	ユヅキ	家族で始めるSDGs	1	私の近くの公園の草むらによくゴミが引っかけついています。たまに掃除をしますが、いつのまにか増えています。たくさんの人が使う公園なので、ゴミを捨てないでほしいし、ゴミ拾いを住民で協力してやってほしいです。	今回の活動を意識して過ごす事によって、ゴミが削減できたり、環境に負担をかけない生活を身につけたり、家事を分担することで、健康的な生活や節約、母も家事が楽になるなど、家族のためにも、環境のためにもなるようにしたい。	ジェンダー平等を実現するために、いつもは母に家事を任せきりだったけど、家事を分担して行う。例えば、私は洗い物、弟は洗濯物などをして、母の負担を軽くする。つくる責任つかう責任は、自分が飲み終わったペットボトルはすぐ洗い、ラベルをはがす。他にも、牛乳の飲み終わったパックやアイスの箱も開いてリサイクルにだす。そういう意識を日常生活でしていこうと思います。	5	12	14

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
78	チーム鈴木	募金で貧困をなくそう！	1	世界中でも貧困があることは知られているが、日本にも貧困の人がいる(特に子供)ことを伝えたいと思ったからです。	世界中を極度の貧困である人をなくし、世界が定めている貧困ラインを下回っていた人を半減させること。国の制度やインフラを整え、どんな人でも食べるものや医療を受けられるようにすること。	1日目も2日目も駅や色々なお店や公共施設で募金活動をやっていたので、家の近くのコンビニエンスストアで買い物をした後、募金をしてきた。まだ自分でお金を稼いでいるわけではないので、ほんの気持ち程度のお金しか募金できなかったけれど、少しのお金でも役に立つと思うので2日間で計100円の募金をしてきた。	1	10	16
79	N.S	家庭での食品ロスを減らす取り組み	1	家庭での食品ロスの原因の一つでもある、食べられる部分を下ごしらえなどで捨ててしまう「過剰除去」を減らす。	食品ロスは、一人一人が意識すればすぐに改善することができる問題なので、責任感を持って食品と向き合い、最後まで無駄なく食品を美味しく食べられるような世界になるといいなと思いました。生産者も消費者も幸せになると思います。	(大根の皮と人参の皮のきんぴら) 1大根の皮とにんじんの皮を細長く切る。2サラダ油で炒める。3砂糖、みりん、酒、醤油で味付けをする。(カリカリかぼちゃの種のおやつ) 1かぼちゃの種を取り出し、電子レンジで3分加熱する。2フライパンで弱火にして、ゆっくり焼く。3茶色になったら取り出し塩コショウで味付けをする。(玉ねぎの皮茶) 1玉ねぎの皮を綺麗に洗う。2 10分程度煮る。	12		
80	ミシンが無い	着れなくなった子供服を手縫いでリメイク！	1	捨てる服を減らす。	服は買っても着ないものも多いけど、1枚作るのにたくさん物が消費されてるから無駄にしないようにしたい。	今回は計4枚を使って、カバンとブックカバーを作りました。それぞれの服の糸をほどいてから合う大きさに切り、縫い合わせました。大きさを形などを使いやすくなるように考えて作りましたが、どうしても縫い目があらかんたり大きさが合わないことがありましたが、使いやすい物が出来たと思います。	12	10	
81	a	SDGs片付けプロジェクト	1	誰かに譲ったり寄付することでまだ使い道がたくさんある商品がたくさんあると思います。でも、それらは自分には必要ないと思っただけで捨てられてしまうことがかなりあると思います。	自分には必要ないからといって捨てるのではなく、誰かこれが必要としている人はいるかと、一つのものでも、使える限り、何人にも使われる。	散らかっていたおもちゃ置き場を片付けた。ごみは、燃やすゴミとプラスチックごみ、壊すごみの3つに分け、必要ないと思ったものの中でも、きれいなものはさらにティッシュなどでふき、残しておいた。また、ごみ袋の数をなるべく減らすために、ごみはなるべく小さくして捨てた。□ 洋服は、もう一度洗濯をして、袋へ入れた。□ そして、寄付する。	1	3	4
82	鹿子嶋紗弥	リメイクをしていつまでも大切にしよう！	1	着れなくなったり、もういらぬ服などをカバンやポーチなど自分が今必要なものに変えて使うことによって資源の無駄を無くす。物を大切に、ずっと色々な形として使う。	自分の物をリメイクして使うだけではなく、難民の方達のような着るものに困っているような人達のために、自分の着れなくなった服を寄付をする。□ 資源を大切に。	使わなくなったナフキンを15×15に切る。□ 2枚とも隅から1cmを縫う。2枚とも紐を通すために縫う。今までの縫い目を内側になるように2枚を縫い合わせて、表にひっくり返す。最後に紐を通してボタンなどの飾りをつけて完成。	12		
83	Risa	使いふるしたタオルの再利用	1	まだ使えるものをすぐに捨ててしまったり、もったいない使い方を捨ててしまっている人がいると思うのでそれを解決したい。	どんなものでもすぐに捨てないで、他の利用方法を考えられるようにすること。もったいない使い方をしないで最後の最後まで無駄なく使えるようにすること。再利用だけでなくその先のことも考えられるようにすること。	使いふるしたタオルをミシンで縫って雑きんにした。他のタオルは使う場所や使い方によって大きさを変えたりする。料理をした時に出る油を水に流す前に雑きんでしっかり拭き取ってからフライパンなどを洗う。コンロなどの周りにこびりついた焦げなどを雑きんでそうじをする。雑きんは破れるくらいまで使う。最後の最後まで使うことが出来たら捨てる。	12	14	
84	西宇美樹 愛知県立豊丘高等学校	フードロスを減らすために	1	豊橋の課題である焼却炉更新に向けたさらなるごみ減量やごみ処理経費の軽減などをフードロスを減らすことによって促進させること。	私は、フードロスを測定して量を把握し減らすための対策をすることで意識を高めることができると考えました。活動を通して常に家族全員がフードロスについて気を配りながら食生活を送っていくことができるという将来の姿を目指していきたいです。	まず2日間、紙に日付・捨てた食べ物や飲み物・量(g)を記録したところ1日目が318g 2日目が1602g で合計は1924g でした。その後、家族での話し合いでそれぞれ個人で気をつけることを決めて前半の2日間と同じように記録をしました。心がけの成果で2日間ともフードロスゼロが実現でき、二度目の家族での話し合いではこの意識を続けていくことが大切だという意見が出たので、継続していきたいです。 <small>家の中の災害対策</small> 寝室や子供部屋には、大型の家具はなるべくおかない、倒れてもぶつからない位置におく、出入口をふさがない位置に家具を置く。 □ 食料水や食料品の備蓄 □ 飲料水1人1日3リットルを4日分、 □ 食料品1人1日3食を4日分用意 □ 非常持ち出し袋の準備 □ 食料品、貴重品など(緊急時にすぐりだせるようにする) □ 避難所の確認 □ <small>災害時の家具館に避難する</small>	2		
85	あ	防災対策の見直し！	1	災害がいつ起きるか分からないという危機感を持って生活し、もしもの時に備えて、家の中の工夫な食料の備蓄など、しっかりと準備してほしい。	災害が起きる前に、普段からできる身近な災害対策や安否の確認方法を決め大きな災害がいつ来ても対処できるように一人一人が準備を完璧しておく。 □ 災害時に、冷静な判断ができるように日頃から予測しながら生活する。	寝室や子供部屋には、大型の家具はなるべくおかない、倒れてもぶつからない位置におく、出入口をふさがない位置に家具を置く。 □ 食料水や食料品の備蓄 □ 飲料水1人1日3リットルを4日分、 □ 食料品1人1日3食を4日分用意 □ 非常持ち出し袋の準備 □ 食料品、貴重品など(緊急時にすぐりだせるようにする) □ 避難所の確認 □ <small>災害時の家具館に避難する</small>	11		
86	石川想大	食品ロスをなくすには	1	世界の食糧喪失と浪費は、生産される全食糧の三分の一から二分の一になると言われるので食品ロスをなくすのはとても重要なことだと思います。	食品ロスがなくなって、飢餓がゼロになり、食べ物に困らない世界になることです。	僕は食品ロスをなくすために野菜の使わない皮やヘタの部分を使って料理を作りたいと思いました。 □ 大根の皮とにんじんの皮を使ってきんぴらを作りました。 □ 普段捨ててしまう部分でも調理をすればとても美味しくなるんだと感じたのでこれからも食品ロスをなくすために野菜の使わない部分を使って料理をしていきたいです。	2	7	15
87	yuuta	家の中で出来るSDGS	1	ゴミの分別、水道と電気の節約 □	電気、水道、紙などの資源は永遠にあるものではないと心がけて、日頃から、節電や節水、リサイクルに取り組み、少しでもエネルギーなどが将来的に接続できるようにしたいです。	電気はこまめに消したり、エアコンの設定温度を適切な温度にしたり、電球はLED電球に変えました。室外機カバーも付けました。水道は石鹸を泡立てている間や歯磨きをしている時に水を出しっぱなしにしないようにしました。ゴミは、自分が関わりやすいゴミを中心に分別した。ペットボトルキャップは集めているスーパーへ、雑紙は、リサイクルヤードに持って行きました。	7	12	14
88	あいみ	食品添加物が及ぼす影響	1	多くの人が食品添加物がたくさん含まれた食品を摂取している現状を解決し、地域の人が健康に暮らせるようにしたいです。食品添加物が人間の体に及ぼす影響を調べ、どのような食事を取るべきか考えます。	食品に含まれている食品添加物や食品添加物の役割、危険性を調べてそれをふまえ、どのような食事を取るべきなのかを考慮することで一人一人の健康が保たれます。地域の人に広めて多くの人が実践していくことで、3番の「すべての人に健康と福祉を」を達成することができます。 □	多くの食品には油脂の酸化を防ぐ酸化防止剤、食品を鮮やかな色調に整える亜硫酸ナトリウム、品質の安定を保つ乳化安定剤などそれぞれ適した役割の添加物が使われていることを調べました。そんな食品添加物は発がん物質に変化したり、アレルギー症状の原因になるなどの悪影響があるとわかりました。実際に食品添加物の入っていないものと市販の2種類のクッキーを食べ比べてみると味、食感、香り大きく違うと感じました。	3		
89	からしれんこん	今現在のゴミの問題について	1	ゴミの増加やゴミの捨てる場所が少なくなり、地球温暖化に影響が出てしまう。そして自然に生きる植物や動物にも被害が及んでしまう問題がある。	ゴミが減り一人一人が環境保全を心がけて、ボランティアの数が増えて □ ゴミのない社会を作る。ゴミ箱に入れたら勝手に分別されるような機械を作ったりして分別を家でも心がけられるような社会を作る	家の周りを掃除したところ、落ち葉やタバコ、マスクなどが落ちていたことが多かったです。今現在コロナでマスクを着用している人が多くなっているのでマスクを外ではずしたりすることが多いと思いました。ゴミの回収日などを確認してゴミを分別してほしいです。	11	15	
90	名無し	安全な水の大切さ	1	最近では豊かな暮らしが当たり前になってきていて普段使っているものへのありがたみが薄れてきていると思った。とくに安全な水の大切さにもっと気づいて貰いたい	全ての世界の人達が安全な水を使えるようになること。 □ 私たちが今使っている安全な水がどんな人にも使えるようになって欲しい。 □ そしてそんな安全な水を無駄に使わないように色々な人が気をつけて使い方を工夫できるようになったそんな世界にしたい。	まずは水のろ過実験を行う。ろ過実験に使った時間を元には綺麗で私たちが使っているような水を作るのにどれだけの時間とお金が必要なのかを知ってもらいたい。 □ その後に福島第一原発での処理水の問題について取り上げることで1度汚れてしまった水を同じように綺麗にすることの大変さをもう一度理解してもらいたい。 □ その後に水を節約の方法を調べたり考えたりして安全な水を正しく使えるようにする。	6	14	10
91	Nami Toyoda	フェアトレード商品は身近にある！	1	家族に聞いてみると、誰もフェアトレードのことを知らなくて、少しショックだった。他にもフェアトレードのことを知らない人がいるだろうからもっと広めたい。	この豊橋で、もっと多くの人にフェアトレードのことを知ってもらい、みんながチョコや、コーヒー豆などのフェアトレード商品を買う街になればと思った。そうならば、生産者の方にも正当なお金が行って、みんながハッピーになると思った。	1.フェアトレードとは □ ということで、知らない人にも分かりやすいように簡潔にまとめた。 □ 2.フェアトレードとSDGsとの関係 □ ということで、代表的なSDGsと関係することを書いた。 □ 3.フェアトレードが買える所 □ ということで、これを見て買ってみようかな。と思ってもらえるように身近な店舗を載せた。	10	12	1

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
92	国産品	食材を無駄なく使おう！	1	ゴミの量が多くて、そのせいで地球温暖化が進んでしまっている原因でもあり、生ゴミも多いので、食べれるけど捨ててしまっていることを無くす	誰もが食材を無駄なく使う活動を実践することで、今まで捨てられていた食材の皮や茎、葉などが捨てられなくなるので、ゴミの削減に繋がり、そこから環境保全や地球温暖化の進行を少しでも遅らせることが可能である。	インターネットを使って野菜で捨てられている部分は食べれることが出来るかを調べた。(大根やにんじん、ごぼうなどの根菜類、大根やかぶの葉、ブロッコリーやカリフラワーの茎、ピーマンやカボチャなどのワタや種など食べれるものが沢山あった。)実際に調理をした。(にんじんの皮の炒め物、ほうれん草の茎とアスパラガスの根元を使った味噌汁)	12	13	
93	K.K	正しい油の捨て方	1	私が住んでいる場所の近くに川があります。下水道から流れ着く場所は川だと思えます。なので油などを直接流しに流して川を汚してしまい、環境を悪化してしまうことです。	世界中の人が安全な水を使用出来るようにすることです。水の使用法は、飲水として使われる以外にも、お風呂やトイレなど日常生活でも使われます。他にも、農業や工場でもたくさん水を使います。生きていくために必要な安全な水が全ての人たちに使用出来るようにしていきたいです。	牛乳などの紙パックの口を全開にし、きれいに洗って乾かします。その後、紙パックの中に新聞紙を使い終わったキッチンペーパー、トイレットペーパー、古タオルなどを詰めます。完全に冷ました状態の使用済みの油を流し込み、自然発火を避けるため、油を入れた後には水も入れます。その後、紙パックの口をホチキスでとめ、粘着テープでしっかりとめて、燃えるゴミとして捨てます。	6		
94	ゆたか	川掃除	1	川の汚れて、綺麗な川に住む魚が死んでしまったり、人間に悪い影響を及ぼす問題。	人間と川に住んでいる生き物が住みやすい環境を作ること。	川の周りに落ちていたゴミを拾う。	11	14	
95	ほたるいか	海のゴミを減らそう	1	観光客によるゴミのポイ捨てを抑えること。また、釣り人による網などのゴミが出るのを出来るだけ抑えること。	人によるゴミのポイ捨てを減らしていき、きれいな海を取り戻すことで、海の環境を守り、生き物も人も暮らしやすい環境をつくる。そうすることで、歩いていて気持ちの良い海の状態を保ち、最終的にSDGsの中でも、特に、14番の「海の豊かさを守ろう」を達成することを目指す。	今年は雨が多かったので、雨の降っていない時に活動を行いました。浜辺を歩きながら様々なゴミを集めて調べると、アルミ缶やビニールなど沢山のゴミがありました。そして、その多くは観光客や釣り人などが捨てていると思われることに気づきました。その対策として、ゴミ箱の設置数を増やすこと、定期的にボランティアを集め積極的に清掃活動を行うこと、そして何より個々がゴミを適切に処理していくことが大切だと思いました。	14	12	11
96	ドア	今自分にできることを	1	世界には飢餓に苦しむ人達が多くいるにも関わらず、13億トンの食品ロスが出ていて、日本だけでも600万トン以上出ているということ。	食品ロスを減らすことで、「2.飢餓をゼロに」「12.つくる責任つかう責任」「15.陸の豊かさを守ろう」などの課題が少しでも解決に向かい、廃棄されてしまう食べ物が減り、飢餓に苦しむ人達のない世界になったらいいなと思います。	食べずに捨ててしまうこともある食パンの耳を使ってカレーグラタンとラスクを作る。□ 【カレーグラタン】□ 食べやすい大きさにちぎったパンの耳をバターをひいたフライパンで炒め、お皿に盛る。その上からカレーをかけてチーズをのせる。完成□ 【ラスク】□ 食べやすい大きさにちぎったパンの耳をバターをひいたフライパンで炒め、シュガーを入れる、こんがり焼けるまで炒める。完成	2	12	15
97	びぐせるまる	ジェンダーレスになりタイパンツ計画	1	私が思う地域の課題は、ジェンダーについて周囲の理解が浅いことです。例えば女子がスラックスの制服を着た時、周囲には驚かれます。これからは驚かれるのではなく、受け入れられる地域になれば良いと思います。	私が目指す将来の姿は、ジェンダーに関係なく、誰でも好きな服を着られる世の中です。今では、ジェンダーで着られる服の制約があり、それに苦しんでいる人もいます。その状況を変えるためにはジェンダーレスの衣服が増えることが必要だと思います。	私はジェンダーレスの服について理解を深めるためにジェンダーレス服の製作をすることにしました。ジェンダーレスの服として、タイパンツという服を見つけました。タイパンツの特徴は初心者でも製作が簡単なウエスト部分がフロントで調整でき、ゆとりがあるので、体型がくせします。実際に制作し、父と私で比べてみると、どちらがきても違和感はありませんでした。しかし、サイズ調節が難しいという課題が見つかりました。	5	10	12
98	ユトリロ	エアコンを使わず夏を乗り切ろう	1	エアコンを利用している。□ エアコンは電力量が多いので地球温暖化の促進に繋がってしまう	エアコンを使わず快適に夏を乗り切れる社会	扇風機は電力をあまり使用しない。□ しかしあまり涼しくはならない。□ そこで扇風機の後ろに保冷剤を取り付けた。すると涼しく感じることができるようになった。□ 電力をあまり利用しないのででも電気代を気にせずに使うことができる。環境にもよく一石二鳥である。	13		
99	黒らーゆ	家庭での食品ロス	1	ゴミの量を減らすために、少しでも家庭から出る食品ロスを減らすことが必要です。ゴミを出すことで環境破壊につながってしまいます。	すべての家庭が地域内での食品ロスを減らすことを常に念頭において、少しでも減らす努力をする必要があることを認識する。そして、行動に移すことで、少しずつ減らしていき、環境破壊を自ら自分たちの手で防いでいける地域になる。	初めは自分の家が取り組む必要があると思ったのでそうしました。最初に、家の冷蔵庫の中の食材を調査しました。そこで、使わずに処分してしまいそうな食材を使って調理し、家族で美味しくいただきました。その後、家族で食品ロスを減らすコツについて調べました。調べたこと中のできそうなことを意識していくことを話して決めました。□	12		
100	あああああ	ゴミ、減らしてみた	1	家庭などからのゴミの燃焼によって二酸化炭素などの温室効果ガスの排出により地球温暖化が進んでいること。	地球温暖化にならないように二酸化炭素の排出量がゼロになること、□ また、いつまでもリサイクルによって資源がなくなったりせずに今と未来の幸せの両立ができるように持続可能な社会を作っていくことです。	スーパーでエコについての取り組みがされているので、スーパーにタッパーを持って行き商品を購入すると、出るはずだったプラスチックゴミを削減できるのでそれを行った。□ スーパーの入り口にリサイクルボックスのようなものが設置されているのでそれにペットボトルと牛乳を入れた。□	13	8	15
101	とまと	栄養バランスを考えた朝食	1	食に関する生活習慣病の原因を調べ、生活習慣病の予防のために栄養バランスを考えて、偏った食事を解決したいと思いました。	いろいろな飲食店が増えています、それに頼ってしまうと食事に偏りができてしまうので、栄養バランスを考えた食事をとるべきだと思いました。栄養バランスを考えた食事に変えていくことで3番の「すべての人に健康と福祉を」を達成することができると思いました。	生活習慣病の原因には朝食欠食、脂質・食塩・糖分の過剰、食物繊維・カリウム・マグネシウムの不足などがありました。「時間がない」という理由で朝食を取らない人が多かったので時短食材を調べました。そして原因となっている栄養素をもつ食材を調べました。朝食に必要な栄養素は炭水化物、たんぱく質、ビタミン・ミネラル類なので、3つの栄養素に当てはまる食材を調べたものからいくつか選び朝食のメニューを考えました。	3		
102	服めっちゃあげたいズ	みんなに服を届けよう	1	金銭面的や、服を買うことの出来ない環境の人達が自分達がいらなくなった服を着てより良い世界を目指していきたい。	いずれかは、服がみんなが着れるようになり、服がポロポロだったり、裸の人達がいなくなるといい世界を目指す。	ユニクロが行っているリサイクル活動を利用して、UNIQLOに家族がいなくなったUNIQLO製の服をUNIQLOに置いてあるリサイクルBOXにUNIQLOの服を入れる	12	16	
103	愛知県立豊丘高等学校	食物アレルギーとは無縁に	1	食物アレルギーがある方もない方も安心して食事できるようになり、「食べる喜び」を知ってもらい食事を楽しめるようになる。	食物アレルギーへの理解を深めると共に食物アレルギーがある方もない方も安心して食事をする事ができるような食事のレシピが増え、みんなが食事を楽しむことが出来るようになる。そして美味しい楽しい食事の時間を過ごし笑顔になれる。	まずは、食物アレルギーとは何かを知るために「食物アレルギーの症状・食物アレルギーを引き起こす可能性のある食べ物・食事の時気をつけなければならないこと」についての調べ学習を行いました。次にその結果を踏まえ自分で食物アレルギー対応のレシピを考え実際に作ってみました。今回は、小麦、卵、乳製品の使用を避けるために代わりにじゃがいもを使用した、たこ焼き風じゃがいもボールを作りました。	3		
104	マリアナ海溝の海老	捨てる物を減らそう	1	地域全体のリデュース、リユース、リサイクルをする意識の向上とゴミとして捨ててしまう廃棄物を減らすこと。	みんなが再利用などを意識して、新しく物を生産するときの資源の利用を減らす。ゴミとして出すものを減らして、焼却するときに発生する？二酸化炭素やゴミを分解したりするための費用を削減する。	家の中から要らない物、使わなくなった物や将来的に使わなくなる物を探し出して集める。自分で考えたりインターネットで調べたりして新しく作る物を決める。作りたい物に合わせて集まった物の中から厳選したり道具を揃えて工作を始める。	12		
105	A	なくそう。食品ロス	1	各家庭、各企業が、食品ロス削減に向けて、買すぎない、作りすぎない、食べきる、など意識を高めること。	食品ロス削減のため、2030年度までに2000年度比で半減するという日本であって目標達成のためにひとりひとりが意識を持つこと。そして、日本だけでなく、それを世界に広めて、世界での食品ロス削減を目指す。	まず、食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。食べ物を捨てるのはもったいないし、環境にも悪影響を与えてしまう。□ 日本の食料廃棄率は年間2531万トン。そのうち食品ロスは、600万トンでもある。食品ロスを減らす対策として、買すぎない、作りすぎない、おいしく食べきる、ことが大切になってくる。□ 例として、人参の皮やブロッコリーの茎は食べられるのでアレンジなどしておいしく食べる。	1	12	15
106	ゆら	次の人へ！	1	コロナ禍で仕事を失くしている人が快適に過ごせるように使わなくなった服や物を寄付して笑顔になってもらう。	世界中の、私と同世代の人々が生活に困窮しながらも、お酒落を楽しむことが出来るようになってほしい。多くの人が着なくなった服を捨てるのではなく生活に困っている人に寄付してほしい。	世界で約60%の衣服が廃棄されていることを知り、豊橋のゴミステーションやユニクロの「RE.UNIQLO」を利用することにしました。私の着ていた服が難民への衣料支援やCO2削減に役立つ代替燃料へ活かされるといいなと思い持ち込みました。しかし、豊橋市で集められた衣服がコロナ禍で海外へ輸出できない現状があることを知りました。	1	12	16
107	fumikun_239	残りものを美味しく食べよう！	1	現在、地域だけでなく全国的に深刻化している食品ロスを解決したいと思いました。	食品ロス軽減活動を実践する事で家庭から出るロスから減らしていき、年間何百万と捨ててしまっている食品を自分達で利用できる範囲に収めていって、廃棄によるエネルギーや食材の無駄遣いを無くし綺麗な地球にしたいです。	冷蔵庫の中を確認して消費期限の近い食材や野菜などの生鮮食品、既に開けてしまっている食材で作れそうな献立を考えて、朝、昼、晩の食事を作りました。料理を作っている時には、過剰除去しないように気を付けたり、購入してから時間が経っている食材にはしっかり火を通すようにしたりするという所を意識しました。	2	12	

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
108	いのうえこはる	ニガテ克服大作戦！	1	買すぎや作りすぎによって生まれる多量なゴミの量。そう捨てられるゴミの量が少なくなる必要がある。地域との関わりを通して、「作りすぎちゃったからあげる」などと交換や共有していくとよいと思う。	飲食店や小売店での食品ロス削減の取り組みを活性化させる。それだけでなく、一人一人が家庭などで買すぎや作りすぎ、残食などの無駄を減らしていかなければならない。必要なものでないこそ、有効的な活用ができる工夫をしなければならない。「もったいない」が無い社会になると良い。	食感が苦手なきのこは細かく刻んでシチューの中に入れた。気にならなくなって普通に食べられたが、エビは刻むことが不可能で味で誤魔化すしかなか難しかった。独特な青臭さのあるきゅうりはしっかり茹でて薄くスライスすることで、臭いが消えた。普段の料理でもよく余る卵白はラングドシャにした。とても簡単に美味しくできた。豆腐とピーマンはそれぞれハンバーグと肉詰めになった。好きなものとの組み合わせはとても気に入った。	12	7	15
109	まひろ	リサイクルおもちゃづくり	1	地域全体で人と人のコミュニケーションをとる機会を増やすこと。	対面で話すこと以外でコミュニケーションをとれる方法を考えて時、すぐに作れる、壊れても処分し苦勞しないおもちゃをつくり渡すことで実現できると思った。子供と関わる仕事があるので、将来でも活かしていきたい。	家にあるおもちゃになりそうな本当だったらごみになってしまいそうなものを探す。(ペットボトル、牛乳パックなど)そこから子供が喜んでくれそうなおもちゃのアイデアを考え実践し、つくる。今回は牛乳パックで小物入れ、ペットボトルでスノードームを作った。小物入れはものを収納する習慣を付けられるようにと思いスノードームは見て楽しめるおもちゃを作ろうと思って考えた。	12		
110	安達 舞	みんなに優しい環境づくり	1	どこの公園にいても子ども達は安全に遊んで、保護者は安心して遊ばせられるような環境、魚達が住むかが人間によって汚くなる環境	子ども達が安心安全に遊べる公園が今までよりも増えてほしい。転んでしまっても地面にガラスなどの危険物がなくて危なくない環境にならないといけない。そして、魚が住むが場所が人間によって汚されないようになってほしい。	ポイ捨てが生態に与える影響を調べて、公園や河川敷に落ちているゴミの種類を調べた。影響としては野生の動物がお弁当のゴミなどを食べて味を覚えてしまい街にでてきてしまったりする。公園には主にお弁当のゴミ、ペットボトル、ガラス、タバコの吸い殻が落ちていた。河川敷には花火、お酒の缶、ペットボトルが多くあった。中身が入っているものもあり、環境が汚れてしまう影響につながってしまうと思った。	1	4	
111	みく	不要な服をリメイクしよう！	1	家でゴミの廃棄が多かったり、いらぬものが沢山増えていたりということがよくあるので、減らしたいです。地球に優しい環境にしたいです。	私も将来もし家庭を持ったとしたら、ゴミの廃棄量の問題や、いらぬものが増えていくという問題に直面すると思います。なので、今回のようにもう一度使えるようにリメイクをして工夫していきたいです。実際に使えるような物を作りたいです。	お父さんが要らないと言っていたトレーナーをもらい、トートバッグサイズに切ってミシンで縫いました。頑丈になるように返し縫いをしました。そして持ち手をつける時にどのくらいが1番使いやすいのかを考え長さを決め縫いました。服のデザインが大きく見えるように工夫しました。服は背中でのデザインと前のデザイン両方あったので両方見えるように意識しました。	12		
112	愛知県立豊丘高等学校	野菜の皮や茎を有効活用しよう！	1	日本の家庭からでる食品ロスは約276万トンにも及び、その要因は食べ残しや過剰除去など防ぐことが出来ることのため、家庭からでる食品ロスを減少させたいです。	私は「食品ロス」を減らすために過剰除去という要因に着目して捨てられがちな野菜の葉や茎を調理する活動を実践することでSDGsの2番の「飢餓をゼロに」という目標を達成することが出来るようにしていきたいと思っています。	日本は食料自給率が低く世界最大の食糧輸入国であるため、食品ロスを減らすことは間接的に自給率を上げることに繋がります。過剰な輸入を抑えることが出来るため、食品ロスの要因の一つである過剰除去にも着目していつもは捨てられがちな人参・大根の皮、ブロッコリーの茎を捨てずに調理して「きんぴら」を作りました。	2		
113	ありエル	Tシャツでエコ！	1	食品ロスが多いことやビニールやプラスチックゴミが多いこと	ゴミが少なく綺麗な町を目指したいです。ビニール袋を使っている人を無くし、全ての人がエコバッグを持ち歩くようになって欲しいです。	服からのリメイクが初めてだったため、少し戸惑うことが多かったですが、とても簡単に作ることが出来ました。服なので元から縫われているところが多かったりして仕上がりがとても綺麗にすることが出来ました。服の袖の部分は持ち手に使用したり、裏地には別の要らなくなった服を使うなど、一切無駄を無くエコバッグ制作をしました。	12	7	14
114	tomoya012153	家の周りをきれいにしよう	1	落ち葉を減らすこと。	家の周りの落ち葉や雑草を拾うことで自分の家の周りをきれいにしつつ、周りの家の迷惑もなくて15番陸の豊かさを守ろうを達成すること	最初は大雑把に雑草や落ち葉を取り、その後には細かいものを取るという計画でやった。ゴミは約1.5キロ取ることができた。所要時間は1時間30と自分が思っていた時間よりも長くなってしまったが、家の周りをきれいにすることができた。	15		
115	そうちゃん	弟が喜んで使えるマスク作り	1	幼児は成人に比べると新型コロナウイルスの感染者数は少ないですが、幼稚園や保育所でクラスターが発生したというニュースを聞いたので幼児もマスクをつけて感染をなくしたいです。	幼児は成人に比べると新型コロナウイルスの感染者数は少ないですが、幼稚園や保育所でクラスターが発生したというニュースを聞いたので幼児もマスクをつけて感染をなくしたいです。ペルタ株では子供の感染者がさらに増えているのでより気をつけて欲しいです。	どの形が良いのかわからなかったため、この2つの形のマスクを作ってみました。2つの形のマスクを作ってみて思っていたよりも上手に作ることができたので良かったです。本当は弟の好きなキャラクターで作ってみたいんですけど、家に余っていた布で作ったら弟がとても喜んでくれたのでわざわざ新しい布を買わなくてよかったですと思いました。弟がマスクを気に入ってくれて嬉しかったし、作ってとても良かったと感じました。	3		
116	かすみん	家事分担でジェンダー平等！！	1	地域全体でもっと家事を平等に分担して、協力し合って生きていく精神を高めること。	まずは家庭内の家事に対する考え方を考える。そこから、家族全員が平等に家事にさんかし、習慣化させる。	まず、それぞれに予定があるし強制させると習慣化させるのは難しいと考えたので、当番制ではなく大体できそうな日にち・内容・人を紙に書き出した。それを基盤に、1週間を期間とし、家事の様子を記録した。結果表に色分けして丸を書いた。	5		
117	みやけ	公園掃除	1	ゴミをポイ捨てする人がいるということ。落ち葉がずっとそのままだれもその落ち葉を掃除する人がいないということ。	ゴミをポイ捨てする人がいなくなるということ。定期的に落ち葉の掃除をする人がいるということ。だれもが利用しやすい公園にすること。もっとこの公演を利用する人が増えること。その利用者が、綺麗に大切に使うということ。	近くの薬局でゴミ袋を買って、近くの市民館でほうきを借りてきました。市民館の人は、いい人で応援してくれました。買ったゴミ袋10枚を全て使い切るまで落ち葉やゴミを集めました。途中で知らないおじさんに貽をもらって応援もしてくれました。このような人達がいることで、僕もやって良かったと思うし、嬉しい気持ちになりました。口	11		
118	杏菜	家で食品ロスを減らそう！！	1	小中学生の頃、給食で沢山の料理が余ってしまっているのを見かけました。だから食品の大切さをより理解するために身近な場所である家で食品ロスを減らしていく必要があると思います。	すぐに食品ロスを減らすことや飢餓に苦しんでいる人をゼロにするのは難しいので家庭ごとに無駄になってしまう食品の量を減らしていけば少しずつ変化していくのではないかと思います。	家で食品ロスを減らすためにまず冷蔵庫の中にある賞味期限の近いものを探しました。今回はパイ生地があったのでこれを使いチョコパイを作りました。チョコパイを作る時に卵黄を使用するけど卵白が余ってしまいます。しかし卵白も食べられる食材なので他の卵と合わせて簡単に作れるだし巻き卵を作りました。少しでも食べられるのに捨ててしまう食品を減らす工夫をしました。	2	1	3
119	あすか	RE.UNIQLO	1	世界には服が十分に生き滞っていない地域がある。	服のリサイクル活動をする事で貧困を減らすことができると思います。	まずどのようにして服を寄付すればいいのか考えた時、ユニクロのリサイクルBOXを思い出しました。調べてみると寄付した服は難民への支援衣料やCO2削減に役立つ代替燃料へ再生されていることがわかりました。私は親戚にあげるつものサイズアウトした服の中から計16着をリサイクルBOXへ持って行きました。GU・ユニクロ店舗に設置してあるリサイクルBOXへ服を入れるだけなので、簡単に寄付することができました。	1	12	
120	な	冷蔵庫クリーン！	1	環境汚染を減らし、綺麗で住みやすく、空気の綺麗な都市にしたい。また、食品ロスを減らしゴミの量を少なくする。	食品ロスをへらし、綺麗で住みやすい街にするのはもちろん、栄養不足で困っている人々に、食品ロスで無駄にならない分を渡せるように困っている人を一人一人の少しの努力で叶えられるようなそんな将来の姿がめざせたいと思う。	冷蔵庫の中身を整頓し見やすくする。賞味期限、消費期限が切れているようなものをなくし、その前に料理に使えるようになり使えるように整頓してきれいに、ピカピカにする。口 冷蔵庫の一角に、賞味期限が近いものを入れるところを設けてそこから料理に使えるようにする。口 1週間に1回ほど整頓する機会を設ける。冷凍庫は奥のものも忘れがちなのでより見やすくきれいにする	2	13	
121	やしそば	食品ロスを減らす	1	食品ロスが多くなることで、それを焼却処理する際に排出されるCO2が地球温暖化を進行させてしまう。口 だから食品ロスを減らすことが課題だと思う。	食品ロスを減らし、環境への影響を少なくし、地球温暖化の進行を止めて、1番は飢餓が無くなるのが目指す将来の姿です。自分も将来は沢山料理をしていくと思うけど、食べ物は大変にして食品ロスを自分も出さないようにしていきたい。	普段使わない野菜の皮をきんぴらにして食べる。口 大根の皮と人参の皮と醤油とごま油としょうがと砂糖と酒とすりゴマを用意する。口 まず、野菜の皮をピーラーでむく。フライパンにごま油としょうがを入れ炒める。次に大根と人参の皮を炒める。しんなりしてきたら調味料を全て入れる。最後に汁気が無くなってきたらすりゴマを入れる。口 混ぜ合わせたら完成。	2		
122	フェアトレード	フェアトレードを浸透させるために	1	私が住んでいる豊川市や、高校がある豊橋市では、フェアトレードというものがあり知られていないため、フェアトレードについて詳しく知り、発展途上国のフェアトレード活動を応援するべきだと思います。	さまざまな人がフェアトレードについて知っていき、その商品を買うことで、1番の貧困をなくそうだったり、2番の飢餓をゼロに達成できると思います。また、それ以外の12項目もフェアトレードと関係が深いので、その14項目も達成に近づくと良いと思います。	まず初めに、フェアトレードとは何かを知るために、インターネットを利用して調べました。主に、フェアトレードの特徴や商品、問題点などです。次に、フェアトレード商品のチョコレートとコーヒー豆をネットショッピングで購入しました。購入した商品に付いていた、マークについても調べました。また、豊橋市にある、フェアトレード商品の販売をするお店にも行きました。	1	2	
123	てゃん	遊びやすい公園づくりを	1	まずポイ捨てを0にする。ゴミが落ちてるとその公園の印象が悪くなる。また草むしりをしたり落ち葉を拾ったりして動きやすいようにする	もっと綺麗で動きやすく見栄えがいい公園にする。またそこが触れ合いの場となるようにしたい。公園が綺麗だとその地域の評判も良くなり人が増えるから公園を綺麗にする。	まずポイ捨てしてあるゴミを全部拾う。落ち葉がたくさん落ちてるから内側の落ち葉から拾っていったら大体6枚袋を使った。内側が終わったら外側をそうした。そこで4枚使って合計10枚使った。合計1時間かかって終わったそのゴミは学校のコンテナに入れて捨てた	11		

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
124	otter	プラスチック削減について	1	2020年7月からレジ袋の有料化が始まっているにも関わらず、レジ袋を購入する人がまだまだ沢山いるということ、マイボトルを使わず、ペットボトルを使用する人が多いということ	エコバッグやマイボトルを使用することが当たり前の中になり、プラスチック削減が進むことで環境汚染の改善やプラスチックを燃やすことで出てくるCO2を減らせるようにしたい。短期間使うだけでなく、長期間使い続けることによって少しでも多くプラスチック削減できるようにする。	1週間エコバッグとマイボトルを使うようにする。エコバッグは買い物をする時に必ず持って行くようにする。マイボトルは部活で学校へ行く時に中にお茶を入れて持って行くようにする。マイボトルは、その日の気温や天気によって大きさをえるようにすることで途中でお茶が無くなることを防ぐ。	7	13	14
125	M.T	家庭の新品の未使用品は何円で売れるのか?	1	ゴミの削減と、地球温暖化の防止	3Rのエコ活動をする事で、地球温暖化を防ぎ、使い捨てではなく使い回しをして、ゴミを減らす。そして、限りある資源を有効に使う。	家の中を掃除して、使わなくなったこたつを資源化センターに処理した。次にハッピーセットのおもちゃをマクドナルドに持っていき、おもちゃリサイクルBOXに入れた。そして、新品の未使用はリサイクルショップで買取をしてもらった。たまってた、牛乳パック、新聞紙、雑誌、ダンボールはカーマホームセンター、マックスバリュ、フィールのリサイクルステーションにリサイクルした。ペットボトルキャップも、回収箱にいれた。	11	12	13
126	ゆゆゆ	世界の飢餓を無くすために今出来ること	1	食品ロスを沢山していると思うので、まずは自分から進めていこうと言うことで使わない部分でも何か料理に帰ることができるのではと思ったからです。	世界の全ての人が食べられなくて死んでしまったり、苦しんでしまったりする人をゼロにしていきたい。□ 食品ロスもなるべくなくし、無駄なく野菜や果物魚肉を使っていきたいです。	世界の飢餓の問題について。□ 食べ物を無駄にしないために出来ること。□ 持続可能な農業について。□ これからのことを踏まえて今私が出ること。□ 食品ロスをなくした物をつくってみる。□ 大根の皮をそのまま使った大根のきんぴら	2		
127	さわ	今年の夏こそ快適に！	1	植物をたくさん植えて緑を増やす。電化製品をあまり使わないエコな生活を送れるように工夫して生活を送る。	地球温暖化防止を意識したエコな生活を送れるようにする。ささげ棚のように電気製品を使わず空気に綺麗になり、ご飯も楽しめる工夫が詰まった対策を今後も積極的に取り組む。SDGSの17の項目を常に意識し少しでも協力できるように心がけて生活する。	育てている野菜の中から、つる性のものを選ぶ。今年はささげに決定！ささげをすだれのもとに定植する。毎日の夕方に水やりを忘れず行う。そしてささげが育ったらすだれの内側と外側の気温を測る。結果は内側が33度、外側が40度と差がとてもあった。このようにささげ棚は枯れるまで涼しくエコな生活を送ることができた。育ったささげは料理に使い家族と楽しむ！	7	13	15
128	m	夜ご飯の残り物	1	お店の売れ残りのお惣菜や、家で作ったおかずの残り物を捨ててしまっていることも少なくはないと思います。これを、少しづつでも無くしていきたいです。	どうしてもおかずが残ってしまうことはあると思いますが、すぐに捨ててしまわず、次の日にアレンジをしてみたり、私たちがのような、毎日お弁当が必要な人は、お弁当のおかずしたり、一人一人が少しづつ工夫をして食品ロスを減らしていきたいです。	初めに、1週間にどれくらいの日数おかずが残ってしまっているのかを調べました。結果として1週間に3日くらい残ってしまっていて、味噌汁やスープが多かったです。ちょうど夜ご飯がオムライスで、ケチャップライスが残ってしまっていた時、部活でお弁当が必要で実行しました。お弁当に入れたことで捨てることはありませんでした。また、作り置きのおかずをいれてこれでも保管ができて、残ることが無いので良い事だと思います。	2		
129	まる	安全な水を世界中に！！	1	インフラが整っていないで綺麗な水が使えなかったり、トイレが無かったりしている地域で綺麗な水を飲めないことで亡くなってしまふ命や水を組みに行くために教育を受けられない子供が居るのが課題だと思いました	節水や寄付をして水道設備を整えることで、水を汲みに行ったりする為に学校に通えない子供たちや、水の衛生状態が原因で病気になってしまう人や亡くなってしまふ人を減らしたいです。	7月29日～8月7日まで家で出来る基本的な節水を実施してみました。10日間気をつけただけで前の2ヶ月の水道料金より294円安くなっていました。ほかにもろ過の仕組みを知るために簡易ろ過装置を作って実験したけれど、簡易的なもので思っていたより綺麗にならなかったです。なのできちんとした設備を寄付金で整えることや、きれいな状態を維持する方法の指導をする人を派遣したりすることが必要だと思いました。	6	3	11
130	山本千尋	手作りコンポスト	1	今の生ごみの量を減らし、そこから作った肥料でまた新しく作物や植物を作ることができるようになることです。	廃棄された食物が、再び新しい作物を育てるために再利用されるようになることで、食物がコンポストによって肥料となり、循環されるようになれば自然環境や食料の大量生産に配慮された社会になると思います。商品規格外の作物など利用できるものが多いと考えます。	箱を直射日光や雨が当たらないところに置きました。通気性を良くするために箱に小さく穴を開け少し高いところに箱を置きました。土を敷いた上に細かく切り水をよくきった生ごみを入れ上からまた土をかぶせました。野菜の硬い皮や種、魚や悪の骨などは分解されにくいので避け、腐った生ごみも入れないように気をつけました。乾燥しすぎてうまく肥料化しないので綺麗な水を足しました。数日おきに様子を見ながらこれを混ぜました。	15		
131	a	フェアトレードで貧困をなくす	1	貧困で苦しむ人々が安定した収入を得られるような対等なパートナーシップをつくる。□ 子供たちが働かなくてもいい暮らしにする。	開発途上国で暮らす人々の生活と労働を改善し、貧困をなくす。□ 適正な価格で取引し、安定した収入を得られるようにする。	5日間に行ったスーパーやコンビニでフェアトレード商品を探し、購入する。ただしわざわざ探しに行くのは禁止という計画を行った。□ 計7店舗に行き購入できた商品は3つだけだった。手軽に行くことが出来るコンビニには1つもなく、スーパーにはチョコレートやコーヒーがあったものの約600円～約800円などと値段が少し高く、フェアトレードと意識しないと簡単に快く購入することは難しいかと思った。	1	2	
132	あああ	食べ物の大切さを改めて知る	1	まずは、家庭での食品ロスの量を減らすこと。コンビニエンスストアやスーパーで廃棄が出ないように生産量を減らすなど。	誰もが、食べ物のありがたさを知り、ロスが出ないためには、どのような工夫が必要かを考えられる人が増えること。	25日から15日までの間で鞘位を育てる。5日に一回食品ロスの量を測り、食品ロスが出た原因と解決方法について考える。自分の作った野菜で料理を作る。	12	2	15
133	夏休み課題として出すのかこれ 君	海を守るために	1	近所に毎回川にゴミをポイ捨てしている人がいるので、そのようなことが無いようになつたら良いと思います。	ゴミを川や海にポイ捨てしている人はそれが流れて海や川の生物を害していることを意識していないと思うので、ゴミはゴミ箱に捨てるという当たり前のことができるようになればゴミも減ると思います。	今回掃除をした場所ははしの下にあるブロックの所です。落ちていたゴミの中で一番多かったのは、ビニール袋でした。中身が入っていてとても臭いものや、昔からそこに溜まっていてポロポロになったビニール袋があり、破片が下流に流れてしまっていました。また、タバコの吸い殻もとても多く落ちていました。タバコは有毒なので、ちゃんとゴミ箱に捨てる事が必要だと思いました。	14		
134	豊丘	1プレート大作戦	1	日本の食品ロスの率（家庭での）の増加を止めること、食事の食器を洗うための水の量を減らす（水の使いすぎ）	本来残った食べ物は可燃ゴミとして処理され運搬や焼却するためにCO2を大量に排出するが食品ロスを減らすことで環境も良くなる社会を作りみんながSDGsに興味を持ち少しでも自分に何が出来るかを考えるようになりそれを実行できる社会にする	食事で使う食器主に（お茶碗、小皿など）をプレートに変えることによって、食器を洗うための水の使いすぎ。プレートにすることで、主菜や副菜などもバランスよく食べることにより健康にもつながり。さらにプレートにすることで、残さずに食べないと完食にならないので食品ロスや食べ残しの防止にもつながることができます！	12		
135	しらい	ジェンダー平等を実現しよう	1	地域で女性は主婦なんだから家のことをやるのが当たり前、男性は外に出て働くのが当たり前ではなくてお互いの性別関係なく全ての人が住みやすい地域にしたい。	女性だから、男性だからと行動が制限されず自分たちが好きなように働いたり、生活出来るような将来にしたい。また、同性愛や同性結婚なども差別や偏見を受けるのではなく、生活に自然に溶け込むように、それが当たり前になって欲しい。	アンケートを200人ほどの人に取り、ジェンダー平等に興味があるかなどを調べた。アンケートをとる中で「女なのに空手をやるのは気持ち悪い」など性別に囚われて意見されたという過去を持っている人もいた。また同性愛について「友人から同棲愛だと言うことを打ち明けられたら」と聞いたところ、「離れてしまう」、「普通に過ごす」と様々な意見があり参考になった。	5		
136	オクノ	食品ロスを減らす	1	食品ロス	食材の皮やすじなど様々な部分を美味しく生かして、食品ロスを減らす。	母に食材の普段捨てている部分をとっておいてもらう。□ 集まったら工夫してそれを調理し、家族分の夕食を作る。□ 家族に感想を聞く。□ 手軽に美味しくできたものは、これからも作ってみる。□ 捨てられる予定だった食材を使ってハンバーグ、お好み焼き、にんじんしりしり、トマトスープ、卵とじを作った。	3	5	8
137	もえび	竹刀をリユースしよう	1	まだまだ3Rが浸透しておらず、資源を大切にできていない人がいるということ。使えなくなったらすぐに捨ててしまうのではなく、他の方法で活用し、なるべく買わないようにする。	3R活動を実践することで身近につくる責任・つかう責任について意識を高め、行動に移せることができる。「無駄なものは買わない」「再利用する」「資源に再生する」などのことがあたりまえにできる人が今よりも増える。	使わなくなった竹刀を集める。□ 柄や弦など竹以外の部分はずす。□ 畑で支柱として竹を使う。	12		

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
138		着ない服を無駄にしない	1	日本では服を手放す際、68%もの服が可燃ゴミや不燃ゴミとして廃棄されています。その結果、1日で大型トラック130台分もの衣類が焼却、埋め立てられているという現状を解決したいです。	より多くの人が衣類のリサイクルやリユースに興味、関心を持ち、資源として寄付したりすることで廃棄されてしまっていた衣類を減らすことで、服が不足している世界の人々や、災害や貧困などによって十分な衣類を得られていない人を減らしたい。	RE.UNIQLOというユニクロで行われている取り組みに、参加した。□各店舗にあるRE.UNIQLO回収ボックスに家にあった不要なユニクロ、GU製品を持っていき、回収してもらう。□	1	12	
139	多重影分身ども	死因が「飢餓」にならないために	1	日本では年間約600万トンの食品ロスを出してる。	現状の食品ロスなどの資源の無駄遣いをなくし、必要な量に対して生産が足りなくなる未来を阻止する。	今回は資源の中でも食料について取り扱っていく。食品ロスについての現状や食品ロスを減らすためにできることの知識をつけ、その知識をもとに、実際にできることを実行して、持続可能な社会を作り上げるのに少しでも貢献する。	2	1	7
140	笑笑	つくる責任つかう責任	1	日本という規模が大きいため、まずは地域の人からリサイクル活動を習慣化できるようにしていきたいです。	まずは、自分がリサイクル活動の習慣化ができるようにし、日本のリサイクル率が低いことに関しては、より多くの人がリサイクル活動を呼びかけることによって少しは解消されると思うので、リサイクルはあたりまえという風潮ができてほしいです。	自分で手軽に出来るリサイクル活動は何があるか、と考えたところ、フリマアプリでいらなくなった物を売ればリユースになるのではないかと、思い不要になったものを売ることにしました。僕は読書感想文用の本がいらなくなったので、定価よりも300円ほど安い値段でフリマアプリに出品しました。フリマアプリは、梱包にもリユース出来るものを使っているというメルカリを利用しました。	12		
141	りこびー	人や町、地球に優しい消費とは	1	人や社会、環境・地域のことを考えて、ものを買う行為＝「エシカル消費」についてひとりひとりが考えること。	買い物をするときに、本当に必要なものなのかを考えて買うようにして、食品ロスやごみを減らす。エシカル消費を心がけて、人や社会、環境・地域に配慮した商品を選ぶ人が増えれば、そうした商品をつくる生産者が増え、社会が豊かで持続可能なものになっていく。	普段使わないものを買っても意味がないので、母が定期的に購入するコーヒー類とチョコレートなどを購入してみることにした。今回は、コロナ禍なので、インターネットで購入してみた。フェアトレード商品は、一般の低価格の商品に比べて値段が高かった。自分はコーヒーがあまり好きではないので、母に飲んだ感想を聞いた。すると、「味はとても美味しかったので、SDGsに取り組むつもりで時々購入したい。」と言っていた。	2	12	
142	バビオン	ゴミ一切ない	2	地域の課題としてはまずポイ捨てをしないことです。ポイ捨てについては誰もいいことも起きません。どんどん悪くするだけです	将来の姿はゴミ一切ないこのスローガンです。そのためにも一人一人の行動がいかにか大切なんだと僕は思います	今回は公園掃除をしたいと思います。そのためにもほうきや手袋などを用意する。そして掃除を開始したらまず落ちていたもの拾うのあと落ち葉などを拾うこの手順でやろうと思います	15		
143	ウンチ	食品ロスを無くすために。	1	食品ロス	食品ロスを多くの人が知っていて、対策している。	食品ロス対策であるリメイクレンピや自分たちに出来ることを実践する	2		
144	ao	きれいな水を守るために	1	油などでひどく汚れた食器をそのまま洗い流している人がいて、それで水が汚れてしまって、環境に悪い影響を与えてしまっているということ。	食器などの汚れは、なるべく使わなくなった布やティッシュなどで拭き取ってから食器を洗うようにして、水の汚れを少なくして環境に悪い影響を与えないようにし、今よりももっと自然に暮らす生物たちが衛生的で、人間によって汚されていない場所で暮らすことが出来るようになること。	油などの付いた食器を家にある使わなくなった布やティッシュなどで拭き取ってから食器を洗うようにしました。また、なるべくティッシュは使わずに、着れなくなった服を布変わりにして使いました。ただ単に着れなくなったから捨てるのではなく、着れなくなったからその使い道を考えて、そのまま捨てるのではなく、食器を拭き取る布として活用しました。	6		
145	ハリネズミ	家庭からの食品ロスを減らそう	1	国内での食品ロスがとて多く、企業だけでなく家庭からの食品ロスの量もとても多い。食べずに捨てたり残して捨てたりすることが多いのを一番に減らす。	まず国内の食品ロスの量を2030年度までに半減させる。そして、どの企業も消費者も食品ロスを減らす取り組みをする事が当たり前にできるようにし、世界中の人々が楽しく十分な食事をすることができるようになる。	2日に1回冷蔵庫に残っている食材で1品作りました。1日目は食パンが残っていたのでフレンチトーストを作りました。蜂蜜が無かったのでシナモンシュガーをかけました。2日目はキャベツがたくさん余っていたのでハムなどを混ぜコンソメスープを作りました。3日目はバナナジュースを作り4日目は残っていた唐揚げを割きキムチときゅうりと調味料でささみきゅうり風の物を作りしました。5日目に納豆を混ぜたオムレツを作りしました。	12	2	
146	ソーキ	ゴミ拾い	1	タバコやペットボトル、お菓子などのゴミがたくさん落ちており、動植物や、環境に悪影響を与えていること。	現在よりも少しでもポイ捨てされるタバコやペットボトル、お菓子などのゴミの量を減らし、人や動植物が安心して生活できるような環境を作り出したり、少しでも悪影響を与えないようにすること。	川の付近をおよそ1時間ほど歩いて、落ちていたゴミを見つけたら軍手を使って拾っていく。1時間ほどたって、キリがいたら、家に戻り拾ったゴミを写真に収めて、そのゴミを種類ごとに分別する。分別し終わったら写真をとり、取り終わったら、そのゴミを正しい方法で片付け始める。	11	12	15
147	吉松謙佑	公園清掃作戦	1	まだまだゴミが落ちている公園はたくさんあると思うので、そのような公園をなくしていきたい。	いつも綺麗な状態に保たれた公園が多くあり子供からお年寄りの方などたくさんの方がいろいろな目的で利用し公園が地域の交流の場となること。	まずは、公園に下見に行きこの公園にどれくらいの落ち葉やゴミがあるかを調べる。どの公園を掃除するかを決めたら、実行日に掃除していく。この時、落ち葉とゴミは別々の袋に入れて分別しておく。□集めたゴミや落ち葉をごみ捨て場に運んで終了。	11		
148	18f18m22n01a10t	生態系の保全口	1	減少傾向にある在来種を保護すること。外来種をできるだけ多く駆除する(締めて持ち帰る)こと。□	日本元来の豊かな環境にもどり、食物連鎖が崩れることがない自然な環境。後はヒアリやセアカゲケゴモのケースであったように貿易船に何も乗っていないことを確認してから出発することを心掛けてほしい。□	豊橋市の向山公園にある大池に赴き、そこで1時間弱タモを用いて漁りました。その結果テナガエビ10数匹、ブルーギル2匹の稚魚を含め3匹の存在を確認。ブルーギルは締めるためにハサミの必要がありましたが、僕はそれを持ち合わせていなかったため返すことにしました。テナガエビは飼育用と餌用とで持ち帰ることにしました。□	14	13	15
149	Y.O	エコ洗剤で環境に優しい毎日を！	1	海洋汚染や森林破壊などの環境問題にもつながる洗剤の使いすぎや、容器などのプラスチックごみの削減を解決したい。	海の生き物や森の生き物など全ての生き物が安心して生きていけるような環境になってほしい。また、人間が地球環境を破壊するのではなく、人間が地球を守り、より良い環境を作っていく将来にならなければいけないなと思った。	食器用洗剤と洗濯用洗剤の2種類の洗剤を作った。食器用洗剤は、ローズマリー、石鹼素地、水の3つの材料を加熱して作った。洗濯用洗剤は、石鹼、重曹、塩の3つの材料を使った。石鹼は細かく削り、重曹の半分をオープンで加熱し、洗濯ソーダにした後で、全ての材料を混ぜて作った。そして、作った食器用洗剤と洗濯用洗剤を実際に1週間くらい使って、使い具合を確かめた。	12	14	15
150	SDGsに貢献しよう	川の清掃をしようin朝倉川	3	海のごみを減らすということは難しいので海に繋がる川のごみを減らすことで自然と海のごみも減らさると思うので川のごみを減らすべきだと思う。	自分達が大人になるところには、海や川などにポイ捨てをしないなどといった行為を1人でも少なくできるように宣伝などをして減らしていきたいと言うのを目標にしていきたい。また、難しいことを言うようですがこの世の中からポイ捨てを完全になせると世の中にしていきたい。	事前に朝倉川に行き、場所やゴミの量の状況を調査してから取り組んだ。半日をかけて朝倉川の色々な場所でゴミを集めるようにした。そして集めたゴミはグループの人達で分別(燃えるゴミ、プラスチック、こわすゴミの3種類)をして、責任を持って処分する。また、その場にいた人達にもポイ捨て、分別の宣伝をしていくようにした。	14		
151	佐藤雄飛	電気の無駄使いをやめよう	1	地球温暖化を抑えるためには個人ではなく、地域全体で取り組めることを共有し実行することが必要。	一人一人ができることを考え実行し、支え合って共存していくこと。	暑い時期はエアコンの使用時間が長く電気使用量が多いのでエアコンの設定温度を下げた。□電気使用量を下げることができたと思うが、具体的にどれくらい下げることができたのか分からなかったところが課題です。	13	7	11
152	鈴木愛呼	フェアトレードについて	1	フェアトレードの取り組み国であるアフリカや中南米の貧困状態をなくすこと。1番は児童労働がなくなり子供が学校に通えるようになること。そして働く環境をよくなり、生活水準を上げること。	日本国民がフェアトレードに詳しくなりその商品を買って、でたお金でそれぞれの取り組み国の課題をなくすこと。1番は児童労働がなくなり、子供が皆学校に通えるようになること。他には途上国の働く環境がよくなり、生活水準がたかまることだ。	フェアトレードに取り組んでいるアフリカや中南米が何を目的としていたやっているのかを調べた。児童労働をなくすことや働く環境をよくなるなど日本ではもう当たり前と思うようなことを目的としていた。だから貧困の方達を助けるべきだが、日本は年間一人あたり約90円しか商品を購入していないという結果がでた。そして少しでも力になる為にフェアトレードの商品を購入した。	1	2	16
153	愛知県立豊丘高校	家にあるもので再利用	1	海に流れてしまっているゴミを、少しでも減らしたいというのと、家にあるものを再利用して、生活が豊かになってほしい。	海のゴミを減らして、海に住む生態系への影響がなく、魚など海の生物を食べている人間にも、安心安全に生活ができるようになる。	普段捨ててしまうペットボトルと、使わずに余っている人も多い保冷剤などを使って、芳香剤を作り、重曹と水を使って消臭スプレーを作りました。ペットボトルは、底を切り取って容器として利用し、保冷剤や重曹には消臭効果があるので、普段の生活で役に立つと思います。家にあるもので短い時間でできるので取り組みやすいと思います。	14	12	13
154	ひなた	高めよう！我が家の防災意識！	1	大きな災害がいつ何時起こっても冷静に安全に対応できるように地域全体で災害に対する意識を高めるために、まずは自分の手の届く範囲である自分の家から防災対策を改善し、意識を高めたい。	まず自分の家を災害が起こっても住み続けられるものに改善することで、11住み続けられるまちづくりを、の達成に少しでも近づきたい。最近の梅雨の時期と外れた雨など、少しずつ気候変動の影響を日本が受けていると思うから、これからの気候変動に伴う災害の対策をして13気候変動に具体的な対策を、の達成に近づきたい。	まず最初に元々ある防災リュックの中身を確認すると、最低限のものはあったが、食品は全て賞味期限が切れ、レインコートは個数が足りない。他にも寝るぐろ、簡易トイレ、感染対策に沢山のマスクと消毒液などの物を買って、中学で使っていた大きいリュックに詰め替えた。家の中には背の高い家具はほぼなかったが、皿が上に置いてあったため下にうつした。最後に家族全員で避難所までの危ない所を話し合い、地図に書き込んだ。	11	13	

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容			SDGs達成目標		
155	谷川友希乃	野菜の捨てる部分だけで料理してみた	1	食べ残しやまだ食べられるのに捨ててしまってゴミが増えていると思うので、ゴミの量を減らすことだと思います。	食べ残しやまだ食べられるのに捨ててしまっているものを無くすこと、世界で飢餓で苦しんでいる人たちの数を無くすことだと思います。	野菜の、普段は捨ててしまっているところを集めて一品を作りました。今回はダイコンとニンジンを用いた時に出てるダイコンとニンジンの皮を使ってきんぴらを作りました。皮をよく洗って、ダイコンとニンジンの皮を細切りにし、フライパンで炒めたら調味料と混ぜ合わせて完成しました。実際に食べてみると、少しかたくて、ざらざらした感じがしました。	12	2			
156	矢野蒼太	庭のグリーン大作戦	1	自分の家では草がすぐに生えてくことや、害虫が多いことが以前から課題で親がマシなこと困っているため解決したいと思います。	僕は、庭のグリーン活動を実践することで11番の住み続けられるまちづくりを達成することができると思います。庭の草や虫の量を少しでも減らせるように対策などを調べて継続的な方法でやるように考えて計画しました。	庭に種をまいていないのに雑草が生えてくる原因は、種が風に飛ばされたり、鳥やアリによって運ばれたなどの多く原因がありました。また虫にとって草や花がある場所は住みやすいため、草などを減らせば自然と虫も減ると思いました。その対策として防草シートや砂利を敷くなどがありました。実際に草を取り防草シートと砂利を敷き、植物も虫も住みにくい環境を作ることができました。	11	3	7		
157	あ	夏休み残り1日でできることをしよう	1	ポイ捨てなどを減らす	ゴミが少なく、街が綺麗な社会	コロナ禍なので家でできることをしました。家を街として、家にあるゴミをまとめることをしました。ゴミが多いところを中心に掃除し、出たゴミはゴミ袋に入れました。そこで、なぜゴミが出てくるのだろうと思い、近くにゴミ箱がないからじゃないかと考え、家にゴミ箱の数を増やしました。しかし、それを僕1人で管理するのは難しいと思ったので、家族で協力してゴミ箱の管理をすることにしました。	15				
158	ひこにん	貧困をなくそう	1	日本は貧困で困っている人はあまりいないけど、アフリカなどの国では困っている人が多いので困っている人を助ける活動をする。	貧困で困っている人をなくし、助け合う将来。	まずは、貧困について調べてみました。貧困状態の人は一日約1.25ドル未満でくらしているそうです。そこで私が調べようと思ったのはフェアトレード商品です。見えないマークかと思いますが、これは、阻害された生産者と労働者の権利と生活を保障する事を目的とされたものです。このマークがついた商品はコーヒーや紅茶、チョコレートなどがあり、スーパーやコンビニなどに売られていました。	1	2			
159	こはる	つくる責任つかう責任	1	必要なものだけ買って無駄をなくす口 使わなくなった服は捨てるのではなく寄付するなど困っている人達を助けることができるようにする。	必要のないものは買わない、自分の食べられる量だけ食べなものを言うこと を実践することによってつかう責任、つくる責任や地球温暖化などの環境問題を解決したりできる一つの方法だと思う。一人一人が意識していける社会になってほしい。	食品ロスを減らすために買い物リストを作った。最近では着られるのに捨てられる服がたくさんあります。口 服の正しい処分方法は自治体のゴミに出す、いらぬ服を無料で寄付する、リサイクルショップで引き取ってもらうなどいろいろなか その中の一ついらぬ服を無料で寄付するという活動を行いました。環境問題や困っている人達のためにこういった活動は大切 だと思いました。	12	11	13		
160	さちゃん	ながら運動をやめよう！！	1	私の住んでいる豊橋市ではゴミの分別がありますが、私が思うにあまりできていないと思います。なので、それができるようにになればいいと思っています。	私は、一人ひとりが自然を思いやって、自然環境を守っていけるような姿がいいと思います。理由は、今現在世界問題になっている地球温暖化が少しでも軽くなればいいと思ったこと、私自身が、生き物が好きなのでみんなで共生することができればいいな、と思ったからです。	電気と水を使いすぎないようにしようと思ってもいつもの習慣が邪魔して、ついつい無駄遣いしてしまいました。2日目と3日目は特に節水を意識しました。例えば、顔を洗う時は流しっぱなしじゃなく、水を溜めて洗うとか、シャワーを浴びる時は浴槽の水を洗面器にためて使ったりしました。あと、普段から意識できるように水を使うところと電気を使うところにそれぞれ節水と節電の紙を貼りました。	7	6			
161	いちごん	障害の壁を超えて偏見をなくす社会作り	1	障害者の方と一般の方の距離が遠いことによって自然と差別意識がついてしまう。	バリアフリーやユニバーサルデザインの広がりとともに障害者の方が安心して生活できる社会の設立。一般の人の障害者の方への理解を深めるとともに互いの距離を縮める。	福祉体験講座に参加し、スタッフの手伝いや障害者の方と接する。手話を曲でできるようにする。	3	16			
162	ルパン三世に憧れる男	飢餓をゼロに	1	賞味期限切れしてしまった飲み物などを飲まず、ゴミステーションに捨てているのをよく見る。だから、できる限り飲んで欲しい。	自分の家では、ジュースなどの消費がとても多く、いつも買い物の際沢山買ってしま う。なので、賞味期限がいつの間にか切れちゃっている時があります。そういう時に、いつでも美味しく且つ、手軽に飲めるようにしたい。	賞味期限切れのジュース（今回は抹茶のジュースを使用）を冷凍庫で氷をつくるタッパーに流し込み、冷凍庫に入れて、ブロック状に凍らして、普段、冷たくする時に氷を入れるように、ジュースや牛乳を飲む時に、その氷のブロックを入れて、飲む。（目的は美味しく且つ、手軽に飲めるようにするなので、氷を作るタッパーは、ジュースが凍りやすい一つ一つの穴が小さいタッパーを使用する）	9				
163	山本怜奈	不平等をなくそう	1	日本は所得格差が結構あること。	どんな人でも平等にすごせるようになる。口 国の間での不平等も無くす。日本の所得格差を拡大させないようにする。	スーパーやコンビニにある募金箱に募金をする。口 手話や点訳、音訳、要約筆記などを学ぶ。口 国や人種、障害の有無、性別の違いなど、それぞれの違いを認めあって、理解する。口 ニュースをよく見る。	10	1	2		
164	いちかあ	使用しなくなった服でマスクを作ろう	1	服が無くて着れない人々に自分たちが使用しなくなったものや着れなくなったものを再利用して、少しでも困っている人を減らせるようにすることです。	生活が困難な人々が少しでも充実した生活が送れるような世の中になればいいな と思いました。そのために、自分が学んだことを生かし、ボランティア活動などを積極 的に取り組んで自分の周りの人々にも呼びかけたいです。	つくる責任、つかう責任についてや日本がやっている取り組みなどを調べました。。また、使わなくなった服や着れなくなった服を使って今のコロナ禍に必要なマスクを作りました。普段は捨ててしまう服でもいろんなものを作ることができるのでこれからも再利用できるものは利用していきたいと思いました。	12	10	16		
165	アベル	ごみを考える…比較を通しての考察…	1	豊橋市は、ゴミの排出量がかなり減ってきているが依然として全国平均には、届いていないことから少消費に市民が積極的になる必要があるのではないかと感じている。	私は、まず自宅のごみ排出量などの状況を把握し、またそれらは一般的に見てどのような位置であるかを知り評価することでSDGsの自身のテーマにつながるような未来。	まず、家のゴミがどのように排出されているのかを調べることにした。更にそこでゴミがどのような種類のものなのかを考えそこで割合を作った。大きな指標として豊橋市の平均的な生活ゴミ排出量と比較して家庭の状況を評価した。活動の結果から指標との差がどれくらいなのかを考えまたそれらはSDGsのテーマに繋がるのかを考察した。	14	15			
166	豊丘陸上部短距離400メートル代表	ブックオフで売りました	1	ゴミの排出量が近年増加しているというニュースを聞いたので少しでも街のゴミを減らしたいです	ゴミの落ちていない世界	家にあったもう使わないカードをブックオフで売りました口 そのお金で、自分が読書感想文のために使う本を買いました	12				
167	ごんだれす	みゆき公園をきれいにしよう	1	まだ、地域内にはゴミが落ちることがあり、ポイ捨てをする人もいますので、そう言ったことを減らしていくこと。	公園をきれいにして、ポイ捨てをする人が罪悪感を感じてポイ捨てする人が0になり、たくさんの方がこころよく公園を利用できるようにする。口 ゴミを減らして、自然にも人間にも優しい公園をどんどん増やすこと。口	みゆき公園に落ちているゴミや落ち葉、大きめの木の棒などを拾いました。みゆき公園をきれいにして、ランニングやウォーキング、家族連れの人たちもたくさんいたので、よりきれいにすることの必要性を感じました。	11	15	17		
168	いとーちゃん	安全でおいしい野菜をつくる	1	食品ロスが減らないことや、農産物が沢山含まれた食品が売られていること	今まで簡単にスーパーで手に入れることのできていた野菜を自分の手で作り育てる活動を実践することで、「12番 つくる責任、つかう責任」の食品ロスの減少を達成することができる。	1野菜の病気を防ぐ2雑草と害虫の除去3安全な肥料づくり1病気を防ぐために株と株との間を開けて風通しを良くしました。2害虫はそれぞれの方法で駆除し、雑草は害虫や栄養不足にも繋がるので、毎日必ず抜くようにしました。3安全な食物を作るために安全な肥料を作りました。祖母が考えた、米ぬか、油かす、ヨーグルトを使い、安全な素材を肥料から使うことで安全で丈夫な、そして地球にも優しい作物を作ることができました。	12				
169	チカ	地産地消夏野菜カレー	1	家でできたオクラのような食べ切られず捨てられるものを減らすこと、地産地消をして、輸送のエネルギーを減らすこと、そして涼しいなもので夏を少しでも涼しく過ごすこと。	地元のものではできるだけ地元で消費して輸送のエネルギーなどを少なくするようなことが出来、また大量に作ってしまい、結局捨てなければならぬような事態ができるだけないように地元したい。そして夏を口 もっと感じたい。	夏野菜カレー口 材料/2人前:鶏胸肉120g なす1本 オクラ6本ピーマン2個 玉ねぎ1/4玉 かぼちゃ50g カレールウ ※ライス別口 作り方: 1.鶏肉と野菜を1口大に切る。2.鶏肉を鍋で炒める。3.鶏肉に口 火が通ったら、野菜を加える。4.水500ml加えて中火で煮込む。5.野菜に火が通ったら、ルウを加える。6.とろ火で煮込む。7.とろみがついたら完成 盛り付ける。口	7	12	15		
170	久曾神那菜	食品ロス削減のためにできること	1	食品ロスをできるだけ少なくして食品ロスを可能なかぎりなくしてSDGsのゴール2の飢餓をゼロに貢献する。	食品ロスを可能なかぎりなくしてSDGsのゴール2の飢餓をゼロにを達成する。飢餓で命を落とす人がいない世界でみんなが笑顔で暮らせる。	食品ロスの世界の現状、原因、削減が必要な理由について調べる。口 食品ロスを減らすためにできることを実践する。くず野菜で出汁をとって料理する。	2				
171	りよーま	捨てちゃうとこまで食べちゃおう！	1	日本の家庭では日々家庭ゴミが排出され、そのうち「食品ロス」と呼ばれるようなゴミは年間約600万tにもなる。これは2019年の飢餓で苦しむ人々への食料援助量の1.4倍にもなる。	地域の人々がみんな無駄のないように気をつけ、まず自分たちができることは何かかんがえ、行動するような社会。自分たちが生きていくためにだけに資源を使うのではなく、未来の世代たちも豊かに生活していけるように資源を使うような社会。	世界の飢餓の現状、日本の食品ロスの現状などを調べた。その、食品ロスの原因の一つとなる生ゴミを減らすにはどうしたらいいか考えた。口 そこで、いつもなら捨ててしまうような野菜の部分を使って料理をした。今回はごぼうを皮ごと使ったごぼうの唐揚げを作った。調味料なども、捨ててしまう量を最小限にすることを第一に考えながらレシピを考えた。	2	3	15		

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
172	だんちよー	川を知る	1	ゴミゼロ発祥の地と謳われながらも川や岸にはゴミが捨てられているという現状である。一人一人が川の重要性を知るべきだ。	上流、下流共に水質が綺麗な状態に保たれ、魚などの川の生物と人間とが共存できる社会を目指す。あわよくば川や岸にゴミがなく、ゴミ拾いなどのボランティア活動が日常的に行われている社会が形成されていればよいと思う。	上流から下流にかけての6ヶ所の地点の水質を調査。また水質はCOD値で判断するものとする。CODとは水中にある物質や有機物が酸化剤によって酸化される時に消費される酸素量を示す。COD値が高いと汚れていると判断。1ヶ所目は比較的綺麗で、2から5ヶ所目の地点はふつうで、6ヶ所目は比較的綺麗というような結果になった。またいずれの箇所でも魚などの生物がくらしていた。	14		
173	豊丘高校	海を守りた口	1	海洋プラスチックにより海の生物たちの生態系に被害が出ているのでそれをどうにかしたい	海のゴミを減らすためにまずゴミの排出を減らす。プラスチックなどの3Rを意識する。これらの2つを意識することで海の生態系を守る	まず、プラスチックゴミが海に与える影響について調べました。海のゴミは世界の年間で800万トンで2050年には魚の量を超えるとも予想されていますこれらのゴミが水中に溶け込んだらすることによって生物の体を傷つけたり弱らせたりしてしまいます。次に自分たちができることについて考えました。ゴミの排出を減らすためにエコバッグや水筒を使用することにしました。これらによってゴミの排出を抑え環境を守りました。口	14		
174	ぼんすけ	食べ物を無駄にしない	1	日本はとても豊かになりましたがそれでもまだ食べ物に困っている人がいると思うのでそういう人に捨ててしまうまで食べられる物を与えたいと思います。	将来は世界の今食べ物がない困っている人々に食べ物が行き渡るようになりそういう人々が減って世界の人々が食べ物を無駄にせずそしてスラム街などの困っている人達に分け与えみんなが協力していけるようになってほしいです。	まず、僕の祖父が作っているさつまいもで商品にならない物を僕がもらってそれを家で鬼饅頭にして食べてもらうことでそういうものなしよさいでもちゃんと料理にならんだと思ってもらいさらに、それを食べて家族に美味しいなどの褒め言葉をもらうことで僕の家族の団樂ができそしてこれらの言葉を紙にまとめて学校に提出する。	2		
175	板坂芽依	公園・川をきれいに	1	ポイ捨て減少と草が多い公園があること	みんながポイ捨てしないようにする口 ゴミが落ちてない公園や川がある	私は公園のゴミ拾いをしました。柳生川と岩田運動公園と弥生公園を掃除しました。柳生川では、川のほとりのゴミ拾いをしました。岩田運動公園では、茂みの中や水神池の周りのゴミ拾いをしました。弥生公園では、ベンチの周りですぐ汚かったので、ゴミ拾いをしました。	14	15	
176	豊丘高校	身の回りのものを整理して豊かに	1	自分の身の回りのものを整理して、スッキリさせることと、スケッチブックやメモ帳の白紙の部分減らすこと。	物が多いので、当然捨てる物が多くなってしまいました。捨てるものなるべく少なくするために、物を買う時に、本当にいる物かどうか判断してから買いたいと思いました。また、買ったけど使わなかった物はなるべく使うように努力して、それでも使いきれなかったら捨てるという風に無駄をなくしていきたいです。	自分の使わないものを片付けるために断捨離をします。溜まっているプリントやぐちゃぐちゃの引き出しの中を処分したり、整理整頓したりします。消費者側の責任は買った物をしっかりと使うことだということを理解します。あと、無駄になってしまうかもしれないスケッチブックの余りを使って絵を描き、キーホルダーを作ります。何かをつくる時は、無駄をなくすることが大事です。	12		
177	豚さん	使わないものを送ろう	1	リサイクルがとて少ないところ	いつものとらないものが区別がつく社会	いらぬ服などを集めてそれをユニクロなどの箱に入れて行く口	12		
178	はち	生活が困難な国について調べ服を寄付する	1	貧困を無くすことです。豊橋駅などでホームレスの方をよく見かけます。誰もが最低限の生活をするために、募金活動をしたり働きやすい環境をつくるのが必要だと思います。	生活が困難な人になるべく0に近づける事です。そして、生活が困難な国を差別することなく生活する事です。みんなが生きやすく、過ごしやすい世界になってほしいです。そのためにみんなで協力し、今自分に出来ることを一人一人が考え、実行すれば時間はかかりますが、解決に近づくとします。	生活が困難な国について調べました。まずは生活が困難な国は日本政府が承認している国が196カ国ある中の140カ国が開発途上国と呼ばれる国である事がわかりました。次に貧困の理由と現状です。1番の理由は収入が少ないといった経済的なものである事がわかりました。私に出来ることは何か考えた時にいらなくなった服を寄付することなら出来ると思い、服を寄付しました。	1	10	16
179	あ	自然の現状調べ	1	豊川や梅田川などに排水などを出すことや、外来種などを逃してしまうことによる在来種の絶滅などを防ぎたい。	豊川や梅田川などの上流や下流をなるべく同じようにし、それを保つことができるようにする。それにより少ない水資源を有効活用できるようになり、暮らしが豊かになる。川の水がきれいになるということは海もきれいになる。口 魚や海にいる生き物との共存を目指す。	天龍奥三河指定公園まで車で行き、そこに流れている豊川の源流の水をみてカメラに収め、下流と比較する。口 水が湧き出ているところ、流れているところを撮影する。口 源流はとてもきれいで、離れていても底が確認できた。口 下流は濁っていて、底が浅いところでも底は見ることができなかつた。口 終わってから、触ったり、インターネットなどでもっと詳しく調べれば良かったと思った。	14	15	
180	ほらせん	食品ロスを減らす口	1	食品ロスが多いとおもうので、食品の残りが減るようにしたい。食品を大切にしようとしたので残りを減らす。	食品ロスを減らす活動を実践することによって食品ロスを減らすことができると思う。食品ロスを減らして残りの少ない将来の姿を目指したい。食品ロスを減らすことでもったいないことがへるような将来にしたいと思う。	前日のご飯の残り物を調べどのくらいあるかも調べる。その残り物を使ったアレンジ品を考える。アレンジ品はジャーマンポテトとひじきの卵焼きとサラダのサンドウィッチとスクランブルエッグのサンドウィッチを作る。ハッシュドポテトをつぶしてウインナーとまぜていためる。卵にひじきを混ぜて焼く。パンにサラダとスクランブルエッグをはさんで盛り付ける。	2		
181	三浦	身近なところからエコを始めよう	1	水も無限にある訳では無いので大切に使う。そうする事で水を綺麗に保つ。電気を節約する事で長く使えるようにする。	水や電気の使用量を減らし限りある資源を大切に使う事で長くこの街を存続させる。	電気を大切に使い限りある化石燃料を長く使う。節水し水を大切に使う。	7	14	
182	なおや	海の環境を守るために	1	公園などに不法投棄されたゴミを多く見るのでそういったゴミを無くしていったりみんなで地域清掃して町からゴミがなくなるようにしたい。	3Rなどの活動を推進し、ゴミを削減する活動をもっと増やし活性化させていきたいです。そしてその先には、ごみをそもそも出さない無駄なごみ受け取らない「ゼロウェイスト」という状態を作れるような世の中にしていきたいです。口	プラスチックが適切な処分をされないことによって海に流れている。そしてそのプラスチックが分解されたものが海中に存在すること海の生物が口にしてしまい死に至ることがわかった。そこで僕が考えたのはゼロウェイストだ。例としてあげるの、水筒の持ち運びやエコバッグです。これらを使用することでペットボトルやビニール袋などのゴミが出ません。身近なことから変えていくことも大きなことだと思うので心掛けたいです。	14	12	
183	ニック	「名もなき家事」探し	1	家事をする夫が増えてきているものの「名もなき家事」へまだ目を向けている人は少なく、妻の家事の負担が圧倒的に多いこと。	将来もし結婚したら、自分のできる家事は言われなくても率先してできるようになりたいです。でも、「自分家事やってるでしょ。偉いでしょ。」って言うような人にはなりたくないです。家事頑張っている妻に「ありがとう。」って言えるようになりたいと思います。	8月1日から8月29日の間、1日1個ずつ(8月1日のみ2日)の計30個の「名もなき家事」を探しました。その結果、母が3分の2以上の家事をしていることがわかった。自分や父のように学校や仕事で時間がなくてもできそうな家事を当番制にしてやっていけば良いと思った。我が家以外の家庭では「名もなき家事」について知らない人が多いと思うので、メディアを通して知ってもらうのが大切だ。	5		
184	とみやす	水	1	安全な水を飲むことができない国では、お金がなかったり、そこら辺で用をたしたりしているから水が汚くなったりする。	先進工業国や発展途上国の境がなくなり、全ての国が同じ土俵立てるようになる。そのためまずはどの国でも安全な水が飲めるようになるべきだと思う。なぜなら水は人の体になければならないものだし、綺麗な水があればできることが増えるから。安全な水があれば発展途上国をもっと上へ行けると思う。	節水をする事で余った水を外国に安く出すことができるのではないかと思い節水をすることにした。何をしたらかと言うと、風呂に入った時にシャワーを使うのではなく湯船のお湯を使う。漏れる限界までトイレを我慢し1日に行く回数を減らす、トイレに行った時流す時大と小を使い分け無駄を減らす。など家でできる簡単なことをした。	6		
185	ははは	夏休みで健康に!	1	私が解決したいのは、ポイ捨てです。いつも豊橋駅に行く「豊橋市は530運動の発祥の地です。」と言っています。ですが、私の家の近くの公園などではよく缶やペットボトルなどが落ちていてからです。	私が目指すのは、学校が始まった次の日や夏休み明け最初の体育の次の日に、筋肉痛にならない姿です。自転車での行き帰りで膝が痛くなるのは、少し悲しくなります。あと痛いの嫌です。それに、体育の次の日に筋肉痛になるのは少し格好悪いので、嫌です。なので、筋肉痛にならない姿を目指します。	私は最初に、ラジオ体操の第一と第二を毎日やろうと計画を立てました。ラジオ体操は結構いい運動になると聞いた事があったからです。ですが、3日ほどで終わりました。理由は、部活が午前であり、帰って来てからは疲れてやる気が出ないからです。なので、部活の行き帰りを歩いて行ったり、姉を誘って犬の散歩に行くなど、生活の中に少しの運動を取り入れました。	3		
186	みか	私たちにできること	1	今生きている人ただけでなく、これから生まれてくる人たちのためにも地球温暖化などの環境問題を解決していきたい。	二酸化炭素の量を減らすことで地球温暖化をとめることができ、今生きている人たちのためにも地球温暖化などの環境問題を解決していきたい。	1日分の家庭で出るプラスチックごみ、燃えるごみ、生ごみの量を計測することを2日間やる。また、ごみの量を減らすよう工夫して同じように1日分のプラスチックごみ、燃えるごみ、生ごみの量を計測することを2日間やる。それぞれの種類のごみで、意識して生活したらどのくらいのごみを減らすことができたかを数値をみて比べる。	11	13	
187	やまびー	みんな平等に	1	・地震が来た時など避難場所までの道のりで危ない所はないか口 ・道がせまいため車が自転車両方通れないとき声のかけあいがあることだと思った。	・家の事はお母さんだけでなく、自分で出来ることは自分から進んでお手伝いが出来る姿。口 ・やられているのではなく、お手伝いにも家族だんらんで楽しく取り組める姿。口 ・家の事、自分の事はやってもらって当たり前ではなくみんながはやくから自立できる姿。	1週間家族で曜日によって家事が変わり、それをみんなでこなしていく。口 (例…月曜日 お皿洗い→兄、お風呂掃除→自分、洗濯物→弟 火曜日 お皿洗い→自分、お風呂掃除→弟、洗濯物→兄) など。口 ただやるだけでは続かないし、楽しくないため、音楽をかけながら競走してみたり家族でゲームをしながら家事をしながらもだんらんが作れるようにした。	10	17	16

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
188	ナミ	家事分担をしよう	5	ごみ捨てをした時に分別が出来ていなかったので分別をしたほうがいいとおもった。	性別にとらわれず、男女誰もが生活しやすい社会になっていくといいなとおもいました。	まず、普段家庭でやっている家事を家族一人ひとりの時間を考えて分担をして、それを実践する。	5		
189	後藤多瑛	デニムスカートのリメイク	1	私は、通学路にゴミ置き場がいくつかあり、小学校の頃から今まで、登校する度に通り過ぎてきました。やはりゴミの量が多く、まだ使えるものを廃棄している場合が多いことが地域の課題だと思います。	もう自分が使わないものや不必要になったものをすぐ簡単に捨てるのではなく、使い続ける方法を考え、加工や工夫を出来るようになり、家庭から排出されるゴミの量を減らし、世界のごみ削減に貢献していく。	今自分が必要としているものは何かと考えたときに、部活着や体操服を学校に持ってくるかばんだと感じたので、トートバッグをにリメイクしました。毎日使いたいと思ったのでより頑丈で長持ちするように持ち手を下に折り込むなどの工夫をしました。また、制作の過程で出るゴミを少なくするために、できる限りスカートの形を残して加工をしました。	12		
190	やの	脱食品ロス	1	家庭での食品廃棄量が食品ロス全体口の約半分を占めている。なので家庭での取り組み次第で食品ロス問題は改善されていけよう。家庭での食品ロスを解決したい。	食べ物が捨てられることのない無駄にゴミが増えない社会。飢餓地域への食品援助量が増えて飢餓で困る人がいない社会。各家庭で廃棄量が少なくなるような取り組みを行なって着実に食品ロスが減少している社会を目指したい。	食品ロスを減らすために普段捨てられる食材を調理してまた食べたいような料理にする。そこ普段なにかと捨てられるパンの耳を使用する。パンの耳はパサパサしているや固いなど嫌いな人が多いだろうそこでチョコレートで甘くしてラスクみたいにして食べやすくすることでパンの耳が捨てられないようにする取り組みを行った。	2	12	11
191	knkmch	安全な水とトイレを世界中に	1	節水を心がけて生活すること、川などへのポイ捨てを無くしていく。□ 地域活動として川のゴミ拾いなども行いたい。	現在、水を安価で安定して入手している人が節水を心がけて全ての人がかきれいな水を使えるようにして、募金活動に少しの金額でも参加出来るような人が参加して、トイレのない人々達にトイレを作ってあげることが出来るような姿。	発展途上国の人々に清潔な水とトイレを届けるための募金活動に参加することと節水を心がけて生活すること。□ 募金の方法はYahoo! ネット募金を利用して募金する。□ 節水については、シャワーを浴びる時や歯を磨く時に水を出しっぱなしにせず、使わない間は水を止めて洗うなどして細かいところだが気をつけていく。	6		
192	かだい	日頃でてる生ごみの利用	1	近年はどの地域でも、少子高齢化が進んでいる。私の住んでいる市には周辺地域の中核である大きな駅があり、学校も沢山あるが、地域内での、お年寄りと子どもの交流する機会がないこと。	今回の生ごみの利用などをさらに活用することなどで、ゴミを扱う大変さを知り、これからは心に余裕をもって街中におちているお菓子のごみや落ち葉などを積極的に拾い、公園などを、子どもたちが遊べるような環境を作り、地域の活性化をしていきたいです。	7月28日から8月3日の1週間に生ごみの量を8月4日から8月10日の1週間で、約半分にまで減らすことを目標に、排出した生ごみを効率よく、無駄がないように利用する方法を考え、実行した。□ 例えば、「卵の殻を、粉々にくだいてベランダでそだてているいちごやトマト、その他植物の植木鉢の土の中に混ぜることで、肥料として使う」などをすることで、ゴミの排出量を減らしてゴミを焼却する費用が抑えられるなど。	2	15	11
193	きずな	どうしたらジェンダーは理解されるのか	1	ジェンダーについてのことではないけれど、周りとの交流や話す機会というのを大切にして、お互いを尊重し合うような習慣をつけて生活するのが大切だと思います。	友達や、家族というような、身近にいる人たちとの交流の中で、ジェンダーについての考えや意見を交換したりして、関心を深めていけたら、偏見や、差別が減っていくと思います。それによって悩んでいる人が減っていくのが理想の将来の姿だと思います。	まずは、ジェンダーについての知識を増やすために、本やインターネットでジェンダーをしらべました。そして、家族や友達にジェンダーについての考え方をきいてみて、意見を共有したりしました。□ ジェンダー平等を実現するために私たちができることはなにがあるのか。というアンケートをSNSを通して取ってみました。□ 同じ考え方をしている人もいたので、もっとジェンダーへの関心を持つ人が増えるといいなと思いました。	1	10	16
194	課題終わらねえーツツツツ諦めまます	ゴミの分別で環境整えようぜ!	1	ゴミの分別について□ うちのマンションのゴミ捨て場だけでも、壊すゴミの日じゃないのにそういうものが置かれていたり、生ゴミが置かれて悪臭を放っていることもあるのでそこをなんとか解決したい	地域に住む人だけじゃなく、全国の人がリサイクルやゴミの分別がしっかり出来るようになり、ゴミ処理にかかる金も減り、リサイクルも捗り、結果地域がいい感じになる□ あとゴミのことは海外もつたわってほしいと思ってます	とりえず、自分で出来ることから始めました□ ゴミの分別です□ まずゴミカレンダーをみて把握して、家族のゴミ出しを手伝ったり、自分で出したゴミもしっかりと分別しました□ 祖母の遺品整理で出てきた壊すゴミ(?)もゴミ処理のように直接持っていきました□ 貴重な経験でした□ 不法投棄はダメだなと思いました	11		
195	内藤文博	食品ロス防止	1	ゴミの分別。豊橋市では生ゴミの分別もあって大変かもしれないけど生ゴミで捨てればエネルギーとして再利用することができるから。	賞味期限切れになる前に美味しく食べ、食べ残しがないようにして家庭での食品ロスを少なくする。これをみんながすることで家庭での食品ロスが大幅に減少する。フードバンクを利用して食料を必要としている人たちに届け飢餓を少なくする	家にある食品や飲み物の賞味期限をチェックする。賞味期限が切れているものや賞味期限がちかいものから食べるようにする。賞味期限がちかいものから手に取れるように棚の中を整理する。(賞味期限のちかいものを棚の手前の方に置く。など)棚の中を整理してみて同じものが何個もあったりしたので母にまだあるのに買わないように気をつけてもらう。よく買うものは家に何個あるのかを把握できるように工夫する。	2		
196	ハルカ	野菜の皮を使って食品ロスを減らそう	1	近年食品ロスの量が増えてきている。日本でも612万トンの食品ロスがある。その中でも家庭で出ている食品ロスは過剰除去が1番多い。実際に野菜の皮をむきすぎている人も多い。	食品ロスを減らすこと。さらに食品ロスを減らすことによって今まで食料がなくて食べられなかった人達にも食べ物が届けられるようにすること。食べ物が届けられることで飢餓をゼロにする。また食品ロスによって生まれたゴミを処分するのに必要な費用を減らす。	一つは人参パウダーケーキを作りました。ホットケーキミックスを使うことによって料理初心者の人でも簡単に作れると思います。実際に皮ごとすりおろした人参を材料と混ぜ合わせてオーブンで焼くだけで出来上がります。人参が入っていることで砂糖少なめでも十分に甘さがあります。2つめはきんぴらごぼうを作りました。こちらはごぼうと人参を皮付きのまま使いました。皮付きのため素材の味がしっかり残っていて美味しかったです。	12	2	1
197	ラー油	とぎ汁を活用してみた	1	いろんな栄養を含んだとぎ汁をそのまま捨ててしまうこと□ また、水の使いすぎ、洗剤の使いすぎ	とぎ汁をそのまま捨ててしまうのではなく、活用することで、水を無駄に使うこと、洗剤の使いすぎを防ぐ	・とぎ汁で皿の油の汚れをおとす□ 焼き魚を食べたあとの皿にとぎ汁を入れ、放置する。すると油が浮くため、洗いやすくなり、洗剤の使いすぎを防げる□ ・とぎ汁でバックを作る□ とぎ汁を冷やし、出来た沈殿物にティッシュを浸す。それを顔に付けると肌がツルツルに□ ・台所の水道の水垢をとる□ とぎ汁を染み込ませたティッシュで水垢になっているところを擦ると、簡単に水垢がとれる	3	4	
198	ホリカワアヤキ	世界中の子供たちに服を寄付しよう	1	服をリサイクルはリユースに繋げない時がある点です。今回の取り組みをして着ることが出来ない服でもリサイクルに使われるということを知ったので服はなるべく捨てないようにしたいです。	人に言われなくても自分の善意で寄付やボランティア活動を続けていけば困っている人に手をさしのべられる優しい世界ができると考えています。	服を出すだけだったので、服がどこに送られるかなどを調べました、着れる服は難民キャンプや被災地におくられ、着れそうにない服でも燃料としてリサイクルされると知りました。その後家の中から着なくなったユニクロの服を探しそれをボックスに入れました	1		
199	okd	食品ロス削減	1	毎週出されるゴミが多いと思った。各家庭が気をつけて少しでも食品ロスを減らせればもっとゴミも減ると思う。	日本は大量の食品を輸入して捨てているので、日本人の一人一人が少しでも食品ロスを意識して減らしていけば、飢餓に苦しむ人に食品がまわり、さらにゴミ処理にかかる費用やエネルギーを減らせると思う。他にも廃油を再利用する事で川や海を汚さない様にもしたい。	野菜くずを出さない様に皮ごと食料を使ってカレーを作る。皮には栄養があって煮込めば食べられると分かったので、しっかり煮込める様に圧力鍋で作った。唯一食べられないと思った玉ねぎの皮は土に埋めて肥料にした。米の研ぎ水も植物の水やり再利用した。他にも食用廃油がそのまま川や海に流れ出た場合、魚が住める水質に戻すのに150倍程度の希釈が必要だと知ったので、揚げ物で出た廃油はアロマキャンドルにリサイクルした。	2	12	14
200	さくら	わたしたちにできること	1	衣服の再活用について	衣服の再活用について調べ、できることを実践することで12「つくる責任・つかう責任」に少し貢献できる	衣服がどのくらい再活用できているのかを調べた。約7割が処分、埋め立て□ 約3割が再活用だった。まだ多くの服が処分されているのが現状。ゴミとして出す理由の多くは手間がかからないから。しかし、年々再活用される割合は高まっている。□ ハンカチをポーチにリメイクした。□ 簡単なものだが、使いやすいので調べて良かったと思う。	12		
201	ゆ	着なくなった服に次の活躍を!	1	規模がすごく大きくなってしまっていますが、大量の衣服の処分や制作によるさまざまな環境問題、途上国での衣料不足の解決です。	誰かが気なくなった服を譲ることで全ての人々が服を着て健康に過ごすことと、服を処分する量を減らし、リユース、リサイクルをすることで、環境汚染の対策や新しく消費する資源を減らすことのできる姿だと思います。	取り組みを調べました。団体はNPO法人ワールドギフトなど。貧しい人や難民などに届けているようですが、お金が発生します。企業ではユニクロやH&Mなど。両者も近くの店舗へ渡しに行くだけなので、手軽にできます。私はユニクロに寄付をしました。本来禁止の写真も撮らせていただき、話によると、その後難民へ送るものとリサイクルするものに分けそれぞれ役立ちたいです。こういったものは積極的に参加していきたいです	3	12	13

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
202	Korean student	530	1	こうえんにおちているたかさんの落ち葉やペットボトルのごみ、アイスのごみなどかんきょうもんだいです！！	将来はYouTuberになりたいと考えております。ぼくはいつもみんなをすこしでもえが おあふれるところになりたいとおもったのでそれになりたいとおもいました。たしかににんき になるのはむずかしいけどがんばります！	8月24日、ぼくの誕生日からやく、14日が経ちました。ある日ふとおもいました。掃除がしたい！と、これはガチるしかないと思っ しみんかんのかたにどうぐのぶつしをようせいし、ちゃくちゃくとじゅんぴをすすめていよいよこうえんへいくと、おちばが大量で、ペットボ トルも落ちており最終的に10袋のごみ袋ができました。	11		
203	Yume	皮まで調理	1	企業や店舗、家庭などからたくさん捨てられている、まだ食 べられる食材を少しでも減らし、ゴミを減らすことです。	私が目指す将来の姿は、世界中の誰もが、おなかいっぱい、満足するまでご飯を 食べることが出来て、世界中のみんなが、食べ物大切に、無駄にすることなく、 今よりも食品ロスが少なくて、世界から笑顔があふれているような姿です。	タイトルにあるように普段は調理の際に捨てられていることが多いニンジンをはじめとした野菜の皮を使った、料理を作ります。そし て、それらをスープなどに活用することで最後まで、柔らかく、美味しく食べることができます。また、スープは食べ進めていくと量が 減り、だんだんと味が濃くなることあるので、最初は薄く味付けをしたりします。	2		
204	いんいん	おきにいりの服をマイバッグに	1	着ることが出来なくなった服の使い道、レジ袋がプラスチック ゴミとして海洋生物に悪影響を及ぼすこと、地球温暖化の 原因物質CO2の削減。	プラスチックゴミとして海洋生物に悪影響を及ぼしたり、地球温暖化の原因となつたりするレジ袋の削減をし7番のエネルギーをみんなにそしてグリーンにや14番の海の 豊かさを守ろうを達成できたらいいなと思います。	着ることが出来なくなった服を用意し、ハサミで切る。切込みを入れた部分を結んでいく。マイバッグが完成したら買い物などに 持っていく。Tシャツとハサミだけで作ることができるし、Tシャツ生地なので持ち運びも便利です。	7	12	14
205	かなな	誰もが過ごしやすい環境をつくる	1	落ちていくゴミを減らすことにより川の汚染をなくすことと年 齢関係なく楽しめるような公園にすること	私は公園の清掃活動を実践することで11番住み続けられるまちづくりを達成するこ とができる	広くて近場な公園に行き清掃活動を行う。ゴミを拾い、さらに落ち葉なども集めて通路をなるべく広くきれいに確保する。川に捨 てられているゴミも拾って汚染の悪化を少しでも防ぐ。手洗い場の蛇口についた汚れを拭き取り誰もが抵抗なく水を使える公園 にする。	11	7	14
206	ハツラツboys	外国人児童サマースクールボランティア	3	日本語の読み書きが上手にできない外国人小学生が多く、夏休みの宿題を終わらせることが難しい。	日本語で困っている外国人の子供達を減らし、学生生活を楽しく過ごしてほしい。	豊橋市立岩田小学校で外国人生徒の夏休みの宿題を、先生方やボランティアに頻繁に参加する方に助けていただきながら 教えました。日本語の習熟度にばらつきがあったので、比較的日本語が話せる子どもを中心に教えました。私達が担当した学 年は生徒に対し、ボランティアの人数が少なく、生徒全員にしっかりと教えることが難しかったので、今後はボランティアに参加する 人が増えればいいなと感じました。	3	4	
207	竹内 彩菜	いらぬ服で！「スタホショルダーポーチ」	1	「自分がその物を使わなくなった」という理由でまだ使える物 や、リメイクしたら再度使えるものが多いが、すぐに捨ててし まうこと。	ただ「いらなくなった」「使わなくなった」「着れなくなった」という理由だけで捨ててしま わずに、何かにリメイクしたりして、もう一度誰かに使ってもらう事でリサイクルに繋げ る。	サイズが合わなくなったり、もう着なくなってしまった服たちを、いろんな世代のいろんな人たちに幅広く沢山使って貰えるように、 「スマホショルダーポーチ」を作る。捨ててしまう服の良いなと思うところの生地や、デザイン、柄などの部分を指定の大きさに切り 取り、縫ったりして自分の好きな、世界に一つだけのスマホショルダーポーチを作る。	12		
208	ごみ減らし隊	大切なまちづくりのために	1	公園では、ゴミが思っている以上に落ちていて、そのゴミが 根本に放って置いてあり、このままだと間に合わないので、 陸だけでなく、海も守りたいと思いました	色々なところに行っても、緑の植物があって、自分が行動するきっかけとなったゴミも 落ちていないキレイで、誰もが道路を使いやすいような環境にしたいとおもった。	部活動が終わったあとに、公園や歩道でごみ拾いの活動を行いました。どのようなゴミが一番多いか、どのくらい量のゴミが落 ちているか、ということを確認しながら活動をしました。活動を行いながら調べた結果、ペットボトルやカン、花火のゴミが一番多 いことがわかりました。	11	15	8
209	ホタルとその環境を 守ろうの会	ホタルの環境を守ろう！！	5	ブラジル人がビール缶やゴミを川の近くで頻繁に捨ててい て、川がゴミで溢れかえっているため、ゴミのないホタルの現 れる川にしたい！	近辺の内山川と同じように、「530」の看板を設置し、蛍が有名で綺麗な川を目指 したい。また、「530」の看板には多米小学校が年に一回行っている「530運動」に ついての宣伝をしたい。	・グループのメンバーで「530運動」をした口 ・多米小学校付近の橋周辺2.30mの川沿いを約2時間かけて缶やプラスチックゴミを拾った口 ・川沿いにポイ捨てをしてしまっているブラジル人がいるから、今後ブラジルの方でも分かるように呼びかけをしたいと思った口 ・多米小学校も「530運動」を行っている為、小学生達にもポイ捨てについて意見などを書いて看板として設置したいと思った。口	14	15	17
210	ひーろー	海を守る環境づくり in名古屋港	1	海にゴミがあると海洋生物は餌だと勘違いして食べてしま います。そうするとそのゴミの影響で死に至ることがありま す。なので、ゴミゼロの街にすること。	私が目指す将来の姿は、人間もその他の動物も暮らしやすい世界です。今は、人 間が出すゴミなどで、海洋生物が苦しめられていることや、死に至ることがあります。 ですが、私たち人間がごみを出さないことで、海も陸もどんな生物にとっても暮らしや すい世界になればいいと思います。	まず、名古屋港水族館を訪れて名古屋港水族館が行っているSDGsの活動を調べました。名古屋港水族館では、レストラン から出るコーヒーかすを使ったエコ肥料作りや、エコアクアリウムというところで海洋生物にとってごみがどれほど危険なのかを、展 示、解説していました。そこで私は海岸や川辺にあるごみだけでなく、陸のごみも海洋生物にとって危険なことを知ったので近くの 川辺や道路のゴミ拾いを行いました。	12	14	15
211	イケ	高齢化の進む日本といずれ年を取る自分	1	介護するのに人の助けが必要だからすぐに連携できるように した街にできたらいいとおもう。	介護をするというのは体力があるだけではなく知識も必要だというだからどういうもの があるといいとかどうするといいとかそういうことを知識として活用出来るまでに する。	年を取ると難しくなることで掃除が大変と感ずることが分かった。夏休みの間家にいるとそこに何度か掃除を頼まれたり祖母の展 示会などを通して改めて大変だということを再認識できた。事故は主に転倒転落が多く段差につまずくことが多いということがわ かった。そのため対策として段差があるときは男性のすぐ前でなく少し離れたところで教えてあげるそうすることによって理解が遅 れてしまった時にも安全だと考えたからだ。	3		
212	こんみゆ	誰でもすぐにできること	1	ペットボトルのリサイクル	餓死する人や無駄な食料をなくす	豚の生肉の表面の水分を取り小分けにして密閉容器に入れる口 マイボトルやエコバッグを使用する口 ペットボトルはラベル、キャップを外して軽く洗い、潰して分別する	12		
213	park cleaning	公園をきれいに！	6	いろいろな人が訪れる公園なのに、ガラスなどが埋まったり して危ない。	子供から大人まで安心して楽しく遊べる場所にしたい。	グループのみなどと協力して落ちていくゴミを拾いました。お菓子の袋やペットボトルキャップ、びん、ガラスなどが落ちていました。 ゴミを出した本人が持って帰る、正しく捨てるという責任を持つことが大切だと思いました。	15	17	
214	めい	未来の地球を守るためには	1	使われるプラスチックや出るゴミの量が減り、二酸化炭素の 排出が減って、地球温暖化を少しでも抑えることが出来る こと。	ゴミの量が減り、二酸化炭素のはいしゆつが減って、オゾン層が守られ、地球温暖 化にならなくなる。さらに、食品ロスも減れば世界中で飢餓が無くなり、小さい子ども の命を守ることが出来る。一人一人が少しでも意識を変えていけば、将来の地球や 世界中の人々の健康を守ることができる。	買い物に行く時はマイバッグを持って行き、もし、紙袋やビニール袋に入れてもらったら、捨てずにとっておき、使いたい時に使い、 使えなくなるまで使う。コンビニやスーパーでご飯やアイスを買った時に、家で食べる場合はスプーンやはしをもらわず、家でいつも 使っている使い回しのものを使うようにする。果物や野菜を切る時に、廃棄する部分をなるべく少なくする。	12		
215	そうま観察日記	地域に愛される川を目指して	6	朝倉川の汚い印象が少しでも改善された	川の生き物を増やしていきたい。みんなが遊べるような川にしたい。	みんなで集まってゴミ袋に捨てられているゴミを拾い一帯のゴミを無くしました。	13	14	15
216	ミルク	プラスチックごみ削減して海の生き物を守る	1	このまま何も考えずにプラスチックごみを使って生活してい く、人間以外の生き物や地球などに悪い影響を与えてしま うので、少しでも多くの方がプラスチックの量を減らしていくこ とです。	人間が陸上や海に捨ててしまったプラスチックごみが原因で、命を落としてしまさま ざまな生き物がたくさん居ます。なので、このような現在の環境を改善しながら海洋 資源などを安全に保ち、持続可能な形で利用できる世界です。	外に出る時は常にマイバッグやマイボトル、マイ箸などの自分のものを持参することや、食品の保存はフタ付き容器を使いラップの 使用を減らすことなどの、身近で少し気おつけられれば出来るような活動をしました。口 家族や近所の人などの身近な人にも呼びかけをしたり、その近所の人にも友達や職場の人に呼びかけてもらったりして、なるべく 多くの人に活動してもらいました。	14	15	13
217	チーム 朝倉川	私たちが守る朝倉川口 た。	6	朝倉川周辺にある、草むらや木が生い茂っている人の目 につきづらい所にゴミが多く落ちていた口 ため、ごみが捨てやすい場所を作らないということや、気づ いた人が進んで拾うことが必要だと思った。口	朝倉川を5 3 0(ごみゼロ)でみんなが集まりたいような場所にしたい。	朝倉川と朝倉川周辺で清掃活動を行いました。予想していたよりもはるかに多くのごみが捨てられていてわずかな時間の中で たくさんのごみを集めることができた。コンビニの近くにはお菓子のごみ、競輪場の近くにはベン、プログラム表がまとめて捨てられ ている、ごみが集中する場所にはごみ箱や看板を設置するべきだと思った。平日頃からごみを見つけたら口 拾い、意識することが持続可能なまちづくりにつながると思った。口	11	15	17
218	チョコ3倍濃厚カント リーアマムエリゴン！	生き物が暮らしやすい川を目指して清掃 活動	3	自分たちが使ったものを正しく処理できず、川にごみを捨て たことにより川が汚れていき、住んでいる生物、特に環 境の悪化に弱い在来種の数が減っている。	自然の中で生きる生物が暮らしやすい環境を維持するために、自分たちが使ったも のを正しく処理し、ごみのポイ捨てがない街づくりに市民全員が取り組んでいる。その ために、この活動を学校内だけで終わらせるのではなく、地域の方たちと一緒に活動 することで環境保全の担い手を増やしていく。	月に1・2回のペースで柳生川に行き地域の方々と一緒に一人一人がトンガや手袋を持ち、ごみは川に沈んでいるため濡れ ながらごみを拾っています。大きいごみは人の力では運ぶことはできないため、リアカーを使い運んでいます。行動範囲を広げてい き、地域の方々にも手伝ってもらいながら柳生川に落ちていくごみを少しずつでもなくそうと頑張っています。	11	12	14

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
219	ポケットモンスターメダカ/カダヤシ	柳生川をメダカが住める環境にできるのか？	7	我々の活動を広めることで地域の方に外来種のことをもっと知ってもらい、一緒に外来種減少の為に活動に取り組みたい。川に生息する外来種により在来種が減少している状況を地域の方に知ってもらうことが課題である。	将来的には、地元の川の外来種を減らし、その活動を全国的に広めて、国民の方に共感を持ってもらう。外来種被害予防三原則の「入れない」「捨てない」「広げない」という三原則を守ってもらい、外来種駆除の活動に参加してもらえる人を増やす。	幸公園の池や柳生川を調べた結果、外来種のカダヤシが生息しており、メダカが繁殖出来る環境ではないことを知った。そこで、定期的に川の外来種駆除をしている。並行して、池の一部でビオトープを作り、メダカを繁殖させたいと考える。そして、繁殖させたメダカを、川や水路に復活させ、地元の川にメダカなどの在来種で溢れる環境を作ることを目標に活動している。	15	17	11
220	MEDAKA-生態系	メダカの生息環境について	4	柳生川の環境の悪さが課題です。この活動の中で柳生川を清掃したときに、ペットボトルや缶などの家庭ゴミや、粗大ゴミが多かったので、地域の人たちで協力してゴミをなくし水棲生物が過ごしやすい環境にしたいです。	水が綺麗で安定した場所を好むメダカが住みやすい環境を地域の方々で協力して作ることを目指します。ゴミのポイ捨てや外来生物による生態系の破壊などの問題への対策を地域の方々と一緒に考え、活動しながら柳生川や上流の幸公園（長三池）にメダカが住み続けられる環境を作っていきます。	メダカの専門家からメダカが絶滅危惧種であることや天敵であるカダヤシとの見分け方についての講習を受けました。メダカの調査を行ったところ、メダカはおらず、柳生川がメダカが生息できる環境でないことが分かりました。改めて専門家からメダカの生態と生活環境についての講習を受け、メダカの住みやすい環境を学ぶために簡易ビオトープを作り、メダカを育てています。川や池にビオトープを実現するために活動を広げたいです。	11	15	14
221	草ぬき隊	歩道除草計画	3	雑草の成長のしすぎによって、高校周辺の通行が妨げられている。	地域の人々や高校に通う生徒が、安心して快適に通行する姿。	豊橋西高校周辺の歩道で、先生方にも協力していただいて通行の妨げとなっている雑草を抜いて、道をきれいにしました。想定していた時間内ですべての雑草を抜くことはできず、これからもこつこつ参加人数を増やしながら続けていきたいです。	11		
222	瑞	アブラキャンドル	1	皮を綺麗に保ちいつまでも使やすくみんなに愛されるようにする	キャンプでそこにあるもので工夫して楽しみ、汚染などを減らす。家ででもできるようにして、環境改善に役立てたい	肉を焼いた時に出る油を集める。瓶などに入れて、紐を垂らして固める。固まったら時期を見てゆつたりしながら楽しむ。	14		
223	快里	電気代の節約	1	エネルギーの無駄遣いによる環境の悪化	僕はこの電気代の節約を実践することで7番の「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」を達成出来る事が出来ます。	寝てる間に扇風機を使わず、窓を開けるだけにしてどれくらい快適で、どれくらい節約できるのかを調べた。	7		
224	石黒 貴久	海のゴミをなくそう	1	海や川などで、ゴミが大量にあるとそのゴミを無くすこと、地域の人々が3Rをしっかり意識して生活すること。	最終的にはゴミがなくなること。ですがそれは不可能に近いのでこの世の人全員が3Rを意識して生活すること。魚の中にあるマイクロプラスチックになること。ものを全てリサイクルすること。なるべくゴミを出さないこと。	自動販売機などでジュースを買わないことによりペットボトルゴミを出さない取り組みとマイボトルを毎日外出するときに持ち歩く取り組みマイ箸を持ち歩く取り組みエコバッグを持ち歩く取り組みシャンプー、食器用洗剤、洗剤などを全て詰め替え式にすることによりゴミを減らす取り組み。ペットボトルなどしっかりと分別してリサイクルする取り組み。	12		
225	金子 諒佑	海の豊かさを守ろう	1	ポイ捨てをする人が居り、川や海にゴミが蔓延している。	ポイ捨てをなくし、できるだけリサイクルをする。また、川や海を綺麗に保ち、生態系の保全をすること。	まず川でごみ拾いをした。ペットボトルや缶、ビニールやプラスチックごみがたくさん落ちていた。一方海でのゴミはこちらもペットボトルや缶のゴミが多く、またライターや割れ物も多かった。全体的にペットボトルなどのプラスチックゴミがとて多く落ちていた。また、ポイ捨てされたプラスチックゴミは海洋汚染の原因である「マイクロプラスチック」になり得ることがわかった。	14	13	11
226	ら行変格活用	海をきれいに	1	豊橋市には様々な川が通っていますがゴミが捨てられていたりとあまり綺麗な印象を受けたことがありません。なので市の方では各自治体に要請するなどして月に1回程度川の清掃を地域の住民とすると良いと思います。	・自然と人間の調和のとれた共存関係を築くことです。□ 地球は人間だけのものではない。ということを実感して僕達は生きていかなければならないと思います。□ ・2つ目は安定した供給です。□ 自然との調和も取りながら供給も安定させることが人間も幸せに暮らすための秘訣となると考えます。	日本・イギリス・ドイツ・アメリカ・中国という先進国の海洋資源保護に関する法律を調べ、それを比べながら今日本にはどのような法律が必要であるかということをもとに具体的にまとめます。□ 調べて分かったことは日本の海洋資源保護は他の国に比べ著しく劣っているということです。□ これを解決する為に政府の意見箱に海洋資源保護に関する法律を作るように提案してみました。	14		
227	ユア	my〇〇と工夫した食事	1	食品ロスという言葉があるように、食べ物のゴミが多いのではないかなと感じました。また公園などでプラスチックのゴミもよく見かけるなと思いました。	減らせるゴミは何だろうと常に考えて行動に移せる習慣が多くの人に身につくといいなと思いました。my〇〇を持ち歩くことや工夫した食事を考えることで12番のつる責任・使う責任を達成出来たらいいなと思いました。	スーパーに行く時はmyバックを持っていきビニール袋のゴミが出るのを減らしました。外出する時にはmy水筒を持っていきペットボトルのゴミが出るのを減らしました。また、コンビニで買えるプラスチックのスプーンを買わないようにしました。食事の方では、人参の皮を使ったきんぴらごぼうやさつまいもを皮ごと使った芋けんぴを作るなどして、普段は食べられるのに捨ててしまっていた野菜の皮も活用した料理を作りました。	12		
228	豊橋南高校	豊橋市の潜在保育士の現状と対策	1	豊橋市が潜在保育士の就職支援対策として行っている、保育士の仕事の魅力を伝える動画配信では潜在保育士の方が実際に動画を見ない限り伝えることができず、間接的な取り組みで一時的な対策になってしまっている。	豊橋市の潜在保育士の就職支援対策としての内容を、潜在保育士の方々に広めて保育士として就職したいという気持ちを持ってもらうこと。□ 豊橋市役所が設立した「豊橋市保育士・保育支援窓口」を不安やプランクを取り除くことができる場として利用するようになると思う。	「豊橋市における潜在保育士を減らすためにはどうするべきか」に重きを置いて研究を進めていき、潜在保育士の方と豊橋市役所保育課の職員の方にインタビュー協力していただいた。このインタビューを通し、双方の動画に対する気持ちの面で「ギャップ」が生じていることが明らかになり、豊橋市役所側の視点のみではなく、潜在保育士の方の気持ちに寄り添った動画配信を行うべきであると分かった。	4	8	11
229	豊が丘	ゴミの無い社会	1	公園が常に清潔で保たれていないという現状。ゴミを持ち帰らない習慣。	公園が常に清潔に保たれている社会。ゴミを各自でしっかり持ち帰る事で自然と綺麗な状態が保たれる社会。	家の近くの公園を回ってゴミを拾った。少し遠くの公園も回ってみたい。	11		
230	カンタ	飢餓をなくすために	1	もっと一人一人が食品ロスについての感心を持ち、それについての対策などを知り、実行する。	もっと一人一人が食品ロスについての感心を持ち、対策して、食品ロスの削減に努めて、国の負担を減らし、そのお金を貧困に苦しんでいる国に送り、飢餓を減らしていつかゆくゆくはゼロにし、世界中の人たちが毎日安心しておいしい食事をできるようにしたい。	インターネットで飢餓について調べ、SDGsが勧めている活動や自分でもできそうなものを探し出し、実行した。□ 自分がしたのは、賞味期限と消費期限の違いを知ったり、買い物をするときなるべく期限の長いものを買ったり、必要とする最低限の量を買ったり、残ってしまった食事をとっておいたり、□ できるだけ残さないようにしました。	2	12	
231	佐藤由羽	廃棄物の減量	1	自分の地域だけに限らないのですが、廃棄物がとても多いように感じるのでその量を少なくできたらというのが願いです。	世界中の一人一人がSDGsの意識を持って生活していくことを目指します。そのためには今回の目標から考えると繰り返し利用できるものを自分で作り、少しでも廃棄物を減らし、よりよい環境に変えていくことを目指します。また、それが当たり前になることも目指します。	インターネットでマスクの作り方を調べ、手縫いでマスクを作りました。実際に自分で作ったマスクをつけてみると肌触りがよく、夏の暑い日でもそこまで息苦しさを感しなかったのもとてもいいなと思いました。また、SNSでもいろんな人が作ったマスクの投稿がされていました。それを見ると柄や形、素材などその人のこだわりがでたマスクがたくさん作られていたので自分のお気に入りのマスクを作るのも楽しくできると思いました。	12	11	
232	小林	エコな世界にするために	1	地球温暖化	普段生活している中で誰もが環境のことについて真剣に向き合っている未来	8月の1ヶ月間は電気の節電をした□ 具体的には電気をつけっぱなし□ にしないようにしたりエアコンが無くて過ごせる時はなるべく付けないようにして水道で手を洗ったりシャワーをつかうときに水を出しすぎないように注意して生活した	7	12	13
233	尾崎萌花	地球温暖化を阻止せよ。	1	1人1人が地球温暖化を防ぐために出来ることを知り、その活動を実践することや地球温暖化を身近にすることで日頃から気にしてほしい。	地球温暖化を阻止するために日本全体で地球温暖化対策をする。□ 政府にもっと地球温暖化についての政治活動をしてもらいたい。□ 学校とかで小さい頃から地球温暖化を身近にして対策や出来ることを考えていく。	まず、地球温暖化にどのくらい危機感を持っているか調べました。日本は地球温暖化対策は生活の質を脅かすものと考えた人が60%いました。危機感を持っている人は80%いました。危機感を持っている人は多かったものの何が対策をしている人は60%と、危機感を持っていても行動に移す人が少ないことがわかりました。地球温暖化対策を母親に聞いたところロールスクリーンを下ろして少しでも室温を下げるそうです。	13		
234	おーたけ	ごみをぶんべつしよう	1	ゴミを分別して処分する。	ゴミを分別して処分して、大気汚染の進行を遅くさせる。	リビング、洗面所、台所、姉の部屋、自分の部屋、のゴミ箱をみて、分別する。	13		

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
235	努力	家庭でできるSDGs	1	全員が地球を守るためにどうするべきかを考え節電や節水など小さなことでも続けていけるよう意識すること。	一般市民はSDGsに無関心という世界ではなく誰もが自分たちの暮らし、地球を守るために協力しあえる世界があればいいと思う	リサイクルのためにゴミの分別をする これはいつも通りなのでこれからもつづけていきたい 節電を心がける 意識してみると必要のない電気の消費が多かった 他にも家でできることを考えてみると、小さなことでも取り組める行動は多かった。 小さなことでもやることに意味があるので続けていきたいと思いました。	13	14	15
236	田中ですが何か	プラスチックを再利用して、海をきれいに	1	海のゴミが多いのでその代表例であるプラスチックゴミで出されるペットボトルを再利用してゴミを減らす	ペットボトル工作を実践することで14の海の豊かさを守ろうが達成できると思い、この活動を行いました。	・ペットボトル水鉄砲の作り方 500mlのジュースを飲み切る ペットボトルを洗って乾かす ペットボトルのキャップに穴を開ける キャップの穴がストローに合うように大きさを調整する 出来た穴にストローをさす ・作るのに必要なもの ・500mlのペットボトル ・穴を開けるもの(ドライバーなど) ・ストロー	14		
237	小島麗菜	海の豊かさを守るために	1	私は、地域にまだごみがたくさん落ちているので、半分くらいまで減らしたいと思います。また、プラスチックごみとして出しているペットボトルをすべてリサイクルに出せると良いと思いました。	私が目指す将来の姿は、ごみの量が今の半分以下になって、魚も人も住みやすく住み続けられる町になることです。今のままではゴミは増え続ける一方でみんなが安心して生活を送ることが出来なくなってしまうと思うのでもっとごみを減らせると良いと思います。	私が行った活動は主に2つあります。 一つ目は海のごみ拾いです。20分程度の活動で30本以上のペットボトルを拾いました。ごみの中でもペットボトルの量が断然多く、大半を占めていました。 2つ目はペットボトルのリサイクルです。普段はプラごみとして出しているペットボトルをこの夏休みの間はすべてスーパーの回収ボックスまで出しに行きました。今までごみとして出してしまっていたのが勿体なかったと思いました。	14	13	15
238	メメ	つくる責任つかう責任	1	1人あたりのまだ食べられるのに捨ててしまう食品の量を減らす	・1人あたりのフードロスの量を減らす ・ゴミの分別を一人ひとりが意識して、3Rに取り組めるようにする	・一日あたりどのくらいの生ゴミが出たのかを調べた ・汚れが取れないもの以外のゴミの分別をした	12	14	2
239	30	野菜の皮でアレンジレシピ	1	生ゴミの廃棄量を減らす。	・家庭で一般的に野菜の皮を料理の材料のひとつとして使われるようになる・野菜の皮などを使ったお菓子などが世の中に出回るようになる	野菜の皮には、中身以上の栄養や中身にはない栄養がたくさんついていた。そこで食べられる野菜の皮を調べてその中から調理して食べてみた。1品目は人参と野菜のキンピラを作った。少し苦くて臭いがあつた。2品目はじゃがいもの皮チップスで、サクサクしていてケチャップをつけて食べると臭みもやわらいで1品目より美味しく食べることが出来た。	12		
240	鈴木練	節約を心掛ける	1	CO2の排出を減らし、地域の空気を良くしていき、ほんのわずかでも暑さを改善できるようにしていき、地域の暑さを改善する。	電気やCO2を排出しないもので暑さを改善し、エアコンを使わず、主に地球温暖化の進行を少しでも緩和できるようにして、13番の、気候変動に具体的な対策を達成出来ると思う。あとエアコンの使用を控えることで、7番のエネルギーをみんなに、そしてグリーンにも達成できると思う。	エアコンのある部屋で、エアコンがついている時と、ついていない時で、同じくらいの時間をすごし、エアコンがついている時に比べて、ついていない時は同じくらい快適にすごせたかどうかを、窓を開けたり、より風通しを良くする方法で窓を開けたりして、暑さを改善する工夫を色々しながら、何度も行い、体感で調べて結果を記していく。	7	13	
241	ユネスコ委員会	リアカーパトロール	10	ゴミが集中的に落ちている場所がある。ゴミがあることでポイ捨てへの心理的ハードルが高くなっていることが考えられる。このような悪循環の改善。また、ポイ捨てによる川や自然が汚染汚染されつづける。	清掃と啓発を同時に行うこの活動を通して、一人でも多くの方が環境問題の当事者として行動することができるようになること。リアカーパトロールの啓発的な面の向上でポイ捨てをする人が減少すること。最も好ましい将来の姿として、ゴミ問題の意識向上によってポイ捨てがなくなりリアカーパトロールが不要な活動になること。	月に一回、定期的におこなっている高校周辺の清掃活動。「ゴミを拾うことで、ゴミを捨てない心を養う」を目標に一人でも多くの人に私たちの身近にあるゴミ問題を知ってもらい、世界的な環境問題・ゴミ問題を「他人事」ではなく「自分事」として考えてほしいという願いがこめられている。この活動は豊橋発祥の「530運動」の理念を取り入れて、啓発効果の向上のためにも力を入れているため清掃と同時に啓発もおこなっている。	11	14	15
242	山口晃穂	産業を発展させるために出来ること	1	地域で出るプラスチックゴミの割合を減らして色々な産業発展に繋げる。	プラスチックゴミの割合を減らすことは産業廃棄物を減らすことにもつながるのでそうすることで色々なものを作っても廃棄物を減らすことで制限なく産業を発展させることができる社会。	バンダイという会社がやっているランナーのリサイクルボックスのある場所が近くに無かったので自分で似たようなことをした。厚紙で型を作ってそこにランナーを入れてヘアアイロンでプレスすることで新しく自分が考えたパーツを作ることができた。今までランナーを捨てていてもついなかつたのでこういう方法でも廃棄物を減らすことができたので良かったです。	9		
243	f:h	食品ロスの削減	1	・コンビニなどで購入した弁当のゴミなど、食品ロスにつながる食べ物のゴミが捨てられていること。 ・自分の家庭での食品ロスが思ったよりも多いこと。	・食べ残しなどを無くし、家庭から出る食品ロスの量を毎日0にする。 ・世界全体の食品ロスの量から見ればごく少量でも、自分から確実に少しはその量を減らす。	・冷凍庫に余っている食品の中で、何の種類が多いのかを調べた。肉類や冷凍食品などの弁当でよく使う食品が多く入っていた。 ・いつ冷凍庫に入れたかが分からなくなってしまっていたから、冷凍庫に食品を入れる際、日付を書いた付箋を貼ることにした。 ・冷凍庫に多く余っていた肉類、冷凍食品、ご飯などを使って昼ごはんを作った。放っておいたら捨ててしまう食品をたくさん使ったため、食品ロスの削減につながったと思う。	2	12	
244	ユネスコ委員会	“届けよう、服のチカラ”プロジェクト	10	世界情勢の変化による紛争や内戦で難民の人数も年々増加傾向にあります。豊橋市はほか市区町村と比べ外国籍の割合が高く多様性に富んだ都市です。少しでも多くの人が難民問題に目を向けてほしいと考えています。	「届けよう、服のチカラ」プロジェクトを通じて、世界的な難民問題や貧困問題をもっと多くの人に知ってもらい、参加者の増加による啓発的な効果も高めたい。私たちの身近に存在している着ることができなくなった子ども服を活用してこの活動の参加者を増やし難民の子どもたちにより多くの服のチカラを届けたい。	この活動は豊橋市内の幼稚園、こども園にご協力いただき、毎年沢山の子ども服を回収しています。幼稚園、こども園のみならずに協力をお願いするにあたって園児に合わせて、チラシや回収箱作るなどの工夫をしています。昨年からコロナウィルスの影響で短い期間での実施でした。量より一枚一枚の思いを大切に難民の方が喜んでもらうために気持ちよく快適に着られる服を贈っています。その結果毎年約一万着集めることができています。	3	10	12
245	食品ロス削減を目指して	食品ロス削減を目指して	1	コロナの影響で生活するための収入が減少し、生活が苦しい生活困窮者が増えたため、十分な食事をとることのできない人も増加しているのではないかなと思う。そのような人達のために何か対策を考えるべきだと思った。	世界の9人に1人、約8億人が飢餓に、4人に1人が深刻な栄養不足状態にあり、世界で最も飢餓状態の人が多いアフリカの飢餓人口は2018年時点で2億5,610万人に及び、現在も増加傾向にあります。1人が頑張ったところで大きな変化をもたらすことは不可能ですが、飢餓状態にある人を1人でも多く救いたいです。	まず、家にある食品の整理をしました。寄付ができるのは、賞味期限が2ヶ月以上のお菓子や飲み物、お米、調味料、保存食のため、賞味期限が2ヶ月以上で、なおかつ家族が誰も食べるものないだろうお菓子類を分けました。分けてみると、kg単位でお菓子が余って、正直びっくりしました。集まったお菓子類はあいピアに持っていき、寄付しました。	2		
246	笹谷心海	今の自分にできることを	1	一人一人が料理をしたりして出たゴミの中で、まだ食べることが出来るものは捨てないことでゴミ削減に繋がる。	料理で出るゴミを最小限にすることで、食品ロスを減らすことができ、ゴミ削減に繋がってくる。また、ゴミ削減をすることでゴミを燃やす時に生じる二酸化炭素を減らすことが出来るため、地球温暖化の進行防止など、環境保全になる。	インターネットを使って、捨てられてしまっているけれど実は食べることが出来る食材を調べた。そして、調べた中からよく捨てられているのを見かけた野菜の皮、茎に注目し、それを使って何が作れるかを考え、にんじんの皮とごま油、醤油を使った炒め物、ほうれん草の茎とアスパラガスの茎を細かく切ってお味噌汁を作った。	12	15	14
247	ス	豊橋市の犬猫保護のために	1	犬猫を終生飼養する責任の認知度の低さ。	犬猫の殺処分が行われない。適性飼育のできる環境の整った飼い主の元へ、全ての保護犬保護猫が引き取られる事。また、野良猫は地域猫活動などを活かし、地域トラブルが起こらないよう適正に管理される事。	保健所生活衛生課の方へインタビューを行い、動物愛護に関する事の中でも高校生に知っておいて欲しい事は特に動物の終生飼養の責任であると教えて頂いた。保健所作成リーフレットの「犬の飼い主のみならずへ」「猫との幸せな暮らしのためにマナーを守っていますか?」と、それを参考にした漫画版リーフレットを作成し、種類ごとに2クラスへ配布。見やすさ、興味の2観点で評価して貰った所、漫画版の興味値は高かった。	12		
248	川熊一成	省エネや節電、節水を心掛けよう!	1	地球温暖化	少しでも地球温暖化に貢献する	今自分にできる節電、節水を考えて実行する。	7	13	15

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
249	かなで	公園の清掃	1	町をきれいに	みんなが公園をきれいに保とうとする	道具を用意して公園に行きゴミを集める	15		
250	りゅー	無駄をなくそう	1	無駄なエネルギー消費や食品の廃棄なくし、沢山のものがしっかり有効活用されること	エネルギー消費量が今よりも減り、家庭から出るゴミの中での食品ロスの割合を少なくして、良いサイクルが回っている	家の中ではエアコンの温度を下げ電力消費量を減らし、使っていないコンセントを抜いて待機電力を無くしたりして、あとは手を洗う時などは水を出しっぱなしにしないようにして、節水、節電に取り組んだ。そして、冷蔵庫に入っていた期限が近いものを使って料理をして、廃棄されてしまう量を削減した。	2	7	
251	そうた	日本の自然災害	1	学生は実際に自然災害にあったことがないひとがほとんどだと思っから意識が低くなってしまっていると思うのもっと意識をもって準備や対策、知識をもっていれるようにしたい	全員が意識をしっかりとってしっかりとした対策、準備、正しい知識を持って被害を最小限にすることができるようにしたいです。	日本では2016年～2021年の5年間で豪雨、台風による大きな被害がでたのは8回あり、地震は4回ありました。そのほとんどに死者や負傷者、土砂災害、洪水、建物の倒壊など甚大な被害がでました。避難性格によるストレスや持病の悪化などの震災関連死が多かったことがわかりました。これを防ぐには自分の状況をしっかりと把握して防災マップをしっかりと確認しておくなどの対策が必要だと思いました。	13		
252	アサクランドリー	朝倉川の環境を守る	8	朝倉川に多くのゴミが捨てられている現状を解決したい。私たちの行う清掃活動と、生物部で作成した「朝倉川生き物図鑑」の普及を通じて、朝倉川は自然の豊かな大切な川という意識を地域に高めていきたい。	豊橋の人たちが、朝倉川のことを大切に思う気持ちを持ち、清掃活動をする必要がなくなるほどのきれいな川になって欲しい。さらには在来種を脅かすミシシッピーアカミミガメ、アメリカザリガニなどの外来生物の減少につながる活動も行い、川に生息する様々な生き物が本来の生態系になるようにしたい。	私たちの所属する生物部では、学校の近くを流れる朝倉川の生き物採集・観察をフィールドワークとし、さらに生物部で作成した「朝倉川生き物図鑑」を市内の小中学校に配布するなどの啓もう活動を行っている。朝倉川の清掃活動も毎年行っており、また朝倉川育水フォーラム主催の530運動にも参加。8月の清掃活動では雨の降る中、プラスチックごみ、空き缶、ペットボトルなどのたくさんのゴミを回収することができた。	13	15	17
253	タガメッセンジャー	絶滅危惧種「タガメ」の繁殖にチャレンジ	7	豊橋にも50年前にはたくさんのタガメがいたそうなので、その頃のような、タガメが棲むことができる田んぼの環境に戻りたい。私たちは、まずはタガメの生態・繁殖を研究することから始めた。	タガメは水田地帯に生息する、農薬にとても弱い昆虫なので、農薬を使わない水田を豊橋に作りたい。昔ながらの農薬を使わない水田にはタニシ、ドジョウ、カエル、イモリなど様々な生き物がよみがえり、そこにはもちろんタガメもいる。そこで収穫されたコメはタガメのいる田んぼのコメとして高値で取引される。	2年前に豊橋市自然史博物館よりタガメの1令幼虫を譲り受け、大切に育てた。1令幼虫を5令幼虫を経て成虫にまで育て、翌年と今年、2年連続して繁殖に成功した。この経験を愛知県野生生物保護実績発表大会等にて発表することができた。また豊橋市自然史博物館においても繁殖させた個体を展示させてもらい、多くの方々に生きたタガメを見ていただいた。	13	15	17
254	サクラライフ	メダカの生息場所の調査	8	メダカは絶滅危惧種であり、豊橋市環境基本計画内でも、市内の生物多様性チェックリストに「メダカの生息確認」が挙げられている。生物多様性の観点からもメダカが水路や小川で普通に見られるようにしたい。	特定外来生物のカダヤシは姿を消し、水田や用水路、小川でメダカがふつうに見られるようにしたい。メダカの他にもドジョウやフナ、イモリ、ゲンゴロウ、タイコウチなどの生き物があふれる豊橋にしたい。	豊橋市が紹介してくれた専門家の助言を受けて、学校周辺を調査した。豊橋市上下水道局近くの用水路では、1回の調査で100匹を超えるカダヤシを捕獲したが、その中には肝心のメダカは含まれていなかった。次に朝倉川の下流域の流れのゆるやかな場所を調査したところ、8匹のメダカを採集することができた。朝倉川には浅瀬が多くあるなど、用水路より複雑な生育環境であったことがメダカが生き残るために必要なかもしれない。	13	15	17
255	20050705	ECOお手玉で無駄ZERO	1	まだ使えるものでも、その時に必要がないからと言って、捨ててしまっている事がおおいことです。できるだけ多くの資源を再利用していきたい。	使えるものは使って無駄のない生活が出来るようになっていきたいです。多くの方がSDGsの知識を持ち、目標を達成することを目指して、最終的には17の目標を全て達成出来ているようになって言ったらいいなと思います。	まだ使えるものを捨ててしまっているという問題点を解決するために、布の柄を活かして小さい子が遊べるようなものを作ることを考えました。そこで作ることにしたのが、お手玉です。お手玉なら手軽にできるし、布を再利用すると同時に中身に使うストローも再利用出来るのではないかと思います。また、鈴を入れることで遊ぶ人がより楽しくなるのではないかと考えました。触り心地もやわらかく、環境によいものをつくりました。	12	14	17
256	齋藤	ゴミを拾う	1	ゴミをポイ捨てる人がいて、捨てられたゴミを拾える人が少ないこと。それらはその地域がゴミをポイ捨てできて、ゴミ拾いがしにくい雰囲気を作ってしまったことが原因にあると思います。	まずゴミのポイ捨てる人が居なくなることが最も良い将来の姿だと思います。その上でゴミをみつけたら率先して拾うことができる人がいればゴミをポイ捨てること出来ない雰囲気の地域になると思います。	最初にゴミを拾うことから始めました。ゴミ拾いの範囲は約500メートルぐらいの大きな道路の辺りで行いました。ゴミ拾いは1時間弱で終わらせることが出来ました。ゴミ拾いの結果は多かった順に汗ふきシート、飲食物のゴミ、マスク、その他のようになりました。タバコの吸殻も多かったのですが道路の方に落ちていて拾えませんでした。汗ふきシートは使い捨てのものだからポイ捨てされやすいのだと思いました。	11		
257	ちひろ	海岸清掃と調査	1	海の実態は、美しいところも多くあるが、かえって汚れてしまっている海もあります。その様な海を出来るだけ減らしていく。	一人一人があたりまえのことをあたりまえに行い、節制を意識して過ごすことができる社会を目指していきたい。自分達は関係ない、ではなく、自分達の普段の生活が未来の自分達の生活環境をつくり、大きな影響を与えていると言うことを自覚して過ごしていける社会	なぜ海は汚れてしまっているかをインターネットや、本を使って調査しました。そもそも、どんなものが海を汚す原因になっているのかというと、主な原因は我々一般人が出す、生活排水が原因だとわかりました。生活排水とは、手洗い場や、お風呂、洗濯用水などです。節制を意識すれば簡単に抑えることができることもわかりました。海岸では、分解されないプラスチックごみがほとんどでした。	14		
258	佐藤優磨	古着リサイクル	1	無駄に服が捨てられることがなく皆で着まわせるように	無駄に捨てられる服をなくすことで、資源の保護にもなる	近くのリサイクルショップに古着を持って行って売る、そのお金で服を買う。	12		
259	ゆな	海や川の生物を守る！	1	海や川だけでなくその周りに綺麗にし海洋生物を守る。	海洋資源を持続的に開発しつつ生態系を守って行くこと。□ 一人一人が現状を知りプラスチックの過剰な使用を抑えること。	海や川の生物の生態系を崩している『マイクロプラスチック』について調べる。□ 海や川にごみ拾いへ行く。	14		
260	よこた	つくる責任使う責任	1	使えない物を捨てるんじゃなくてつかおうとしているひとにゆずる	使えなくなったり使わなくなったりしたものを捨てるのではなくリサイクルできるようにする	使わなくなった服をいとこたちにゆずる	1	3	12
261	シノミヤヨオ	脱エアコン	1	月に使う電気代が多いのでできるだけ節電をして7番の目標達成できようにする□	エアコンなど電気を使いすぎているので環境によくないと思った。□ なので、家族で無意識のうちに節電できるような姿になっていた。	エアコンの使用は避けるようにしました。なので家の中の風の通り道を作り、熱のこもりやすい天井をむけて濡れたたおるや保冷剤を使った扇風機で風を送った。エアコンの電気代は扇風機の約10倍なので扇風機だけで涼めることで電気代を大幅に削減できた。他にも冷蔵庫の中を整理して冷やしやすしたり、電気の消し忘れがないように意識したりして節電に取り組んだ。	7	12	13
262	編み物作品	世界の子供たちに編み物作品を贈ろう	2	朝から晩まで働いている子供たちに、自分たちで稼いだお金をご飯や自分自身のためにつかってほしいので□ 冬に使うであろう防寒具を編んで寒い冬を乗り越えて欲しいと思いました、	この活動を実践することで1番の(貧困をなくそう)と10番の(人や国の不平等をなくそう)を少しでも解決できるのではないかなと思いました。防寒具を買うお金を他の何かにあてて使って欲しいし、少しでも多くの子供たちに私が作ったマフラーで寒い冬を乗り越えて欲しいと思いました。□	毛糸屋さんへ毛糸などを買いに行きました。編み物が初めてだったので編み方の練習から始めてその後マフラーを編みました。慣れるまで手こずっていたけど慣れてからは自分一人で編むことが出来ました。5.6段ごとに色を変えて編みました。2本取りで編んだので空気の層ができてよりあたたかくなるようにしました。送る時も廃棄量を増やさないためにも、友達と一緒に送り、梱包するものも最小限にしました。	1	10	
263	あ	自然環境をよくするために	1	豊川周辺にあるゴミを無くす	豊川周辺にゴミが落ちてなくそれによって海へゴミが流れるのを防ぐ。	8月17日の昼に地域の人が豊川に集合する。□ 次に3時間決められた区間の掃除を行う。□ 次に代表の人に拾ったゴミ、ごみ袋を渡す。□ 最後に挨拶をする	14	15	
264	榊原真奈	豊橋市の子ども食堂の現状と未来	1	愛知県は全国的に貧困率は低い方ではあるが、愛知県内の貧困率を見てみると、豊橋市がある東三河南部の貧困率が高く、子どもの貧困が問題である。	豊橋市内に子ども食堂があることで、貧困や家庭環境、生きづらさに苦しんでいる子どもたちが少しでも助かること。そして、子ども食堂が子どもの貧困・問題を解決する場だけになるのではなく、全世代の交流地点の場所、地域の居場所、子どもの心が休まる場所になって欲しい。	豊橋市内にある「豊橋子ども食堂 * なかよし」さん、「この街のみらい」さんの2か所の子ども食堂に、子ども食堂の現状や雰囲気、今後の課題や運営者の思いをインタビューさせていただいた。子ども食堂があることにより、親子間や友人間の繋がりに大きく貢献していることが分かった。今後の課題として、2か所とも学習支援を行いたいと言っていたので、ボランティアとしてできることし、子ども食堂の発展に協力したい。	1		
265	りょうた	地球温暖化とどう戦うか	1	気候変動の原因となる温室効果ガスやプラスチックごみが悪化しているのが主な要因となるのでそれを、改善していくために地域の一人一人がこの問題に目を向けて、リサイクルなど少しでも行うことが大切だと思います。	僕は、気候ペンに大きく関係する温室効果ガスの特徴や削減の方法、気温上昇、豪雨などの自然災害とはどのようなものなのか、また解決策を多くの人に伝えるということです。	地球温暖化の要因として、自然の要因と人為的な要因があります。□ 自然の要因としては、洪水や豪雨などがありこれは気温上昇が全て影響してます、なので気温上昇を防ぐことが自然災害を防ぐ重要な要因になると分かりました。この気温上昇は人為的な要因である、温室効果ガスの増加からおきています。□ この温室効果ガスを削減するために□ 僕たちが今できることとしては、エコバックを持つといったことで温暖化対策になります	13		

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
266	新谷空知	気候変動について知ろう！	1	地域の人が気候変動のことをよく知らないと思うので、それをよく知るのが課題だと思います。気候変動の事についてよく知って、それから具体的な対策を考えるべきです。	みんなが気候変動のことをよく知って、話し合いとかで考えを深めていく姿です。地域の人の関係を強めたりなどの副次効果もあつたらと思います。□ つまり人任せにせずに、みんなが深く考えようとする意識を持ってくれないかと思っています。	気候変動はどのような物なのかインターネットで調べたり、本で調べたりする。□ Twitterで、気候変動の事が書かれたツイートを、自分のアカウントでリツイートする。□ 家族達に、自分の調べたことを発表する。地域のボランティアなどで自分で体験して、情報を集める。□ 家族と、気候変動の事で何が出来るか話し合っ、家族の仲を深める。□ などなど、たくさんできます。	13	14	15
267	豊橋東7組4班	これからの豊橋市電	5	活動してみても、全区間同じ値段であることや市電の範囲についての意見があつたことから、短い区間でも乗りやすいよう距離に見合った値段に変えることや、もう少し広い範囲に路線をのばす必要があると思った。	停車駅が少ない、運賃が高いなど、便利性に欠けていることや、乗車中の密を回避出来ないというコロナ禍ならではのことが原因となって市電の利用率が下がってしまっている、これらを乗り越え、地元の人や観光客など全ての人々にとって、市電が利用しやすいものになってほしいです。	僕たちの班は、この学校の生徒を対象に、アンケート調査を行った。全部で4つの、市電に関する調査をした。1つ目の「市電の使用頻度」は、市電との親近感あるいは内面的な距離を調べました。2つ目の「市電を使って良かったこと」は、市電がもたらす恩恵を調べた。3つ目の「市電を使って困ること」では、市電の現状の課題を調べた。4つ目の「市電への自由な要求」では、今後取り組むべきことを調べた。	8	9	11
268	農家応援団体	豊橋の食材を食べりん！	5	気候もよく、農業産出額でも日本の上位に位置する豊橋で農家人口が年々減少していること。若い人たちが農業に関心を持ったり触れ合う機会が少ないこと。	農業に対する偏見をなくし、農業の魅力を若い人たちが積極的に発信していく。未来、地産地消を心がけて、豊橋の農産物の魅力を地域の多くの人に知ってもらいたい。そのために豊橋の特産物を使ったレシピを考案してそれを日常的に使っていくことで、豊橋の農業の活性化につなげていきたい。	夏休み中、1週間に1回豊橋の大葉やうずらの卵などの食材を取り入れて料理をする。これを6週間続ける。それを通して、自分たちの身の回りにも豊橋の特産物が多く使われていることを実感し、自分たちから農業に関心を持つようになる。そして目指す将来の形を自分たちから主体的に豊橋の特産物を味わって周囲に広めていく。	9	8	
269	ウォーキング娘。	「健康の道」で「健康のまち」へ！	5	現在、豊橋では運動する人とならない人の二極化が問題です。「運動が健康を維持するのに効果がある」と考えている人が9割以上いる一方で、普段運動することを意識して生活している人は、6割にとどまっています。	一人ひとりの身体活動、運動に対する意識や意欲の向上を図るとともに、年齢、性別、身体状況などに応じた運動習慣の定着や身体活動量の増加を目指します。そして、それらにより市民の健康水準を高めて生涯にわたり、全員が心身ともに健康で生きがいを持って安心して生活することの出来るまちを目指します。	高校生の「健康の道」への認知度と、部活を除く運動量の現状を知るためにアンケートをとりました。その中で、33%のひとが「健康の道」を知っていて、その中の半数が歩いたことがあると答えました。また、47%のひとは、一日の運動量30分未満で、2時間以上運動する人は9%でした。「健康の道」は10コースあるので気軽に歩きに行くことができます。私達も実際に歩いてみました。運動に適したコースをもっと広めたいです。	3	11	7
270	お慈悲をください	豊橋イクメン増量計画	4	豊橋市の男性の育児休業取得率はずっと低い状態が続いており、平成28年度にはついに0%になってしまった。対照的に、女性の取得率は100%を保っている。育児休業取得率の男女比の偏りの改善が課題である。	現在日本では性的役割分業の改善や男女共同参画社会への推進がなされている。しかしながらいまだに性別による負担の差があるため、女性が産後の疲労や育児疲れ、家事をしてくれない夫へのストレスを感じるなど課題は多く残っている。そのため、地域全体がこれらの課題を乗り越えたいまづくりを目指している。	育児は取るべきか否かとその理由と、親族の育児状況について学年全体にアンケートをとった。まず育児を取るべきか否かについては、過半数の人が男女どちらもとるべきと解答している。理由は多くの人が男女平等と答えていた。しかし、親族の育児所得状況は取得していない人が44%もあり、所得した人もほとんどが女性だった。ここから意識と所得状況のギャップを感じた。	5	17	10
271	リンリン5	内助の功 -自分たちの未来のために-	5	現在豊橋市の平均年齢は44.6歳。少子高齢化が進んでいる町といえる。高齢者世帯が増え、要介護・要支援者も増加している。これらの問題を解決するための資金難や認知不足が課題だといえる。	日本は少子高齢化社会への道を歩み続けており、このままでは日本社会は衰退していくと考えられる。それを未然に防ぐために、今の若者が現状をしっかりと把握したうえで、地域交流の活性化や少子化対策に取り組む必要がある。そうすれば、将来は誰もが生活に困ることのない、充実した理想社会を実現することができる。	上記で述べた課題についてグループで調べ、まとめることにした。その結果、より具体的に問題点が見え始め、さらに豊橋市を生活圏とする私達の問題意識の低さがわかってきた。そこで、少しでも今の豊橋市の課題について生徒に知ってもらうため、豊橋市の課題をまとめたレポートを作成し、周知するよう努めた。	1	3	11
272	Kind Moon	水と未来	5	豊橋市の主な水源は豊川である。また柳生川や梅田川など沢山の川があり、太平洋にも面している。その他にも豊橋市には工場が多く、工業用水の問題もある。それらの水質改善・維持をしていくことが課題と考えた。	アンケートの結果から、現在ウォーターサーバーなどの飲料水を使う家庭が多く、水道水を安心して使用できない現状であることが分かる。そこで私たちは水道水の安全性を確保したいと考える。それに加え、豊橋市では農業用水としての使用も多いことから、綺麗な水をいつでも得られる未来を目指している。	クラスでアンケートをとると、資料の通り半数は水道水を飲まないという結果が出た。その理由には、カルキが気になるという回答が複数あった。カルキとは水の消毒に用いる塩素のことで、カルキの使用量を減らすことは水質改善につながる。そのために私たちができることとして川にゴミを捨てないこと、洗剤や油を流しすぎないことが挙げられた。水質改善には一人一人の意識が必要だ。まずは私たちが実践していこうと思う。	6	14	
273	チームE	やさっし！ふくっし！とよはっし！	5	生活習慣病になる人の中には運動不足であった人が多くいます。その中でも私達が問題視したのは30~40代の女性のうち、日頃運動することを心がけている人は全体の2割以下だということです。	生活習慣病は日々の生活で予防できるものと言われています。どの世代の人達も日常的に運動することを習慣化して、同時に単に長生きするのではなく健康寿命ものばしていけるような生活をしていくことができる町を目指したいです。	各世代にあわせた運動が、個人の体の状態にあわせた運動メニューを考えて、各自で実践しました。写真にもあるように、誰でも気軽な取り組めるメニューを考えました。実際に協力してくれた人達からは、各々の身体の悩みが少しずつ改善されたという声もありました。このメニューを実践することで運動不足解消や生活習慣病の予防につながるので多くの人に是非、実践していただけたら嬉しいです。	3		
274	0才200ヶ月	林業について知ってみりん！	5	森林所有者の高齢化、担い手不足、手入れ不足の森林拡大による有害鳥獣の増加、これらによる農作物被害、そもそも林業の現状が知られていないことなどを解決したいと考えています。	林業について知ってもらうことで、より多くの人が国産材製品を積極的に利用したり、プラスチック製品の使用を控えたり、登山や森林浴などの活動を行い森林に親しみをもってもらうことで、水源涵養、地球温暖化や山地災害の防止に寄与することを目指しています。	まず、林業について調べ、森林面積ランキングで1739市町村中1035位と想像よりかなり少ないことを知りました。夏休み期間中には市役所の農業支援課の方に豊橋の林業の現状や問題点について教えていただきました。その後、班での話し合いや豊橋東高校2年生を対象に行ったアンケートを通して、林業の認知度を上げることが必要だと考え、ポスターの作成をしました。また、11月頃に校内で林業についての発表を行う予定です。	11	13	15
275	豊橋たすけ隊！！	図書館の利用を増やそう！	5	図書館の自習室は経済的格差などを関係なしに利用できる施設です。しかし、自習室利用の調査の結果利用率が低いことがわかりました。これは自習室の認知度や魅力が低いからなのではないかと考え課題としました。□	私たちが目指すのは、塾や予備校に通うことが出来る学生と、通いたくても経済上の理由で通うことが出来ない学生の格差が減ることです。また、学生の希望が反映された利用しやすい自習室が増えることで多くの人が図書館を利用しまちが活性化することで様々な人と触れ合えるような地域にしていきたいです。	大きく分け2つ行いました。1つ目は本項の2年生を対象に、アンケートを行いました。アンケートの内容は「学習のために図書館や市民館など公共施設の自習室(塾以外)を使っていますか」「どのくらいの頻度で自習室を使っていますか」「何時まで自習室を使っていますか」の3つです。2つ目は豊橋市役所の職員の方に電話をして今建設中のまちなか図書館の中の自習室について話を伺ったり私たちの意見を伝えたりしました。	1	4	11
276	うどんz	豊橋のシンボル・市電	5	現在、東海道で運行している市電は豊橋鉄道市内線のもののみである。そんな豊橋でも市電の利用人数は増加しておらず、このままだと老朽化していく一方なので、良さを広めて市電の需要を増やしていきたい。	自動車やバスの普及によって、市電の利用が少なくなっているが、最近では高齢者の免許返納が進められている。そのため、交通手段が限られる高齢者のために路面電車の環境整備を、若者のためにネットの完備、漫画の設置をして、利用人口を増やすことで話題にさせて、街を活性化させることが目標。	私たちの班は全校に市電の利用状況、利用目的のアンケートをとりました。アンケート結果6割の生徒が市電に乗ったことがあると回答しました。しかしながら、最後に市電を利用したのは半年以上前という生徒がほとんどで、利用者の目的は受験や部活の際の移動が大半でした。利用者を少しでも増やすために小規模ではありますが、呼びかけを行いました。	11		
277	豊橋防衛隊	俺らの釣り日記	5	地元の豊橋は自然豊かで様々な産業があり、農業・漁業ともに活気があるように思える。しかし、実際は若者の農業・漁業離れで後継者がおらず大ピンチである上に、若者たちは農業にも漁業にも興味がない人が多いこと。	若い世代の人に少しずつ豊橋の漁業に興味を持ってもらい、今大きな問題となっている漁業の高齢化、後継者不足を改善したい。そして、未来の世代が憧れる漁業の形を作り、これからもカルシウム豊富、栄養満点のお魚たちを食べ続けられるようにしたい。	豊橋市付近の釣具店へ行き釣竿と餌を買った。また、その店の店長にうまく釣るコツやよく釣れる釣りスポットなどを聞いた。餌がとてグロかった。その後釣り場へ行き、約4時間かけて釣りをした。その結果4匹のハゼを釣ることができた。初めの1匹を釣るのはとても苦労したが、2匹目以降はコツを掴み、スムーズに釣ることができた。釣った魚は川に戻した。	8	9	11

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
278	Nolimit	豊橋クッキング	5	「地産地消」という言葉自体を知っている人は多くいても、意識して行動している人は少ないというのが現状です。地産地消を実現するにはまず、身近にある豊橋産の野菜についてよく知る必要があると思いました。	私たちは、豊橋市が「日本一地産地消が盛んなまち」になることを目指します。これが実現すれば、市民は新鮮かつ安心・安全な食材を手に入れられるやうになります。また、輸送に必要なエネルギーを減らすことができ、環境にやさしいまちづくりを進めることができます。	私たちは、豊橋の農業に注目しました。学年全体に豊橋の農業についてアンケートを取りました。また、スーパーにある豊橋産の食材を調査し、その食材を使って料理を作りました。アンケートから、「地産地消」という言葉の意味自体を知っている人は多かったものの、意識している人は少ないという結果が得られました。またスーパーに予想していたよりも豊橋産の食材が少ないということがわかりました。	7	11	13
279	2年1組1班	働きがい先生に	4	解決したい事は、公立高校や小中学校の設備や学習環境のサポートを増やし、部活動を先生と生徒が、お互いに気分良く行えるように、部活動のあり方を考え、変えることです。	大きな目標として、「教育の仕事の現状を知り、共有する事」があがりました。今話題になっている部活動の報酬についてや、仕事環境についての先生方の意見を、これから親として教育に関わる世代の方や、教員を目指している方に伝え、それらを踏まえた上で教育活動について深く考えてもらいたいです。	教育の現状を知るために、高校の先生方にアンケートを実施しました。アンケートの内容としては、豊橋の教育の課題は、県立・公立高校の予算が少ない事や、学習環境を整備する必要があるという意見が多かったです。また、部活動をなくすことについては反対意見がほとんどで、今のままでは顧問の負担が大きく解決策として、報酬の支払いや外部顧問に依頼するなどの意見が出ました。	4	8	
280	はっぴん	子育て 教育	4	「障害のある子供達への支援」では、社会との交流を児童福祉法の元で促進しているが、1校あたりの教員の適正規模が下回っている学校が多いため、外国国籍の子供の教育(日本語教育)が疎かになっている。	現在、高等学校は県が統括するため、障害を持つ子や外国国籍のこのための特別クラスが用意されていないことが多いので、このような特別クラスの設置、また、外国国籍の子や障害を持つ子との交流を経て学校ではどのような生活しているのかという現状を見ることで考えの幅を広げられるようにしたい。	豊橋市の子育て、教育上の問題をインターネットから情報を集めその問題に対して私達が意識すべきこと、どのように解決していけばいいかを総合の時間で班と話し合い、その情報を提示する。	1	2	
281	豊橋東高校2年7組1班	質の良い教育を!	5	授業で調べていた時に見た資料の中に豊橋市内の不登校者数の推移のグラフが出てきて、私達はそれに注目した。不登校者数は多いように見えたが、改善されていないため、それが課題だと思った。	不登校の子に必要なことは、外で勉強ができて、かつ地域の人との交流ができる環境が必要だと考え、児童クラブや校区市民館をうまく利用することがベストだと思った。アンケートでそれらの施設を利用している人の数が少ないとわかったが、魅力的な面を多く打ち出し、利用する人を増やしていきたい。	学年全体を通して校区市民館や児童クラブの利用について、授業後の生徒達の過ごし方について追求していく形でアンケートを取った。その結果、校区市民館の利用頻度は月間、年間数回と少なく利用している人の活用方法としては主に自主学習や地域の活動であった。次に授業後の児童クラブの利用率については半数には満たず、宿題をしたり、または遊んだり過ごし方は自由であった。	4	11	16
282	豊橋の魅力伝え隊	祭りマップin豊橋	5	賑わっている地域での生活は、財・サービスなどを効率的に受けられ、都市への人口の流入が抑えられる。しかし、豊橋の現状はにぎわいを象徴する例として挙げられる観光産業が弱く、解決したい課題であると感じた。	豊橋の祭りをら地域の人だけでも留まらず、他の市や県の人たちにも知ってもらい、より多くの人に豊橋の祭りを、楽しんでもらいたい。また、観光やサービス業の活性化も期待できると思った。住みやすいだけでなく、経済的に活気のある町にしていきたい。	豊橋の祭りの魅力を伝える手段として、3つ折りのパンフレット形式の「祭りマップin豊橋」を作った。このマップは、1 表紙 2 豊橋全体のマップ3 ビックアップした4つの祭りの紹介 という3つの構成で出来ている。2 では、市内で行われている祭りの名前を列挙し、マップ上に印をつけることで読者に伝わりやすいように工夫した。3 では、特に代表的な祭りを4つピックアップし、魅力を掘り下げて紹介している。	11		
283	プレーリードッグ	にぎわい in のんほいパーク	5	現状、のんほいパークは、若い世代への広報が弱く、十分な環境や生物多様性に関する理解が十分に周知されていない。また、コロナ禍での来場者数の減少により、市民の憩いの場としての役割も失われつつある。	生き物を取り巻く自然環境や社会環境の変化により、世界的に生物多様性が失われており、動物福祉のあり方について見直しが必要とされている。生き物や環境に対する正しい理解を深め、共感を得るとともに、動物たちの生き生きとした姿を身近に感じ取ってもらうことで、人が集まる環境を構築していくべきである。	のんほいパークではSDGsについてどのような取り組みをしているのかを取材した。ソウ広場には特に力を入れていると聞き、実際に見に行ったら、今まで狭かった広場を大きくすることで、より野生に近い環境を作っていることがわかった。動物福祉や生物多様性の観点を取り入れているのを感じた。このような素晴らしい取り組みを、市や県全体で発信することで、街も賑わっていくと考える。	4	14	15
284	油ギッシュ対策本部	リサイクルの現状	4	生ゴミや雑がみなどさまざまな燃やすゴミの4割以上は、リサイクルできるのに捨てられてしまっている。また、豊橋市の平成30年度	捨てられてしまっているリサイクル可能なゴミを減らし、リサイクル率をさらに上げる。そのためリサイクルステーションやリサイクル可能なものを多くの人に知ってもらえるようにする。豊橋市で生活している人全員の意識で無駄にせず、できる限り有効活用していく。	私たちができる身近な活動として、食用油のリサイクルができるのではないかと考えた。食用油のリサイクル方法として、リサイクルステーションに家庭で使用済みの食用油を持ち込んだり、凝固剤を利用してキャンドルをつくるなどがある。しかし、食用油のリサイクルをしたことがある人はクラスで39人中5人と少なく、またリサイクルステーションも目立たない場所にあるため、SNS等で情報を発信していきたい。	12	14	15
285	へちまで地球を守ろう	へちまで地球を守ろう	10	二酸化炭素とプラスチックを削減することで持続可能な社会を作り出すこと。また、地域や家庭で簡単に取り組める方法を見つけ出し、発信していくこと。	豊橋市で暮らし、働き、活動するすべての人が、今あかれている環境について学び受け止め、自ら率先して地球や環境に負荷の少ない行動をとる。この小さな1つひとつの行動がつながり、市全体として広がり、将来、環境負荷の少ない快適で持続可能な町作りを目指す。	7月中旬から4か月間にわたり、学校の花壇でへちまを育てて緑のカーテンを作り、それによってどれくらい部屋の気温が下がるのか計測する。また、部屋の気温が下がることによってエアコンの使用頻度を少なくできる。その後、栽培しへちまをスポンジに作りかえることで、メラニンスポンジによるマイクロプラスチックに削減する。実際に学校で掃除を行い緑のカーテンの効果や有用性を広く考える。	7	13	15
286	NYGs	魅力と賑わいのある町にするために	5	今でもたくさん見どころがある豊橋の観光スポットであるのんほいパーク。更に中高生の来客数を増やし、人気を上げ、年齢層を広げていきたい。	のんほいパークの自然の中にいる動物の風景を維持しながら、その魅力を全国に発信していけるように、若い人から高齢者まで、様々な年齢層の人が来てくれるようなテーマパークになってほしい。そして、全国でも、最も人気な動物園のうちの1つに入る動物園になってほしい。	実際にのんほいパークに行き、高校生視点で、のんほいパークの問題や魅力を見つける。それをクラスに広めることで課題である中高生の来客数が少ないことを解決する。そして、のんほいパークへ行く人を増やし、のんほいパークを活性化させる。また、『のんほいパーク盛り上げ隊』という団体の人にのんほいパークの現状と活動内容を質問したところ、のんほいパークの活性化を目標にイベントの運営などを行っていることがわかった。	4	8	15
287	豊橋の魅力伝え隊	魅力にあふれ賑わいあるまち豊橋	5	学校で第2学年を対象に行ったアンケートでは、豊橋には楽しめる場所がないという声が多くみられた。そのため、豊橋の魅力を発信し、多くの人に知ってもらいたい。	子供からお年寄りまで、幅広い年代で楽しむことのできる街にしたい。市内、県外問わず沢山の人が豊橋の良さを知ってもらい、沢山の人が集まって活気にあふれる街、豊橋に来てよかった、また行きたいと思ってもらえる街、それらが私たちの目指す将来の姿だ。	豊橋の魅力についてまとめ、学年に「豊橋のどのようなところが魅力的か」や「豊橋の観光についての課題は何か」についてアンケートを取った。その結果、「ブラックサンダーやヤマサのちくわなどの食べ物の魅力」や「観光スポットが少ない」という意見が多く挙がった。そのため、豊橋について多くの人に知ってもらうために、自分たちから豊橋の魅力を発信していこうと思い、それぞれのジャンルでまとめた。	11	17	8
288	higashi's キッチン	「疲(つ)れ疲(づ)れなる前に」健康法師	5	私たちの地域である豊橋市の健康の問題は、市の財政の多くが介護費や保険給付費に使われていることです。そしてその理由の1つが生活習慣にあることです。これは将来、健康寿命の減少につながると思われます。	一人一人が健康に気をつけ、健康な生活を自ら手に入れることです。そして、市の財政がより暮らしを豊かにするものに使われることです。この実現はすべての人が高い意識を持つ必要があります。高齢者だけでなく子供も大人もみんなでき取り組むことで、より健康な人が多くなると考えるからです。	私たちはまず、健康づくり応援団で提示されている一定基準以上の栄養素の含まれた料理を作ってみました。カルシウムを400mg以上含む料理を作ろうとしました。次に健康づくり応援団加盟店の料理を食べに行きました。そこでは彩り豊かな、加えて栄養もとることのできる料理が提供されていました。自分では栄養を摂りにくくても、お店で摂れるのはありがたいと思いました。	3		
289	豊橋東チーム環境	海洋汚染について知ろう!	5	豊橋市に限らず、世界中で起きているプラスチックゴミによる海洋汚染。プラスチックゴミの7~8割が町から発生しており、それによって多くの生物が死んだり、景観を損ねたりしていると言う課題。	市民一人一人が環境問題に対して身近な問題として取り組み、改善に向け進んでいくことを目標としています。具体的には、マイバックやマイボトルを始めとして、プラスチック削減に努めること。また、環境に対する子の取り組みを大勢の市民に伝える事で、今よりもっと環境問題対策を進める事ができると考えています。	まず、インターネットで調べ学習を行い、その後に校内にてアンケートを行いました。調べ学習ではマイクロプラスチックの有害性、アンケートではマイクロプラスチックの認知度について調査しました。次に、実際に表浜海岸に行き、浜辺付近のゴミの量を調査しました。主にプラスチックが多かったです。以上より、私たちはマイバック等の使用率は高いが、認知度が低いため市はこの認知度を上げる必要があると考察しました。	14		
290	豊橋東7組2班	インフォピアに行ってきた!	5	現在、日本語が分からないために生活に苦労している外国人のための相談窓口はあるのに、その存在を知らない人がいる。そこで私達はこの窓口を知ってもらい外国人が少しでも住みやすいまちにするべきだと思った。	外国の方と接すると聞くと、大変なことのように感じる人が多いと思う。しかし、外国人など関係なく、同じ人として優しく接することが1番だ。優しく接したら外国の方は日本のことを知ることができて、日本を好きになってくれるかもしれない。この循環を基に誰もが心地よく住める地域を目指すべきだと思う。	私達は、豊橋市国際交流会を取材した。そこで、相談員の五十嵐さんと周さんにインタビューをし、現在の豊橋市に住む外国人の状況、インフォピアは外国人からどんな相談を受け、どう対応しているのかを聞いた。相談員の方はとても優しく対応してくださり、外国人がいつも受け取っている問診票などの書類や現状を表したデータを見せてくださり、現状の問題点やこれからの解決策を分かりやすく教えていただいた。	3	11	16

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標
291	豊橋東高校2年1組2班	豊橋市の食品ロスの現状について	2	僕は食品ロスを解決しようと選びました。食品ロスは、食品の生産時、加工時、販売時、また飲食時など様々な場面で起こっています。その中でスーパーマーケットやコンビニでの食品ロスについて考えました。	日本を始めとした先進国による食料の廃棄や、過剰な生産をやめ、限られた食品の生産量を有効的に配分することによって、世界中の飢餓の人々が十分な食事をとれる、また、SDGsのゴールになっている飢餓をゼロにや、ひとや、国の差別をなくそうを達成出来る世の中に出るよう日々努力していきたい。	豊橋市内の身近なコンビニやスーパーマーケットなど食品を扱う店舗においての食品ロスの量や割合また食品ロスを減らすために行われている対策についての現状を調べました。そして、得た情報は食品ロスの割合は、約0.32パーセントであり、夏場に多いことが分かりました。また、そのデータをもとに、仕入れ料を調節するなど対策を行っていることがわかりました。	1 2 9
292	豊橋まちづくり隊	豊橋駅前の改善して欲しいところ	5	駅の付近は駐輪場が少なく違法駐輪で歩行者が困っていること、ゴミ箱が少なくポイ捨てが目立つこと、道が複雑で歩行者と自転車危険になるような場所があるという課題を見つけました。	駅を利用する人が駅家駅前の危険な所を口確認して事故を未然に防ぐことができ、また、駅を利用する人が感じる不便さや不快感を共有して報告することで、駅を利用する人が暮らしやすいように改善されていく、制度の確率。	私たちはより多くの情報を集めるため、自分たちの身近な幅広い年代の人に豊橋駅がこうなったらいいなと思う所をインタビューしました。そして私達も理解を深めるために実際に豊橋駅に行き、改善点を見つけました。その中でも、特に駅付近に駐車を増やして欲しい、ゴミ箱を増やして欲しいという意見が重要だと分かりました。市民の意見から気になった点をとりあげてマップにしました。	11 3 17
293	カン・キョン	豊橋の環境	5	豊橋駅前にはごみが多く落ちており、人々に不快な思いをさせている。特に、薄暗いところにごみが溜まっており、悪臭が漂っている。これらの問題を解決し、より快適に駅周辺を利用できるようにする。	新しい施設や建物が建設され、街並みが綺麗になっていく中で、ごみによる公害問題がらないようにクリーンな環境を作っていく。市民、行政が協力し、ひとりひとりが生活を見直すことで豊橋市の発展を目指す。	どこにどのようなごみが多いのかを、実際に現地に行って調べた。その結果、コンビニの前にコンビニのごみが多く見られた。なぜ街中にゴミ箱を設置しないのかを市役所に尋ねたところ、もし、ゴミ箱に時限爆弾や毒ガス袋などが入っていたりした場合にテロが起き、市民に危険が及ぶ可能性があるためだと分かった。	11 13 15
294	加藤孝規とその愉快的仲間たち	登下校におけるAEDの位置	5	愛知県は、全国で交通事故が最多で死者数もとても多いです。そこで、私たちは死者数に着目し、交通事故後すぐに救助活動に移行して生存率をあげることができるように備えておくことを課題にしました。	目の前で人が倒れていても、すぐに対処できるようにAEDの場所、使い方を認知しておくことが大切です。今はAEDの研修を行っている学校が多く、AEDの使い方を知っている学生が増えてきています。しかし、AEDの場所を知っている学生は5割と少ないです。知識を無駄にしないよう場所も把握しておくことが大切です。	学校から豊橋駅までにあるAEDの場所を調べました。今、ネットで調べればAEDの場所がわかるサイトもある中、自分たちの目で実際に赴き、自分たちの目でAEDのある場所を確認することで、AEDの認知度が低い以外の問題を見つけました。また、自分たちで学年にAEDに関するアンケートを取りました。その結果、高校生目線でのAEDの認知度、AEDに関する関心など、様々な問題をグラフに表すことができました。	11 16
295	のんほいチーム	ほい！皆んなでにぎわせようかのん！	5	身近な人にインタビューした結果「豊橋にはこれといった観光地がない」「豊橋は無個性な街である」などの意見が挙げられた。このことから、豊橋には、大きな観光地がないことがわかった。	私たちが調べた豊橋の魅力を多くの人に知ってもらい、より豊橋市を活性化させる。また、今回調査した「豊橋ののんほいパーク」をはじめとした豊橋のいろいろな観光スポットを持つ課題を改善し、より魅力的な街にしていこう。そして、にぎわいのある豊橋市を保ち続ける。	活動の内容としては、のんほいパークに実際に足を運ぶこと、身近な人の、のんほいパークについてのインタビューを行った。実際に足を運んだ結果、観光客に来てもらうために、ミストを巻いたりするなどの暑さ対策がなされていたり、校内バスが走っていたりと工夫されていたことがわかった。また、インタビューの結果、公共交通機関の整備がされているので、行きやすいと答える人が多かった。	4 8 15
296	目指せ事故0！	目指せ事故0！	4	地域の方々から度々指摘される自転車のマナー違反を解決したい。飛び出しや信号無視、車が多く通る所での危険運転などによる意識すれば防げる事故などの課題解決に努めたい。	愛知県は事故が多いため、地域住民全員が、交通事故などの危険をしっかりと理解し、子供からお年寄りまで、ルールを守って安全に過ごせる街を作っていきたい。交通ルールがある理由をしっかりと考えて行動することで、自己のない社会を目指していきたい。	今回、危険な場所だと思っ所実際に歩いてみて、なぜそんなに危険なのかについて考えました。また大人にどんな時に危ないと感じるか、交通事故防止のために子供に守ってほしいことについてアンケートをとりました。運転手側と歩行者側が危険だと感じる場所がほとんど一致していたため、どちらかが注意をするのではなく、どちらも互いのことを考えて自分も相手も安全に過ごせるようにする必要があると思いました。	3 6 11
297	安全安心隊	豊橋駅周辺の人混みについて	5	新型コロナウイルスの第5波では、豊橋市の感染者が約500人になり、至るところに危険が潜んでいる。そこで、感染者数の増加を防ぎ、より安全に生活できるようにしていくことが課題である。	現在、人類はコロナ禍という自然の猛威にさらされている。人類がこの強敵に打ち勝つためには、コロナから逃げるのではなく、現状を知り、当事者意識をもって立ち向かっていく必要がある。皆が周囲に気を配った行動をして、コロナ禍の収束を目指したい。	豊橋駅の東口を通る人数を、6時、12時、18時の3回に分けて3日間計測した。6時では、毎分約110人が通り、通勤や通学の人が多かった。12時では、毎分約50人が通り、今回の調査では最も人通りが少なかった。18時では、毎分約100人の人が通り、駅内へ入っていく人が多く、駅周辺よりも、駅内の混雑が多かった。全員がマスク着用しており、間隔を空けて歩く様子も見られた。	3 11 16
298	ハヤト倶楽部	高齢者の健康の保持増進のためにできること	5	近來、豊橋市は高齢者人口が令和24年、要介護認定者数は令和21年にピークに達すると予測される。また、介護が必要となる原因は生活習慣病が多い。したがって高齢者の健康を保持増進させる活動整備が急務である。	高齢者への介護サービスを安定して提供し続けることができる社会整備をすとも、高齢者自身が健康増進のための活動を積極的にしたり、地域で健康増進を目的としたイベントを開催したりする。これにより高齢者の健康寿命をのばし、要介護高齢者の人口を減少させ、全世代の人が安心して生活できるようにする。	1つ目は豊橋市で高齢者の健康の保持・増進を目的として活動するゆたかクラブについて、定期的にグラウンド・ゴルフ大会やボウリング大会などを開催していることや、その他にも高齢者の社会参画を促すような活動を行っていることと分かった。2つ目に、健康増進アプリを企画した。生活習慣病を改善するために日々の歩数を計測し、ポイント制で豊橋の特産物を景品としてもらえるシステムのアプリを広めていくことを提案する。	3 11 4
299	水4本と非常食で乗り越えよう！	避難所での過ごし方	5	学年に避難時に関するアンケートをとったところ、家族で避難場所を共有できている人が約4割しかいないことがわかった。これより、普段から災害に対する意識を持ち、行動に移す必要があると感じた。	もし災害が起こった時に、豊橋市民全員の命が助かるために、全員が災害に目を向けて、家族で避難場所をしっかりと話し合い、防災バックの準備を進めてもらうこと。そして、災害が起こった時に全員が冷静に行動し、1人の命も欠けることなく、少しでも心配を抑えて避難生活を送れる街にすること。	生徒に非常食の準備についてのアンケートをとったところ全体の3割しか非常食を準備していないことがわかった。これより、災害時に必要な非常食が何かを調べ、体験し提案することにした。3日間非常食生活をして、十分に足りる量を準備することが大切だ。そして、食事以外の精神的負担を考慮すると、可能な限り温かくして食べることを薦める。そして、塩、飴などの糖分を摂ることで栄養補給やストレス軽減に役立つだろうと感じた。	11
300	豊橋歩き隊	みんなで歩こう！健康の道	5	健康の道についてアンケートを行ったところ、健康の道を知っている人が学年で約30%と言う結果だった。それを受けて、まずは健康の道の存在を知ってもらう必要があると考えた。	普段運動をしない人や高齢者が、1日たった数分歩くことで、運動不足の解消や生活習慣病の予防に効果がある。また、歩きながら地域の施設を利用したり、交流することにより、地域の活性化や防犯にも繋がる。若い頃から歩く習慣をつけることで、健康寿命を延ばすことはもちろん、文化や地域住民との共生を目指したい。	私たちは健康の道を実際に歩いた。歩いてみると、歩きがいがり、とてもいい運動になった。しかし道が狭くて歩きにくいなどの危険な場所があった。また、道がわかりにくい所がいくつかあった。これらを解決するために、道を整備したりマップや看板を充実させれば、より多くの人に親しんでもらえるような場となるだろう。また、コースの種類を増やしたりイベントを開催したりすれば、より多くの世代の人にも親しまれるだろう。	3 11 17
301	子育て、教育班	高校生×保育園児～私たちができること～	5	解決すべき課題はたくさん出てきたが、最も大きな問題は、保育現場の現状を知る若者が少なく、それが原因で現場にどのような課題があるかを、あまりにも知らな過ぎるということである。	友好関係を広げ、関わってこなかった人たちが意識的に関わることで、身近であるが、自分に視えなかった問題を知り、協力して解決できる社会、つまり、「地域内の交流を深め、それまで死角となっていた問題に目を向けることができ、人々が協力できる社会」を自分たちで作ること。	他の教育現場の情報を知り、課題を解決するために行った活動として豊橋東高校付近にあるむかい山こども園に電話し、インタビューを行った。園児らに対して高校生ができることとして、園児らは高校生に憧れを抱いている子が多く、高校生が活躍する姿が見たいとのことだった。また高校生に気を付けてほしいことは自転車と園児の衝突事故だった。コロナ禍で直接交流することが難しい今、交通面で支え合うことが大切かもしれない。	4 11 17
302	豊橋東介護センター	全ての人に健康と福祉を	5	地域には一人で住んでいる高齢者が多いということに気づきました。このことは、介護の必要性や孤独死の恐れがあるということなので、私たちの祖父母がどのような環境におかれているのか調べ、考えました。	過去のデータや、我々のアンケートの結果から見てみても、この先、少子高齢化は進行し続けていくと思います。そのため、それに伴って増加していくと思われる老老介護や孤独死などの可能性を減らして、高齢者でも満足した生活を送っていける、社会保障が充実したよりよい社会を目指していきたいです。	1問目より、祖父母と同居している人が少ないとわかり、そのことから老々介護問題についてあまり身近な問題と考えていないことや、関心がないのかもしれないと考えました。また、2問目より、祖父母の家に近いところに住んでいる人も多くいるということもわかり、いざという時には行ける体制が出来上がっているなと思いました。口このことから、もっとこの問題について関心を持つことが必要だと思いました。	3
303	SHOTY	生ごみから栄養満点肥料をつくらう！	5	ごみの量を減らすことで解決することができる、ごみ処理にかかる経費の削減や、新規整備が困難な最終処分場の長期利用を実現するための処分量削減。	生活する上で生ごみというものはどの家庭でも絶対的にでてしまうものです。そのため、このように生ごみを肥料として使うことで、ごみを減らすことができ、肥料の費用もかけなくてすみます。この活動を多くの人に広め、各家庭で実践してもらい、少しでもごみを効果的に減らせばいいなと思います。	初めに、米ぬかと腐葉土を入れたダンボールを用意し、週に1回生ごみを入れて毎日かき混ぜ、肥料を作ります。次に同種類の花でそのままのものや肥料を入れたもの2つを用意し、成長の違いを観察しました。その結果、生ごみはダンボールに入れて数日で分解されて土に還り、花は肥料を入れた方が良く育ちました。この実験から、日常で出た生ごみ入れるだけで良いので気軽にでき、ごみの減量にも繋がるとうわかりました。	11 13 15

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
304	みなわしも	地震による水問題	5	東日本大震災の時、水道の断水により水を確保することが困難だったことを知りました。南海トラフ巨大地震が起きた時にも水道の断水は起こるかも知れません。そのため地震の時に起こる水不足の問題を解決したいです。	災害が起こった際の食糧不足は東日本大震災や熊本地震の際に大変な問題となりました。せっかく災害からは助かり避難所に着いたのに、避難所で健康を損ね災害関連死が増えては意味がありません。多くの命が助かるために一人一人が意識を高め、多くの人に『自分で備蓄しておくことの大切さ』が広まればいいと思います。	グループのメンバー全員で夏休み3日間の飲料水の摂取量を調べ、平均を取りました。そして、実際の豊橋市にある避難所の飲料水備蓄量、市民一人あたりにある水の量を計算して比較しました。しかし、飲料水以外の使用用途を考慮しなければならないこと、市民全員が等しく水を貰える訳では無いこと、避難所にある備蓄量の方だけの人が綺麗に分散することはないことなどに改めて気づき、私たちがでもできることを探し、話し合いました。	3	6	
305	イクオリティー	バリアフリーでストレスフリー！！	10	豊橋駅の周辺には、車いす利用者がつまづいてしまうような公道があったり、バリアフリー化の遅れが見られたりと、対策が必要である。豊橋市が高齢者や身体の不自由な人にとって住みやすい街に変わる必要がある。	豊橋が誰にとっても住みやすい街になるように、ノーマライゼーションの考え方に基いてバリアフリー化を進めることや、困っている方に手を差し伸べることが必要である。一人一人が思いやりを持って行動することで、やさしさの溢れる共生社会を目指したい。	車いす利用者の役と目の不自由な人の役を設け、東高校から豊橋駅へバスで移動し、豊橋駅の周辺を散策した。その際、多目的トイレ、エレベーター、スロープの利用、電車の切符の購入などを通して、公共の場にあるバリアフリーを体験した。その他にも、公道に出て車いす利用者の目線から危険な場所を調べ健康者には分からない街に潜む障壁を探した。その発見を通して、班員で快適に過ごせる街づくりについて話し合った。	3	11	
306	みんなにリサイクルしてもらい隊	ゴミステーションに注目！！	5	豊橋市は平成28年の指定ゴミ袋制度と生ゴミ分別制度の導入により平成21年から平成30年で約2万トンの削減に成功した。これを転機に私たちはゴミの減量・分別からリサイクル率のさらなる向上が課題だと考えた。	市全体で高い環境意識を共有し、市民一人一人の環境の意識を向上し、私達市民が自らの役割を理解し、循環型社会の構築に積極的に取り組み、環境にやさしい暮らしの普及がされている。また、地球環境保全に向けた取り組みを行うことにより、将来の世代が良好な環境の下で暮らせる、未来へつなぐ環境のまちを目指したい。	ゴミを出す際、分別をしないと資源もただのゴミになってしまう。そこで、豊橋は分別ができていないゴミステーションに見に行った。多くの地域で分別できていたが、可燃ゴミと共に牛乳パックなどの資源も含まれていた。これらはスーパーなどで回収を行っている。牛乳パックは入念に洗う必要があると思うが、実は水を入れ、斜めに振ることを繰り返すだけで綺麗になる。これだけで、資源は生まれ変わり、リサイクルに参加できる。	11	12	13
307	スポーツ促進隊	誰でも使える公園探し	5	小学生・中学生の部活の停止をはじめとして、高校生でさえも運動する機会が減っています。運動不足は健康に害を与えるので、地域全体として健康を保つために運動する習慣をつけることが必要だと思いました。	みんなが健康で、地域で仲良く暮らしていけるのが目指す将来の形です。例えば、地域でスポーツの大会や、レクリエーションを催し、それを通して、人々の交流が増え、高齢者の生きがいに繋がります。また、若い人が参加することによって様々な年代交流することができ、地域の活性化が期待できます。	私たちは、運動不足解消のために幅広い年代が使える公園、またそこで人々が何をしているのかをいくつかの公園に行って調べてみました。高師緑地公園、運動公園、万場調整池に行ってきました。実際に行ってみると、たくさんの子供たちが遊具で遊び、歩いたり、走ったりしている人も多く見えました。たくさんの人が利用していたので、これからも持続的に活用して欲しいと思いました。	3	11	16
308	ななのさんはん	知ってみよう！防災マップからみる豊橋	5	高校生は災害、緊急時に率先してお年寄りや子供を誘導し動くべき立場であるにも関わらず校内約70%がAEDの場所を知らず、約90%が避難場所を知らないため、人を助ける以前に自分の身すら守ることが出来ない。	各々が災害時に焦らず、冷静に判断できるような地域にしたい。回覧板などで防災マップの中身をリスト化し、各家で準備する。それを地域の防災訓練へ持っていき、中身を確認する。また、仕事場と家にいる時と最低2つの避難場所を把握しておく。これらを実行に移すことで目指す将来の形が見えてくるだろう。	学校内で豊橋駅周辺の避難場所を知っているのは約10%。学校外でAEDがある場所を知っているのは約30%。防災マップ、非常食を家に常備しているのは約60%という結果になった。この結果より、生徒たちの多くが災害、非常時に助けられる立場でないため、豊橋駅周辺の避難場所やAEDの場所について知ってもらいたいと思った。そこで、自分達でオリジナルの誰でも見やすい防災マップを作った。	11	3	16
309	チーム校則	校則から見た学校の過ごしやすさについて	5	将来社会で生きる上でも必要な最低限のルールを、ことを踏まえた上で、生徒が疑問に思う細かな校則が存在していること。どんな理由で存在するのか分からないような校則があることの改善をめざす。	適切な校則を作ることで、誰もが居心地よく、学校教育を、受けられる環境を目指す。高校生という血気盛んな時期に、学校を校則を守りつつも、自由が尊重され、また心や体の成長を促すような場所に、していきたい。今後自立していく我々にとって、社会のルールに、適応できる能力を学校生活を通して身につけていく。	「classi」というアプリを利用し、アンケートを実施。対象は本校の2年生320人で、「本校の校則・ルールで疑問に思うもの、変えて欲しいものを教えてください。」と呼びかけた。また、本校と周辺の学校との校則の違いを把握するために、班員それぞれが知人等を通じて調査した。収集した情報を基に生徒の意見また、社会の一員としての意見を考慮した上で、本校の校則を今一度見直し、改正案を作成した。□	4	10	16
310	チーム三宅	パンダの来園と街の賑わい	5	コロナ禍の影響で、豊橋市の賑わいが失われつつある中で、にぎわいを取り戻すことを目標に、街の中心であるテーマパークののんほいパークをもっと魅力のある動物園にすることが必要だと考えました。□	パンダ誘致により他都市と肩を並べることができる全国でも名の通った都市。のんほいパークだけでなく豊橋市そのものが観光地でありパンダを見るためにのんほいパークを訪れた人が豊橋のあちこちで見ることができ、特に土日祝日にははしないを歩くだけで賑わいを感じられる町。	僕たちの班では、まず豊橋の賑わいについて話しました。その話し合いの中で、豊橋と言ったらのんほいパークなのではとみんなで万場一致し、そこで動物園を賑わすためにはどうしたらいいか調べました。他の動物園などの工夫した点などを考えたら、パンダの誘致が必要だと言う結果に行ったり、このような企画書を作ろうと思い作り始めました。様々なアンケートを実施し得た情報をもとにつくりました。	11	8	9
311	米より麺派	カレーうどんしか勝たん	5	豊橋の人が、名産品を日常で食べていない事だと考えました。そこで豊橋カレーうどんを取り上げてより身近に感じてもらうおとう思いました。この活動を機に豊橋カレーうどんがより豊橋の人に広まるといいと思います。	地元の名産物を提供したり、イベントを行い、地域の人々で世代を問わず交流を、深めていく中で、カレーうどんに興味を持ってもらい、地元の人々はもちろん、全国の人々にもカレーうどんを知ってもらい、地元の名産品から全国の名産品へと進歩させること。	豊橋の名産品であるカレーうどんを提供している店に電話をして、「どんな人にと食べてもらいたいか」、また「はたらきがい」、「カレーうどんの中の具に地元で作られたものが入っているか」、さらに「カレーうどんを知ってもらうためにどのような取り組みをしているのか」という4つの質問をしました。これらの事をふまえて、自分たちなりに地元をより盛り上げるためにどのようなことをすべきかを考えました。	2	8	9
312	めもきしあ	私たちの知らない豊橋市	5	豊橋市民が遊ぶ場所が豊橋駅周辺に限られている。地元のいい所を再認識してもらうことによって、新たな観光名所を発見して広報し、豊橋駅に集まる人々を分散したい。そして、豊橋の観光地の知名度を上げたい。	私たちが目指す将来の形は「広くて深い地域の輪」です。例えば街全体が賑わうことで人々の交流が増え、しだいに輪が大きくなっていきます。さらに、継続的にその交流が行われれば、段々と地域の人々間での信頼や絆が根強くなっていきます。そのためにも地域の人々が集まるようなイベントなどを増やすべきだと考えました。	クラスで「行ったことのない観光スポット」についてのアンケートを取り、その中で私は知らなかった賀茂しょうぶ園に行きました。夏に行っただけしょうぶは咲いておらず、私以外の人はいませんでした。そして、隣接している賀茂神社で神主さんからお話を聞きました。神主さんは「来てくれた人がまた来たいと思って、そしてまた来てくれることが幸せ。」とっていました。賀茂しょうぶ園はまた来たいと思えるスポットでした。	4	8	15
313	広島東洋チョコレート	スマイルカカオプロジェクト	5	豊橋市がおみやげが少ないことが問題となっている。その中で僕たちは、豊橋で有名なブラックサンダーについて調べた。これはアフリカの人々を援助する事業に関わっているので、僕たちもこの事業を推奨したい。	豊橋のおみやげが少ない現状から、豊橋が発祥の地であるブラックサンダーの知名度を上げ、全国から人が買いに来るような町を目指す。そこからさらに、ブラックサンダーの事業が取り組んでいる、スマイルカカオプロジェクトを宣伝し、たくさんの人に知ってもらうことで、SDGsの活動について貢献する。	私たちはSDGsの活動で、豊橋市の産業について調べた。産業についてインターネットで調べていると、日本に輸入されているカカオ豆の約7割がガーナであることを知り、そこでブラックサンダーを使って、スマイルカカオプロジェクトという企画が、行われていることにたどり着いた。校内でアンケートを行ったところ、この企画を認知している人は、約3%ほどであり、多くの人に知ってもらおうと活動した。	2	9	10
314	RYN	豊橋で安全安心に暮らすための取り組み	5	日本ワースト1の事故率や南海トラフ大地震を筆頭に懸念される災害への対策、それに対応する地域のつながりの強化。	10代から20代の若い世代の防災、交通事故対策の意識の向上と実行意識を持つ。交通事故や災害について起こり得る現状を知り、対策方法を自ら考えることのできる人、実際に行動に移すことのできる人を育成する機会を設ける。身の回りの危険に気づいた人が協力を求めることのできる手段をつくり、市民が助け合う豊橋市。	意識調査として校内でアンケートを実施した。防災面では、防災用の備蓄の有無、また何日分の備蓄をしているのか、ハザードマップをみたことがあるか、交通事故では交通事故の経験があるか、どの場面であったかを調査した。防災マップを用意しているのは全体の3割、交通事故の経験がある人は1割だった。家族人数の3日分を備蓄していて高い意識を持っている人もいるがまだまだ意識の低い人が多いという結果になった。	11	3	16
315	East Walking Group	とよはしあるき-健康づくりの旅-	5	豊橋市を含め、現在日本では高齢化進行しており高齢者の健康維持がより重要になってきています。また、豊橋の魅力はまだ知らない人もいます。そんな人達に魅力を知ってもらう必要があると思いました。	豊橋の名所を巡る健康ウォーキングコース作ることによって、豊橋に住んでいる人だけでなく、他の市や県に住んでいる人がこのウォーキングコースで歩いて平均寿命が長い豊橋市を目指します。また、名所を巡ることによって、多くの人が豊橋市を訪れ、今以上に活気のある豊橋市を目指します。	班で2手分かれ、豊橋駅周辺と二川駅周辺を歩いてウォーキングコース設定しました。祖父母と一緒に歩くことを想定して実際に歩きました。豊橋駅周辺コースでは、豊橋駅→豊橋公園(吉田城)→豊橋駅という順番でまわります。二川駅周辺コースでは、二川駅北口→二川宿→桜並木→二川駅南口順でまわります。実際に歩いてみないと分からない街並みや、歴史を感じることができ、知らない豊橋の一面を知ることが出来ました。	3	12	

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
316	SMAP	SD地図	5	災害は、いつどこで起こるのかわかりません。しかし、地域の避難場所や災害時の対処法を知らない人は多くおりとても危険です。そのため、避難場所や防災機器がある場所を多くの人に知ってもらうことが課題です。	私たちの作ったマップを見ると、避難場所や防災機器の場所を知ることができます。そのように、避難場所や防災機器の場所を把握していれば、もし登下校中に災害が突然起こったときでも、適切な対処ができます。そのように、子どもや学生でも自分で自分の身を守り、また、他の人も助けることが社会を目指したいです。	私たちのグループは、登下校中に災害にあったときを想定し、東高校から豊橋駅までの道のりを歩き、通学路上の防災機器や危険な場所を探しました。すると、消火器はおよそ50m間隔、場所によっては見渡すといくつも目に入るくらい通学路には多くの消火器があり、大池には備蓄食料や応急資機材が入っている防災倉庫がありました。そして、その場所を知って自分の身を守ることができるように、詳しい場所を地図に記しました。	11	3	16
317	鬼まつり広め隊	鬼まつり知ってますか？	5	活動をする前、自分たちは鬼まつりの参加者が少ないのではないかと思っていたが、調べると参加者は少ないことが分かった。しかし同時に、県外の人や30から50代、また海外の人々の知名度が低いこと。	今回鬼まつりについて調べてみると、県内では高い知名度があることが分かりました。しかし、県外ではあまり知られていません。現在の豊橋市には、わざわざ県外からくるほどのものはありません。だから、秋田県のなまはげのように、鬼まつりが有名になって、県外からも人が来てくれるような市になってほしいです。	グループをアンケートを取る班と、聞き込みに行く班の2つに分けて活動をしました。アンケートでは、豊橋鬼まつりの知名度などを調べるためにクラス内でアンケートを取り、それをグラフにまとめました。聞き込みの班は夏休みを利用し、市役所へ行って質疑応答をさせていただきます。そこで、子供や高齢の方々の参加者が多いことに驚くと共に、壮年の方々が少ないことを知り、広告などで魅力をアピールするべきだと思いました。	11		
318	防災少年団	防災意識の改善に向けて	5	避難する人々への十分な食料が用意されておらず、食料不足の可能性があること。布団などの食品以外の物資が不足し快適に過ごせない可能性があること。	避難生活をする上で、周りの人々に頼るだけではなく皆がお互いに助け合い、快適に生活できる町を作る。また、それを達成するための設備や環境(避難所の安全性)などがしっかりと確保されている状態を確保する。皆がボランティアに積極的に参加したり困っている人を手助けできる人である町となる。	皆の避難に対する意識の高さを調べるために、学校の生徒を対象にアンケートを取りました。その結果、防災用の備蓄をしていない人が4割を超えていることがわかりました。ですが、調べてみると避難所にある食料が3日分であるのに対し、災害によって止まってしまった水道などが復旧するのに1週間程度かかることがわかりました。活動を通して、市民一人一人が備蓄を用意することの大切さを学びました。	3	11	17
319	豚骨醤油塩味噌ラーメン	三河湾をきれいにするために	5	各家庭から排出される生活排水は三河湾に流入することで水質汚染が起こり、環境や生態系の破壊が起きているという問題。	三河湾に流れ込む生活排水をゼロにすることは難しいことですが、油をそのまま捨てるのではなく！正しい捨て方をしたり、米のとぎ汁を植物の栽培に利用したりして家庭からの生活排水を減らすことはできるので、何年後も現状の三河湾の水質を保ち、さらにもっと多くの生物が息する三河湾を目指す。	インターネットを利用して、私たちが普段の生活から排出している生活排水の種類、それらの生活排水を自然に戻す時に必要となる水の量を調べました。そして、お米のとぎ汁に含まれている成分が水でうすめても消えることがないため、問題となっているということを知り、解決策を考えました。そして、とぎ汁には植物に良い成分が含まれていることが分かったので、とぎ汁を植物の水やりに利用するという案が出ました。	14		
320	あらかだと愉快な仲間たち	歩いてみりん！「健康の道」	5	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、市営の体育館などの営業時間が短縮され、今まで施設を利用していた人の運動量が減ったこと、市に「健康の道」があることを知っている市民が少ないこと。	健康の道は、様々な世代が自然とふれあい、気軽に運動を楽しむことが出来る。実際に私達が健康の道を歩き、調査した際もたくさんの人とすれ違い声をかけてくれた人もいた。地域の輪も広がっていくと感じた。健康の道を多くの人にPRし、知ってもらうことで、豊橋の魅力や体を動かすことの楽しさに気づいてもらえると思う。	私達は豊橋にある健康の道という市が製作したウォーキングコースに着目した。これは歩きながら豊橋のプチスポットを散策でき、複数のコースは豊橋の様々な景色を楽しむ事ができる。そこで私達は健康の道をより多くの人に知ってもらうためにPRする事が目標にしているSDGsを達成できると考えた。そこで、私達が各コースに行き、実際にコースを歩いていた時に感じた素晴らしい魅力を見つけ、それを1枚の紙にまとめた。	3	11	
321	健健倶楽部	豊橋魅力発見！市内周遊スタンプラリー	5	私たちが解決したい地域の課題は豊橋市の魅力を豊橋市民もあまり分かっていないこと、豊橋市で開催している様々なイベントの存在を知らない人が多いことです。この問題は豊橋の魅力度UPのために解決が必要です。	豊橋市では多くの催しが開催されています。そこで市民同士の交流や市街の人との交流があれば、豊橋市全体として活気が生まれ、人と人の繋がりが強くなり、住み続けたい街になるのではないのでしょうか。また、市外からの観光客が魅力の発信をすることで、これからも発信し続けられる街を目指すことができます。	私たちは自ら豊橋の魅力を探すために、豊橋周遊マップを参照にして豊橋市内を散策しました。そこで私たちは様々な豊橋の魅力に触れることができました。他の人にもこの体験をしてほしいという願いから、ある案を提案します。それはSNSへの投稿を用いた、市内を巡るスタンプラリーです。現代人がよく使うスマートフォンを有効活用することで多くの人が参加でき、豊橋の魅力も発信しやすくなるので一石二鳥だと思います。	3	11	13
322	ちーむじゃぼん	愛知県国語テスト最下位脱出計画	5	愛知県の国語の成績が全国最下位であること、本があまり読まれなくなっているのが課題です。うまくコミュニケーションをとるためにも、本の楽しさや必要性を感じて、本を読む人を増やしていきたいです。	愛知県を全国学力テストで1位にし、愛知県の子供達がよく本を読む習慣をつけたいです。そして、多くの子ども達に本を好きになってもらいたいです。たくさんの人に、より本を手にとってもらえる環境を整えられるといいと思います。国語の点数を上げるのもそうですが、読書でつけた力を世で発揮できるようにしたいです。	夏休みの期間、速読力+読解力を上げるため、目標を決めて読書をしました。また、ポスターをかくて読書の楽しさや良さ、愛知県の現状を伝えました。期間の始めと最後に「読書速度ハルくんを使って、1分間に読めた文字数を計測しました。その結果、1ヶ月の取り組みで班員全員が記録を伸ばすことができました。この結果から毎日読書することで文字を読むスピード、読解力が上がり、国語の結果につながるようになりました。	4	8	10
323	山崎 秀真	知って欲しい人生を改善する知識～運動～	6	大人になるにつれて、自由な時間が少なくなり、仲間と屋外で遊ぶということが減少していく。さらに、新型コロナウイルス感染の拡大が、それを助長してしまっていることが課題である。	運動することの気持ちよさ、楽しさを実感して、痩せるためにめんどくさいけど運動する、健康のためにしかたなくするのはなく、自ら進んで運動するようになって欲しい。また、運動する中で地域の人との関わりや一緒に運動する仲間をつくるなど心身ともに健康な体づくりをして欲しい。	同じクラスにアンケートや話を聞いて、WHOが示している運動量に達しているのかを調べた。自転車通学をしている人は約6割ほどいた。そして、体育などもあることを考えると、十分な運動をしている人が多いことが分かった。しかしながら、大人の徒歩や自転車で通っている人は4割程度であり、大人になってからも自主的に運動することが大切であると考えた。	3		
324	体育館ハンター	もっと利用しやすい体育館を	5	私たちは、豊橋市内には数多くの体育館があるのにあまり市民には知られていないというのが問題だと感じました。なので各体育館について1枚のポスターにまとめ、今後の体育館利用に生かして欲しいと思いました。	私たちは、将来もっと豊橋市内を活性化させたいと思っています。今回の活動を通して豊橋にはたくさんの魅力があるのにそれを知らない市民がいるというのは問題ではないのかなと感じました。なので、今回の活動で終わらずにこの先もっと豊橋のPRをしていきたいと思いました。	私たちは豊橋市内の体育館について、開校時間や休館日、場所、活動可能なスポーツなどを調べて1枚のポスターにまとめました。ただまとめるだけでなく豊橋市内の地図を作り、どこにどんな体育館があるのかまで一目でわかるように工夫しました。あと、今回の活動ではまだ現地までは行ってないので、機会があれば各体育館に実際に足を運んで、またそこで得た情報などをまとめたらいなと思いました。	11		
325	KITCHENS	料理で地球を救え！～高校生の挑戦～	5	他県や外国から食材を運ぶ際、燃料を要し二酸化炭素を排出する。また、運送中に食材の鮮度が落ちるため、地元の食材を買えば安心して新鮮な食材を消費者にとどけられる。豊橋の食料生産者の収入、産業の衰退に繋がる。	地産地消が進んでいくことによって、地産地消のメリットである地元の農業の活性化を促進させることで、豊橋がより活気のある市になってほしい。また、運搬時の二酸化炭素が削減されるので地球温暖化を抑制することに繋がり、そして全ての生き物にとって暮らしやすい星になって欲しい。	まず始めに、愛知県で作られている食材を調べた。例えばキャベツ、うずら、ブロッコリーなどの出来るだけ多くの食材を使い、献立を考えた。次に、地元のスーパーに買い物に行き、実際に売っている愛知県産の食材をお店の人に聞いて購入した。そして、愛知県産の食材を使って料理を作った。私は出来るだけ多くの食材を使ってチーズフォンデュとスープ、サラダを作った。最後に作ってみた感想を班の皆で共有した。	8	15	17
326	37企業家育成グループ	小さな意識改革から豊橋市の未来を作る	9	燃やすごみの袋の中に入っている多くの資源の分別。	豊橋市の燃やすごみの削減とそれに伴いリサイクル率を向上させ、ごみ問題について悩むことなく、豊橋市民が笑顔で住み続けられる街。	豊橋市のごみ問題の現状を知り、私達は特に燃やすゴミの中に入っている本来は分別されるべき資源に目をつけた。それを解決するためには意識改革が必要だと考えた。校内でトイレットペーパーの芯の回収箱を設置したり、雑がみや古紙分別ポスターを作成し掲示したり、学校内の様々な所に分別を促す物を設置し、常に分別を意識してもらえるような取り組みを行ってきた。	11	12	7
327	Raku	節電と未来のエネルギー	1	使うエネルギーを少なくすることで、化石燃料での発電を減らし、地球温暖化を緩和する。	発展途上国の人など全ての人々が、エネルギーを使えるようにする。また、持続可能なエネルギーの割合を拡大させ、地球温暖化や化石燃料の消費の軽減。	各国の持続可能エネルギーの事情を調べることで未来のエネルギーについて知ること、日頃からの節電を心がけてエネルギーをなるべく使わないようにすることだと考えました。僕が各国の持続可能エネルギーの事情について調べて、持続可能エネルギーの割合は2017年では24%で2年後では26%になりました。また、日本では中国、ドイツなどに負けていました。ですが2020年では23%に増加していました。	7		

No.	ニックネーム・グループ名	取組タイトル	人数	解決したい地域の課題	目指す将来の姿	活動の内容	SDGs達成目標		
328	フード戦隊バンクマン	西高フードバンクボランティア	4	一人親世帯、高齢者、外国人留学生など食べ物に困る人をなくしたい、食品ロスを削減したい	一人親世帯、高齢者、外国人留学生など、食べ物に困っている人に食べ物をとどけ、企業や福祉団体などと協力することで食品ロスを減らす。そうして、もったいないと言いつつ食品を捨てること、仕方が無いと言って食べることを諦めることの無い将来を目指したい。	豊橋西高校の文化祭前日、当日の2日間でPTAの方々と協力し、ダンボール12箱分もの食品や日用品の回収をしました。昨年度から2年連続で西高フードバンクボランティアを開催しましたが、昨年度よりも多くの食品、日用品を回収することが出来ました。豊橋西高校で回収された食品や日用品はNPO法人東三河フードバンクへ寄付しました。□	2	3	12
329	チームフェアリー	美しい豊橋市を！ホタルを！守る！！	6	梅田川沿いには、タバコや電池、マスクなどが捨てられています。タバコや電池は川の生物たちに大きな影響を及ぼしてしまいます。また、ゴミが捨てられることによって美しい豊橋の景観も損なわれてしまいます。	ホタルだけではなく、梅田川に住んでいる魚や微生物たちが安心して安全に、自然が豊かな川に住めるようになって欲しいと思います。また梅田川は渥美湾にも繋がっているため海の魚などの生態系にも影響が出ず、そこに暮らしている魚たちがのびのびと暮らすことが出来る海・川、そして美しい豊橋市になって欲しいと思います。	梅田川沿いでタバコや電池、プラスチックのゴミなどを拾いました。タバコや電池は水に浸かると有害物質を出してしまったり魚たちに大きな影響を与え、水に溶けることがないから長年水を汚染してしまう、と思ったので回収するときには、フィルターやポケット懐中電灯の部品を残さないよう心がけました。プラスチックは最近海で魚だけではなく海洋生物にも影響が出ている、と大きな問題になっているので海に流れないように拾いました。	11	14	15
330	もち	地球が住めなくなる前に…。	1	豊橋市は日本の中でも発展した都市であるが、その地域間の格差は存在している。中心部の都市化が進む一方、私の通っている豊橋南高校周辺は自然に溢れている。中心部の自然は少なすぎるし、これではただの都会である	人が住みたいと思えるような町を目指していきたい。ただただ都市化が進む一方では、魅力はどんどん衰退して行っているように感じる。味気ない町。本当に豊橋市に住む人は満足しているのだろうか？このままでは、どんどん人が離れて行ってしまう。ただ、これだけ人が住んでいる町なのだから、もっと美しい街になるはずだ。	実績がある訳では無い。しかし、本当に豊橋市のことを思って、考えているのは確かである。まず、地球温暖化についての人々の考えは甘すぎる。この問題は、僕1人が気をつけることによって解決できる問題ではない。世界中の人々が手を取り合って、協力して、やっと解決できる問題だという風に私は思う。まずは人々の意識を変えることから始めよう。都市に自然があれば、人々は「美しい」と思うだろう。この町には、緑が少なすぎる。	13	15	11
331	MOMO	誰もが手軽にできる地球温暖化防止対策	1	気候変動に関する問題を自分のことと捉え、個人レベルで具体的に実践できることを考え、それを実行することが必要だと思います。個々の活動が地域に広まっていくことで連帯意識が芽生え、大きな力になると思います。	気候変動に関して、一人ひとりが危機意識を持ち、自分ができることを実践することで自然と共生できる豊橋市であり続けること。	プランターにゴーヤの苗を植え、窓にネットを張り、グリーンカーテンを育てました。葉が大きく生い茂るよう、ゴーヤの実は小さいうちに摘み取りました。水やりの際は雨水を貯めて活用しました。エアコンの使用量が減ることで電気代の節約にもつながりました。	13	11	17
	Honey チュ〜リップ with 愛	豊橋市の都市基盤と交通安全について	5	愛知県は交通死亡事故が多く、またその中でも豊橋市は多くなっている。信号機、カーブミラー、見通し、車道、歩道といった道路環境の危険な箇所を改善し、安心、安全な交通環境の整備という課題を解決したい。	私達が目指す将来の形は、都市基盤の観点から、交通事故の原因となる要素を改善し、少しずつ交通事故の数を減らしていくことです。また、豊橋市を中心として交通事故の発生率を減らしていき、愛知県が交通事故による死者数ワーストワンを脱出できるようにしたいです。	豊橋市の中でも人通りが多い駅前と、そこから東高校までの道のりであぶない場所を調べた。駅から郵便局までで、歩道のタイルが飛び出しているところがある、大通りに繋がる細道が店や塀などで見通しが悪い、文化会館前の道のりでの車のスピードが速い、大池公園から東高校の近くへ出る道で、歩道が狭かったり、塀があつたりして見通しが悪い、歩道と車道の段差、などがあつた。	11	16	

◆高校生の目指すゴール

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標を達成しよう
41	64	45	16	10	12	31	19	9	18	79	116	49	62	66	21	19